京城日報

朝刊 （夕刊合せて十頁）

本紙定價 每號一部金五錢▲一ヶ月郵券共前金壹圓十五錢▲三ヶ月同三圓卅錢▲六ヶ月同▲郵券代金一割增

廣告料金 五號十六字詰一行一圓三十錢▲五號同特別二圓六十錢▲二號八字詰同▲四號十字詰同

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門長距二番 振替京城三〇〇番

[illegible]	2.08	3.45	4.22	5.50
[illegible]	3.36	5.12	6.03	7.10
[illegible]	5.42	6.50	7.48	8.52
[illegible]	6.50	7.50	8.55	9.55
[illegible]	5.54	8.46	4.57	6.50
[illegible]	6.33	9.33	5.40	7.38
[illegible]	6.45	9.49	5.55	7.54
[illegible]	6.50	9.55	6.00	8.00
[illegible]	7.22	12.45	6.29	10.20
[illegible]	8.30	2.48	7.35	10.46
[illegible]	10.05	5.20	9.12	11.28
[illegible]	11.60	8.10	10.55	1.00
[illegible]	4.15	4.38	5.45	8.05
[illegible]	9.27	10.40	11.20	12.55

乖離しかけた英佛の關係（七）
―デルカッセ論―

「デルカッセは國際會議の開催に頑強に反對した。首相のルーウエ及他の閣僚は彼れの態度を以て危險なものとした。デルカッセは佛獨開戰に戰爭の準備なきを慨せず『余は余の義務を盡して居る。他の閣僚も無論各自の義務をなして居た筈でないか』と逆襲した。而も佛國政府が六月六日の閣議に於て最後の態度を決定せんとするや、閣員中外相を支持するものが一人もなかつた。此の間獨佛の危機頻々切迫し、獨逸はヘンケル フオン、ドンチルスマルクを巴里に遣はし、國際會議拒絶に伴ふ危險をルーウエに說かしめた。デルカッセは國際會議に應ずることが佛國の屈辱である所以を力說し、且一朝事あれば英は艦隊を動員し、十萬の兵を上陸せしむる旨の申し出があつたと報告した。首相は英國の申し込に應ずることは即ち獨逸との開戰を意味せずやと反問し、國際會議に應ずべきを主張し、閣員また首相を支持したので、デルカッセは『佛國が一度讓歩を屈すれば、獨逸は益々增長して來るだらう』と警告の言葉を後にして辭職した。デルカッセの友人はルーウエを猛烈に批難した。併しルーウエの裁斷は止むを得ざるものであつた。獨逸はマドリット條約の調印國であるから、モロッコに正當の利害を有するものである、而して斯の如き國際的問題につき、國際會議を要求するは不當でない。

第二にデルカッセは佛の軍事的準備を計算に入れて居なかつた。彼は獨逸の脅迫は脅喝に過ぎないと云つたけれども、果して脅喝に終るや否やは不明である。第三に彼の頼みとして居た英の軍事的應援は彼の早合點に過ぎなかつた。彼は英國に軍事的援助を求むる交涉をなしたが、拒絶された。而も彼が英國から應援のあるものと信じたのは、責任のない一二政界の巨頭の言葉を信じたに過ぎぬ。尤もランズダウンは外交上の協力を保障し、又獨逸大使に英の輿論はカイゼルのタンジーに上陸を以て英佛に對する非友誼的行爲となして居るから、フランスが攻擊されたら干涉を要求するかも知れぬと告げたことは事實であるが、これは警告であつて、必ずしも戰爭に加はることを佛國に誓つたのでない。斯くて就職以來佛國の地位を高むることに成功したデルカッセは今や危險な人として退けられねばならなかつた。

夫れから以後四ケ年間のデルカッセは政治的活動から遠ざかつて居たが、時の首相クレマンソーが議會でアルゼシラス會議の不始末を擧げて攻擊すると、彼は眞赤になつて怒り出し、流石のクレマンソーをして辭職の止むなきに至らしめた一九〇五年の總辭職により陸海軍の不備を知つた彼はそれ以來軍備の充實に心を用ゐるやうになつて居たが、軍艦爆發事件の査問會で、眞向から喰つて掛かり、海相を辭職させた。一九一一年海相として入閣し、モニー、カイヨー二代の內閣を經過した。而して佛國艦隊が地中海へ集中されるやうになつたのは、この間のことだ。

夢のやうな平和（下）
文部省圖書監修官 內田寬一

大に各國民共通の一大不滿足が經濟生活である事は周知の事實である。併し同じく經濟生活上の不滿足と言つても各國の地理的條件と歷史的經驗とに依つて國民が感じて居る經濟生活上の不滿な事情は必ずしも一樣でない。隨つて之を救濟しやうとする具體的方策も國に依つて異なるけれども、此種の方策が延いて國際問題を惹起するのは常に海外發展若くは國外發展の場合である事が從來の例に徵して明かである。世界大戰の如きも其一大原因は實に戰前歐洲列國の海外發展上の競爭にあつた事は世の多くの人が認め、殊に英獨兩國の場合に於て從來最も世人の注意を惹いて居るが。大戰の一大原因が既に然りとすれば戰後改造の歩武が列強の海外發展上の方策と密接なる關係を保つて進捗せしめられる事は何等怪しむに足らぬのである。併しながらかゝる改造が果して圓滿に遂行されて其結果に對して諸國が滿足し得るか否か、戰後頻々として吾人の眼前に展開される幾多の國際問題は其至難なる事を物語り、吾人は大戰後の世界改造が何時成就されるかに就て益々深く疑はざるを得なくなるのである。國際聯盟の規約には世界永久の平和を唱へ人類の安寧幸福を謳つて居ても、列強の實情に徹すれば戰爭を全然豫想しないものはない。華府會議に據つて協定された軍備縮限率の問題にても協定其ものが不徹底であると批難するばかりでなく、英も米も佛も伊も彼の協定條件を實行する誠意があるか否かは疑問である。而して若し協定條件が實行さるゝとしても夫れを實行する國民が眞に平和を期するの十分なる覺悟があり、又協定條件其ものも關係諸國をして滿んで之を實行せしめる丈けの質を具備して居なければ世界永久の平和を望む等の事は六ケ敷いと思ふのである。

屑屋の籠
喫煙の趣味（補遺の一）
縷汀生

余は今度元山の海水浴砂白く松青き松濤園に設けられた松濤園といふ遊園地に來た。ところが梅雨に降りこめられて、ホテルの一室に無聊に苦しんで居る。そこで煙草を好まれぬ讀者諸君にはチト御氣の毒であれど、先頃此欄に連載したる煙草の話をば、尚二三回だけ補遺として續き續けさせていたゞきたい。下手の長談義は幾重にも御容赦を願ふ。

余は元山行の列車內にて、代議士堀口九萬一氏の新著『歐米の裏表』といふのを讀んだが、中に『婦人の喫煙』と題して次のやうなことが載せてあつた。

『日本では貴婦人風の裝ひをして居つても、人中でシガレットなどを喫むと、直に特別なソレシヤ階級の婦人であると判斷しても間違ひないが、此傾で米國婦人に對すると、非常な間違ひで、米國一般の婦人の喫煙量が非常に增加したと共に、婦人の喫煙の習慣が俄に殖えたさうである。必ずしも米國の婦人が從來飲酒家であつて其代りに煙草に赴いたと云ふ譯でもないが、事實婦人の喫煙者は多い。汽車の中でも、ホテルでも、街でも、婦人の喫煙者を見掛けることが少くない。唯り米國のみならず歐洲諸國でも亦、喫煙の習慣が近來盛んになつたと聞く。』

從來歐米では、概して婦人は煙草を吸はぬことになつて居た。但南歐の伊太利や西班牙などの婦人は紙卷などを燻らして居たが、英佛獨などに於ては稀であつた。或は偶々あつても其はカフエーの女であつたさうだ。それ故男子が婦人の前で喫煙するには必ず一應其婦人の許可を得るやうになつて居た。宴會又は晩餐に招かれた時など食後婦人は客間に行き、男子は後に殘つて煙草を燻らすか、或ひは特に喫煙室の設けがあれば、其處に集まつて煙草を喫み談らくしてから客間に戻つて婦人連と一緒になるのである。然るに現在は、英國を除くの外、男子のみの集會には言ふに及ばず、婦人自席の折にでも、食卓の上で喫煙する習慣が歡迎さるゝのみならず婦人の喫煙者も少くないさうだ。余は固より婦人の喫煙を獎勵せんとするのではない。本來煙草は喫まずと濟むならば成るべくは喫まぬ方が可いと思ふ。然し婦人であるが故に喫みたいけれども止めねばならぬといふ理由はない。但婦人はどこまでも婦人らしく煙管にせよ、紙卷にせよ、特に細いのを用ふることにしたい。煙草專賣局にては試みに婦人用の細卷シガレットを製造せられては如何。畏くも昭憲皇太后陛下は常に銀の細き御煙管にて召し上つて居たさうだ。現在宮內省御備への特製紙卷煙草には其吸口の所に菊の御紋章が印せられてある。常陸產の刻煙草に『雲井』といふ細い輕い美い味のがある。雲井とは、雲と雲との形の類似するより起つたのであらうが、何となく宮廷の御用に相應しい名であると思ふ。後水尾院の御製に、

藻鹽やく海人ならねども燻り草なみよる人の爲とこそなれ

後水尾は第百〇七代の天皇に當り、丁度慶長元和の頃にて、海外との交通が尤も盛んであつた時である。

別天地
東京より 目黒行人

◆我邦に於ける火災により一箇年間の損害は約三億圓と云はれて居るが、實は遙かにそれ以上だらうとのことで從來の如く警察保安局をして防火を監督させておいたでは追附かないと今更氣がついて、內務省は全國の消防に關する統一機關を設けんものと目下相談中だとあるのなど紅蓮の焰を防ぐことは更に急務である◆東京の眞ン中イヤ少し片寄つた山の手の警察署で六七名の刑事に十手で亂打され全治迄に四週間を要する傷を負はされた男がある。そして其の男は何の故とも分らずに警察へ張り立てられた後者の亂打を受けて十日拘留になつたが巷說によると十日拘留して置けば彼の傷が癒えるだらうとの措置が外聞へもれたのださうだ。十手と倶に總てが昔に返りつゝあるかも知れない。◆一にも宣傳二にも宣傳で、兎角すべてが宣傳的になつた今日此頃、病院までがこれに感染したと見えて（癩）病院だの、サルバルサン何々藥治療院だの、ヴィタミン何々はまだしも、全治受合診療所など云ふが如き名稱を附した醫院や病院が諸所に飛び出すやうになつた。誇張譏つきの病か病院が亂暴眞逆反たるか否かは暫らく別として衞もこゝまで來ればもう澤山だ。◆佐伯灣から豐後水道方面で行はれた聯合艦隊の戰鬪射擊演習中には、砲身に約二メートルの龜裂を生じたものや、砲塔に故障が起きて發射を中止し若くは發射不可能に陷つたものなどがある。また驅逐艦や驅逐艦の內にタービンに故障を生じたものが四つもある。◆砲身や砲塔に關する說明は未だ聞かないが、タービンの故障について海軍技術官の語るところによると「タービン其物が傷いたのは一隻だけで他はビヤソンクとシャフトの故障に過ぎない。此の二つは一番熱を持ち燒けたり曲つたりするもので、粗製濫造でもなく又技術が下手になつたと云ふ譯ではない」さうである。定めし國民はそれで安心するだらう（七卅一）

種の話

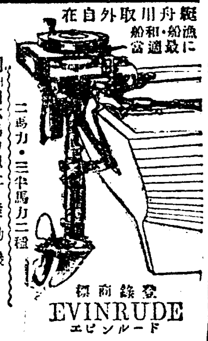
◇在獨日本人の墮落 近著の外字新聞所載に依れば日本文部省派遣の在獨日本人は大學生の墮落して居る獨逸婦人の情婦を持つて居る事で、其理由は一、日本文部省が派遣せる日本人に對し獨逸の生活狀態より算出したる適當の費用よりも遙かに多額の金額を支給し居る事二、歐洲大戰の結果獨逸に多數の未亡人や生活に窮した婦人が出來て生んが爲めには道德を考慮する暇なき事三、從前獨逸人は相當の敬意を表してゐた日本人が大戰に於て敗戰せる爲め獨逸人が恐れざるに至つた事等であると

◇榮える國と衰へる國 獨逸の伯林新聞社が此間獨逸國內及び世界各國の名士一百人に『獨逸滅亡の原因及び現在に於ける世界一等國及び二等國の近き將來に於ける興亡』に關し意見を求めたる處、大體に於て獨逸滅亡の原因は獨逸人が餘りに驕慢した結果である事、近き將來に於て興隆の兆ある國は米國、支那、印度にして、英國、佛國は從前の國威を支持する事は困難、伊太利は現狀維持、日本は軍人の跋扈が無ければ益々偉大となる國であるとの回答であつたと

大正十二年七月一日改正
价川輕便鐵道
平安南道价川郡見龍里 朝鮮

驛名	二	四	六	八
价川發	前七、三五	九、二〇	二、二〇	五、三五
雲興里發	七、五五	九、三九	二、四〇	六、〇五
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞發		前八、三六	後一、二六	後四、二九
栗開里發		八、五一	一、四六	四、四一

內科 小兒科 外科 花柳病 ✕光線科 電氣科
仁川宮町 松本醫院 電話三四五番

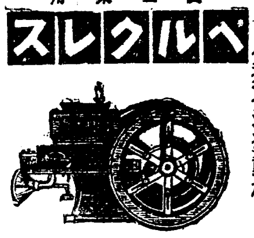
エビンルードモーター
舟艇ニ取外自在
漁船、和船ニ最適當

發動機 舶用六馬力以上 移動式材木切斷機械 自家用電燈機
二馬力・三半馬力二種 五十馬力以內
米國製 エビンルードポンプ 消火用 灌漑用 排水用
登錄商標 EVINRUDE エビンルード
東京市京橋區南傳馬町三丁目十四
日之出商會

鳩居堂の 最上エノグ
水彩用 紋出シ 十二色 七十錢
小學校用皿流シ三號 十色 廿五錢
小學校用皿流シ三號 六色 十五錢
書家用繪具各色 鐵鉢形流シ 四十錢
（目錄御報次第呈送）
香筆墨紙硯 歐米文房具商 熊谷鳩居堂
京都寺町 振替大阪

郵便局にて、公債賣出し
八月十一日より 二十五日まで
値段 百圓ニ付 九十一圓七十錢
利廻 六分七厘餘
償還 大正十九年六月一日
利子 年四回拂
元利金支拂場所 日本銀行本支店代理店、郵便局
所得稅はかゝりません

運轉手收入多大時ノ技手需要旺盛 一月十六日開始何人も直に運轉せしめ實習習最低限必ず中出 る設備あり
京城府黄金町三丁目
公認 生徒募集
入學無試驗卽時開始 語教授及校外生有 抗空部新設
京城自動車學校
姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校
卒業生は府內は勿論內地に就職大成を指圖す

健胃 強肺
資誠堂製
山田正路丸（ヤマダセイロガン）
發賣元大連 東昌洋行
コレラ、セキリ チブス等ノ 惡疫豫防藥
日露戰爭ニ征露丸ノ名ニ依リ知ラレタル胃腸病ノ特效藥ナリ消化力殺菌力強大ナレバ無病ノ人モ常ニ之ヲ服セバ胃腸ヲ健全ニシ流行傳染病ヲ豫防ス
移入元 京城本町 木村眞三郎藥房 電話本局一二二〇番

於全國農具展覽會 金牌受領
小型石油發動機
農工業用 ヘルクレス

米國ヘルクレスガスエンジン會社 日本總代理店 株式會社 千早商會
大阪西區北堀江通一丁目 東京丸ノ內ビルヂング七四三
代理店募集（カタログ進呈）
本機ハ世界ニ於ケル發動機製造會社トシテ有名ナル米國ヘルクレスガスエンジン會社ノ製品ニシテ全國コロンビヤ大學ハ最優秀ナル事チ證明シ居レリ
最新式ニシテ故障絶無構造堅牢ニシテ永久使用ニ耐ユ使用簡單始動容易燃料僅少ニシテ實馬力偉大ナリ實地ニ御使用他機ト御比較乞フ

土木科 建築科 本科 各二百名 豫科 若干名
生徒募集（中學二年修了程度無試驗編入）（中學卒業程度滿員後は謝絶）
財團法人 攻玉社工學校
東京市芝區新錢座町 電芝六九二
●九月十一日より新學期開始 ●規則書入用者は二錢郵券添る事

宮內省御用達
ヒゲタ醤油

（九州樽詰と最寄の酒醬油店にて御求め上願上候）
銚子醤油株式會社

尺八指南 上田流
森田仙堂 黄金町一ノ一九四

文部大臣認可 財團法人 東洋音樂學校
九月六日始業●男女寄宿開始 臨時學生募集●詳細郵券封入照會 東京神田表猿樂町本校へ

暑中御見舞
大阪市東區安土町二丁目 電話本局一八〇番 小尾兩替店
九月抽籤 八十二回 七十一回 六十九回 六十五回 五十二回 債券 九一〇 八八〇 八八〇 七七〇 八四〇 廿圓券十圓
割引 四十九回 八二〇 ●ぬ號 五七〇 ●を號 五五〇 ●券料十錢 ●古證劵入本廿錢
簡易公債 ●賣買 大阪七六六八番 ●取引 一通に手附金一 ●見本 番號直送 ●每月發行 年四十錢 一部十錢 ●まじない 社債 株券 勸業 債券 賣買
河州二番 廿圓五十錢

タビと運動靴 御仕入は弊店へ

【商報世界一號】 東京神田區三崎町三ノ二 合名會社 柳澤商店

星製藥株式會社第一回償還基金附社債償還公告

星製藥株式會社 第一回償還基金附 社債償還公告

一 本社の第一回償還基金附社債は、本年五月卅一日にて據置期間が滿了致しました。その後一年以內に額面償還する契約でありました。

二 本社は發行當時の條件に基きまして、年額十万円宛の償還基金を積立てまして現在三十万円に達して居ります。

三 社債利札の計算の便宜上、第一次の償還を九月一日と定めました。

四 本社はこの既定の方法によつて第一次の償還を致します。

1 償還總額 額面金二十五万円也
2 償還期日 大正十二年九月一日
3 償還價格 額面百円に付百円

但し仕拂期未到達の利札中欠缺ある時は、其の金額を償還金から扣除してお仕拂ひ致します。
欠缺利札所持人は何時にても、これを提出して扣除金額の仕拂請求をすることが出來ます。

4 償還方法 償還御希望の向は八月二十日迄に

社債の金額
社債の種類
社債の番号
住所及氏名

を記載して郵便葉書にて左記宛に御申込を願ひます。

東京市京橋区南傳馬町
星製藥株式会社
親切部

御申出に對しては八月廿一日迄に御通知申上げます。
償還御希望御申出の金額が償還豫定の金額に滿たざる時は、不足額に對して抽籤を行ひ、償還番号を本紙上に公告致します。
又希望御申出が償還豫定額に超過したる時は、抽籤によりて當籤番号を御通知致します。

五 償還取扱場所 元金の支拂は、株式会社日本ビルブローカー銀行本支店及全国各地の利札仕拂取扱銀行において、社債券引替に御仕拂ひ致します。

六 第二回社債の償還 昨年八月發行の第二回償還基金附社債も、據置期間滿了後直ちに償還の手配を致しまして、利拂等に變改を生ぜざる御便宜の時期を定めて、其の償還期日を公告致します。

七 社債御所有者の本社工場參觀と學園の見学 本社の第一工場の諸設備が稍體をなして參りました。殊に米、英、獨、仏から到着した自働的機械も漸次運轉を始めました。社債御所有者の爲めに喜んで工場を開放致します。參觀御希望の方々は毎週火、木の兩日に於て午前九時と午後二時の二回に御案內申上げます。
御令息御令嬢の御見学に御便宜の爲め、夏期休学中は毎日御案內致します。
製藥機械の運轉狀況や大設備の製藥事業を御見学遊ばさることは兒童教育上裨益する處大なるべしと存じ、御參觀御歡迎申上げます。

大正十二年八月五日
資本金五千万円
星製藥株式會社

我が 聖上陛下の御弔電に

米大統領の禮電

尙兩國の親善を飽迄希求すると

【東京電報】天皇陛下より去る四日米國大統領に御弔電を贈らせられた處大統領は故大統領の御弔電に對し七日新大統領クーリッヂ氏より左の通り御禮電があつた

大統領ハーデイングの死去に際し陛下より寄せられたる慇懃なる御弔電に對し感謝の意を表す貴我兩國を結合する友誼的連鎖をして愈々强固ならしめんとするは先任大統領と等しく予が不斷の企圖たるべきことを陛下に確證す

月 日 北亞米利加合衆國大統領カルヴイン、クーリッヂ

大日本帝國皇帝陛下

遺骸を聯邦政廳に移す

【華盛頓八日發電】故大統領ハーヂング氏の遺骸をホワイトハウスより米國聯邦政府に移すに當り行列は五哩の長さに及んだ新大統領クーリッヂ氏を始め各名士外國外交官等行列の先頭に進んだ遺骸は翌朝マリオンに移す迄は聯邦政廳に安置すると

故ハ氏の追悼會

外務省の主催で

【東京電報】外務省の主催で十日午前十時から築地三一致會で前米國大統領ハーヂング氏の追悼會が催さるゝ筈で粕谷議長は衆議院を代表し又岡野幹事長は政友會を代表して列席する筈である

勅使御差遣

【東京電報】十日築地三一致會に於ける前米國大統領ハーヂング氏の追悼式には畏くも天皇陛下よりは勅使を御差遣になる由

米土條約調印

尙獨土條約を復活させる

【倫敦八日發電】米土新通商條約はローザンヌで調印せられた尙獨逸と土耳其との關係はヴエルサイユ約定に據り一九一九年以後斷絕して居るのと解決されて居たが土耳其は今回之を復活するに決した

條約內容

【東京電報】六日ローザンヌに於て調印せられた米土平和條約は左の條項を含める趣き報道せられる

(一)國際法の原則に據り兩國關係の樹立(二)兩國領事職務關係(三)兩國間通商貿易關稅關係(四)國際法の原則に據る兩國人民の居住及營業並に財產權の取得に關する規定(五)現在の必要に應じ一八七四年締結の犯罪人引渡協約の改正(六)治外法權制度の撤廢

近東條約批准問題

日本は聯合國の批准寄託を見た上で

【東京電報】去る七月二十四日ローザンヌに於て調印された對土平和諸條約の效力發生期日は土耳其の批准及び聯合國側英佛伊三國の批准寄託完了に依り其效力の發生を見るべく日本としては非招請國であるので右聯合國批准寄託の確實なるを確めた上一切の手續きをなす方針であると

アンゴラ兵卒復員

【倫敦八日發電】アンゴラ政府は二十歲以上の兵卒は總て復員を開始した旨發表した

獨佛會商不可能

獨首相議會に於て演說す

【伯林八日發電】獨逸首相クノー氏は帝國議會に於て演說し目下の狀態では佛國と交涉を開くことは不可能である佛の要求條件が果して如何なるものであるやを知る迄は吾人はルール地方に於て守勢的反抗を繼續せねばならぬと斷言した

佛の對獨復讐手段

【デュッセルドルフ八日發電】佛白兩國に對し獨逸人が攻擊を試みたに對する復讐手段としてデグート將軍は再び獨逸の占領地域間に封鎖を命じ八日閉鎖せしむることゝした

獨穀物管理局閉鎖

【伯林八日發電】獨逸國立穀物管理局は外國穀物の輸入を一手に引受けて居たが九月十五日以後閉鎖の已むなきに至つたと

張氏の露支交涉準備

李友蘭氏を密かに莫斯科に遣る

【安東縣特電】安東縣の日支合辦採木公司支那側理事長李友蘭氏は目下奉天に滯在して過般死亡した奉天省公署々長史紀常氏の後任たるべく運動中であると噂されてゐるが確聞する處に依ると右は世間を瞞着する一種の風說に過ぎずして實際は張作霖氏より密かに內命を受け過日モスコーに至り目下同地に滯在して秘密裡に勞農政府と露支交涉の下準備中で此の交涉は遠からず實現すべき模樣であると尙李友蘭氏は往年奉直戰爭中特使として派遣された人で張氏の信任が最も篤いと

威海衞還附調印訓令

【北京八日發電】英國公使は本國政府から威海衞還附協約に調印差支へなしとの訓令を受けた

日露交涉經過伏奏

兩元老にも報告する

【東京電報】十日の閣議で內田外相は坂本博士より日露交涉經過の報告を爲し十一日那須野に赴き御避暑中の攝政殿下に詳細伏奏し西園寺松方兩元老にも夫々報告するが交涉顛末は其後中外に發表する豫定である

川上公使ヨ氏に別れの傳言

【東京電報】九日午後四時過ぎ川上公使は宮川通譯官と倶に精養軒に坂本博士を訪ひ約一時間に亘つて會談したが其の際川上公使の夫人からヨ氏夫人マリヤへ餞別として記念品を贈つた、川上公使は實はヨ氏に別れの辭を呈すべく訪れたのであつたが出發を前に病體の安靜を保つ必要があらうと察し遠慮して坂本博士に傳言を賴んだ譯であると語つた

坂本博士は『今の處では心配はない併し明日になつて暑くなれば幾分延期する私は汽車迄附添つて行く心算である』と語つた、尙旅費の乘馬倶樂部でマリヤ夫人に贈つた馬は連れて歸るさうだ

ヨ氏の容態は旅行に差支へない

坂本博士は滿鐵迄附添ふ

【東京電報】ヨッフエ氏の歸國準備は全く整つてゐる九日正午頃マリヤ夫人は秘書のツーリップ氏を伴ひ御土產を買ひに出掛け零時廿五分頃シユワルサロン及びレーヴィン兩氏は自動車を驅つて外務省を訪ねた、ヨ氏の容態は旅行に差支への無い程度

田中外官の招宴

【東京電報】十日露國の途につくヨッフエ氏隨行の秘書官等を主賓として田中外務次官は九日正午官邸で午餐會を催したがヨ氏は病氣の爲め缺席しレーヴイン、シユワルサロン、ツーリツパの三氏出席し外務省からは川上公使松平歐米局長廣田情報部長東鄕第一課長宮川通譯內山秘書官等出席し田中次官一場の送別の辭を述べレーヴイン氏ヨッフエ氏に代り日本政府の歡待に對する謝辭を述べ二時散會した

定例次官會議

行政整理案打切

【東京電報】定例次官會議は九日午前十時より首相官邸に開會、宮田翰長、馬場法制局長官、井上內務次官以下各次官出席前回に引續き行政整理の案件に付き協議を爲し兎も角も今回を以て打ち切る事とし午餐を共にし散會した

極めて簡單な 京畿道式改良溫突

素人でも立派に出來る

說明するとザツと恁んなもの

京畿道式改良溫突の改造方法に就き京畿道技師藏石勝氏は左の如く語る

溫突の改造は燃料節約、治山、治水、火災豫防、家庭衞生といふ各種の方面から見て頗る重大な問題であるそこで京畿道式改良溫突は今や全鮮に亘つて白熱的に宣傳されつゝあるが

其改造方法は 至つて簡單で只從來開放的に出來て居る焚き口と煙突とを密閉して外氣が流通しないやうにすればよいのである勿論きりにするのではない開閉自在にし一定の時間焚いたら閉塞して外氣が流通しない樣にするのである先づ焚き口の方から說明すると從來の焚き口は廣過ぎるから焚くのに大した苦痛を感じない範圍に於て成るべく縮小し普通の溫突なら橫一尺縱八寸位が理想的である次ぎに蓋板は鐵板か石油罐の古板でよいから薄板二枚を縱橫に重ね釘で打合はせればよい一枚だと如何に厚くても反りが來て焚き口に密着しないから駄目である蓋板の內面には亞鉛板か

洋鐵板を張つて 平滑にすることが肝要である而して蓋板の裏面の周圍には約五分の幅で厚さ二三分位の三つ組の古布で緣をつけるのである、さうでないと焚き口の周圍と蓋板の周圍とが密接しないから空氣が出入して目的を達することが出來ないだから焚き口の周圍には軟かい粘土を塗て其粘土がまだ乾かない內に蓋板を押當て相方がぴつたりと密接する樣に造らなくてはいけない蓋板の大きさは勿論焚口の大きさに準じて造るのである其次は煙突の說明であるが煙突が亞鉛板か洋鐵板又は土管で出來て居れば亞鉛板で茶筒の覆せ蓋見たやうなものを作つてすぽんと篏めるのである

若し石か粘土 で出來て居るなら成るべく平滑な石か陶器製の蓋を以て其口を塞ぐが若し煉瓦で高く積上げてあるものならば蓋の代りに煙道遮斷板を裝置するがよい何れにしても其要點は外氣が少しも流通しないやうに工夫して造ればよい而して燃料が完全に燃燒したら焚き口と煙突の口に蓋をして外氣が流通しない樣にするのである以上の如く至つて簡單であるが簡單なだけ少し道りロが惡かつたら效果が少い、だから若自分で上手に出來なければ附近の警察官に聞けば何處でも親切に溫突改造を安くてやつてくれる職人を教へてくれることになつて居るから遠慮なく最寄りの交番で聞くがよい

稀らしい暑熱を冒して

精細に視察する政務總監

統營から鎭海…馬山へ

【鎭海電報】有吉政務總監一行は九日午後零時半統營着郡廳にて官民數十名を接見し次いで郡守より管內狀況を聽取し漁業組合及び警察署を視察し終つて統營要塞部所屬の警備船嗎丸にて灣內を視察し午後二時半鎭海に向つた此日統營は近來にない暑さで九十五度に達してゐた

× × × ×

【鎭海電報】總監一行を乘せた警備船金剛丸は錦のやうな海上を馳せて九日午後五時鎭海灣藤崎に到着した是より先き金剛丸が遙か沖合に姿を現すや參司要港部司令官、高崎參謀長、津田參謀、細谷副官、山本要港部副官、野崎面長、長谷川署長、鎭山分隊長、松尾道評議員等主なる官民三十餘名は要港部所屬ランチにて出迎へた總監は著するや直に自動車を驅つて要港部要塞司令部を訪ひ喜和瀨の鮮人街を視察した

× × × ×

【馬山電報】次いで六時海軍機關から要港部のランチに搭乘し馬山に向ひ同七時から府廳に於ける茶話會に臨んだ總監は麗水で腹を損ねたといふにも拘らず暑熱を冒しての精勵振りには官民ともに感激してゐる

滿洲救濟資金

第二回分受領期

【東京電報】東拓が滿洲救濟資金として大藏省預金部から融通さるべき四百萬圓の低利資金中二百萬圓は既報の如く去る七月末既に領收したが之に對し東拓は年七分以下の利率で在滿邦人に貸付ける事となり償還期限は五ヶ年以內で右の條件にて融資を實行し預金部に納付し殘額二百萬圓は其の貸付狀況に應じて交付される事となり居たるが右の成績が相當良好なる爲め第二回分は本月末を以て第一回同樣の形式にて融通される事に決定した、尙鮮銀も同時に借入の形式で同額を受取る筈である

本年は豐作ならん

過日の洪水には關係なし

三井殖產局技師語る

過日來の大降雨は全鮮各地に亘つて人畜及農作物等に多大の損害を與へたが此の洪水と農作物に付き三井技師は語る

過般の大降雨は 先づ京釜、湖南線を荒し續いて京義線に到り終りには咸鏡線に及び殆ど全鮮的の觀があり殊に平壤方面は人畜の損害は素より耕地の埋沒した區域も可成り廣く各地に於ける人畜の損害は寔にお氣の毒に堪えぬが一方之に對する稻作の影響を見るに稻作に於ても埋沒された部分は決して尠くないのである。然しながら本年は最初植付當時に於て頗る順調であつた關係上付狀態に比較して約十萬町步ばかりも早く植付を終了して居る。從つてそれだけ昨年より

成績が良好な譯 で今回埋沒された地域に比較しても尙遙かに植付を順調に終了した區域が廣い事になつて居るのみならず洪水後は此の一兩日の如く炎熱の暑さであるから之れが非常に稻作には好影響で若し此の調子で引續き天候が順調であるとすれば昨年の一千五百一萬餘石の收穫に比し必ず本年は增加するものと見込で本年は乾燥期年であらうと推測されて居る唯此の上の天候如何は如何に變化するか豫測し難いがそれも此調子なら大概大丈夫だらうと觀測して居る次第である

中央鐵道總會

【東京電報】朝鮮中央鐵道株式會社では二十日總會を催し營業報告決算案を附議する

北滿鐵道復舊

【長春九日發電】長春泥家屯間の線路漸く九日午後四時復舊し列車の開通を見るに至つた

賦課等級

鮮人學校費戶別割

谷府尹の說明

大正十二年度朝鮮人學校費戶別割賦課等級の件附議の爲め八日午後二時より學校費評議會を召集したが谷府尹は大要左の如く說明した

學校費戶別割は公立普通學校の擴張充實に要する經費を滿たすべく大正十年度に於て創設施行したるものであつて本年度は施行以來三年目である

戶別稅は府內に於て獨立の生計を營む朝鮮人に對し其の資產所得及生計の程度を標準とし等級を設けて賦課すべきものであつて而して朝鮮人の資產所得は府內に在るものよりも府外即ち他道府郡に在るもの頗る多く殊に朝鮮人の資產は主として土地であることは言ふ迄もなく其の土地は大部分府外にあり即ち全鮮十二府二百十八郡二島二千五百五面中京城府住民の有する土地は十二府百九十五郡千五百五十六面に亘り其の筆數三十萬筆に達するのである隨つて戶別割課稅標準の調査は實に容易の業ではない依て大正十年度に於ては府內に於ける課稅標準に付て相當調査を遂げたるも府外に於ける課稅標準に付ては調査の餘日なかりし爲已むを得ず種々の材料に依り所得を推定するの方法を執り土地より生ずる所得の如きも其の收穫即ち收入額を採用し之に依り等級を設けたるを以て課稅標準の算定上遺憾の點少からざりし爲納稅者の苦情百出し徵收上多大の困難を感じたるを以て大正十一年度に於ては能ふ限り納稅者の資產所得を調査し賦課の公平を期すべく相當努力し土地の地價に付ては特に全鮮各府面に對し數回照會を重ね之に基き課稅標準額を算出し等級を定め提案したる處府評議會に於ても極めて少數の修正を除く外大部分原案に同意を得たる次第であつて納稅者に於ても個人的に於て前年度に比し其賦課額に關變ありたるにも拘らず異議申立者の如き極めて少數にして大體に於て圓滿に其の執行を見るに至つたのである大正十二年度の戶別割豫算額は十八萬圓であつて前年度豫算額に比し三萬七千五百圓を增加したのである依て課稅標準の調査に付て前年留意したる外府外に於ける土地所有上の異動增減等に付ては更に全鮮各府面に數度照會し之に基き所得額を算出し又府內に於ける所得にも一層調査の步を進め賦課の二衡を失せざることを期したのである即ち本年度に於ける增徵額に付ても一般既納稅者に對し按分的に分賦するが如き方法を避け其の半額即ち二萬八千餘圓は所得額の新査出に對し賦課し又五千餘圓は賦課率の累進率を幾分高め增收を計り又一萬五千餘圓は四十六等以上に一般的に分配し又一萬一千餘圓は新規納稅者二千百五十七人に對し賦課し負擔の適實公平を期したのである本年度の賦課人員は一萬四千二百七十九人であつて前年度の最初豫定賦課人員一萬二千百二十二人に比し二千百五十七人即ち一割七分を增加せるも朝鮮人の全戶數三萬九千餘戶に對し賦課戶數僅かに三割六分に過ぎないのである納稅者一人當稅額は十三圓八十五錢にして前年度の十二圓七十三錢に比し一圓十二錢を增加し割合に於て百分の八强を增加す又納稅者の所得額は總計二千六百九十七萬餘圓にして前年度の二千三百六十九萬餘圓に比し三百二十八萬餘圓を增加す之れ主として從來不明なりし家族等の所得を發見する等調查周到の結果である

本年度賦課總額は十九萬七百九十六圓(豫算額十八萬圓)にして其の負擔額の割合は地主を第一とし商工業者之に亞ぐ又納稅者數の割合は少額所得たる農業者を第一とし商工業者之に亞ぐ

海運界稍活氣付く

朝鮮方面は依然貨物不足狀態

朝鮮の出穀期も一段落を告げ又續いて大連浦鹽方面の大豆、小麥及豆粕等も殆ど終局となつたが北海方面の木材及び海產物の積取りは非常に盛況で

此方面へ仕向 けられて居る船舶は三十萬噸に上つて居る從つて傭船料の如きも漸次昇騰し本年一月に比すると重量二千五百噸級が三圓二十錢から四圓四十錢まで上り賃銀に二圓方の暴騰を示して居る又運賃も本年一月若松渡一圓六十錢であつたのが目下二圓六十錢といふ高價を稱へるやうになつた斯かる狀態であるから久しく繫船主義を取つて居た船主も續々就航するやうになり六月八日の報告に依ると二千噸以上の繫船は僅々五隻一萬三千五百噸で四千噸以上は皆無の狀態で月初めに比較すると實に十八隻十一萬九千噸の激減を示して居る全く

一陽來復 感がある然しこれを以て海運界が恢復したものと見るのは早計である昨今の海運界殊に近海方面の好況は前述の次第で遠洋大型船も歐洲、濠洲、北米大西洋及大平洋等に於て農產物、木材、鑛山物等の輸送が順調なので能く外國船と對抗しつゝある又一面には川崎、帝國汽船等の五社がプールを組織し傭船料の切崩しを防禦して船主の擁護に努力して居るのも活況の一因をなして居るのである仍て今後に於ては昨年の如き不況が再び出現するやうな事はあるまいかと信じられるのである即ち昨年を以て海運界は底を入れたものとし漸次恢復の

曙光を見る事 が出來るのではないかと思つて居る翻つて鮮海運界を見ると米穀豆類の輸送が一段落を告げ社外不定期船は大部分北海方面に向ひ當地方面には影を潜め僅に定期の運航を見るのみである而して海產物も旺盛期を過ぎ北鮮方面からの木材が唯一の輸送貨物であるが斯の如く愈々夏枯期に這入る次第である輸入貨物も關稅撤廢の結果從來の通關貨物は自由に直接消費地へ輸送される樣になり自然鐵道を利用する傾向もあつて當社の如きも統計に依ると搭載數量が多少減少を示して居る斯かる次第で我朝鮮は

內地海運界の 好況に連れて高い傭船料を支拂ひ一面貨物はこれに伴はないといふ狀態でこれが經營に當り殊に定期航路はなかく困難を感ずる次第である(朝郵當局者談)

操短妥協困難

業者某氏に依ると中小紡績側の操短實行運動は益々猛威を加へつゝあるが大紡側は强硬に反對を維持し操短に依つて高値保持の延ばし行ふ時は前途不測の禍ひを招くべしとの理由の下に小紡の反省を促しつゝあり目下の形勢にては結局妥協不成立に終るに至らんと

京城客月貿易

輸移入減少

京城稅關支署取扱に係る七月中の輸出入通關貿易額は輸出七萬百九十二圓、輸入五十八萬六千六百六十六圓合計六十五萬六千八百五十八圓にして一月以降の累計に於ける前年同期との比較を示せば次の通りである(單位圓)

	十二年	十一年	比較(△印減)
輸出	六〇六、八六八	四七三、五七六	一三三、二九二
輸入	四、九二〇、一七〇	五、六〇〇、二五〇	△六八〇、〇八〇
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

卽ち輸出に於ては十五萬五千餘圓增加であるが輸入に於て六十八萬餘圓の減少となり總額に於て五十二萬四千餘圓の激減を示すに至つたが之は云ふ迄も無く不況に依る商取引の衰退に基因してゐる、七月中に於ける輸出品の主要なるものは葉煙四千六百四十八圓、牛皮三千五百八十二圓等である、又輸入品では粟(四八、六三九圓)豆類(五〇、七二八圓)小麥粉(一、七七二圓)煙草(五、三七二圓)革類(三、七四四圓)綿織物(九、二六六圓)麻布(六、五五〇圓)毛織物(一三〇、四二七圓)絹織物(六七、〇〇九圓)紙類(一、四九九圓)機械類(四二、八五九圓)木材(三九、七五五圓)豆粕(七、七二五圓)等が主要品であるが粟の輸入は財界不況以來鮮人向き食用として年々異常の增加を示してゐる、今年は外米の輸入も行はれたやうだが生活必需品增加の一面に於て奢侈品移入減少の傾向にある事は特に注意を要する、酒類、織物、砂糖等の七月中移入高を見るに酒類は三萬七千百九十九圓、織物二十三萬二百六十一圓、砂糖五千百七十五圓にして一月以降の累計に於て前年同期と比較すれば次の通りである(單位圓)

	十二年	十一年	比較(△印減)
酒類	三三、三〇五	二八、二三八	一三、〇六七
織物	二、四四七、五八八	二、七六七、四五〇	△三一九、八六二
砂糖	一五一、四二二	一六八、九九九	△一八、五七九
合計	二、八〇五、一二四	三、一〇五、五四九	△三〇二、四二一

卽ち酒類は一萬餘圓の增加であるが織物及び砂糖は三十餘萬圓の減少となり總額に於て三十萬二千餘圓の減少を示してゐる

咸鏡線一部開業

咸鏡南部線西湖津退潮間十二哩は九月二十五日頃より營業開始の豫定なりと

鮮銀總裁歸鮮

【釜山電報】東上中であつた美濃部鮮銀總裁は突如九日夜釜山上陸鐵道旅館で晚餐を濟まし同七時の急行列車で北行した

情報委員會規程改正

十日附訓令を以て朝鮮情報委員會規程第六條中『朝鮮總督府判任官』を『朝鮮總督府及び同所屬官署判任官』に改む

普通學校新設認可

京畿道始興郡管內に八月六日附けを以て左記普通學校設置の認可ありたるが同校は十月一日より開校すべく目下建築工事を急ぎつゝありと

名稱 君子公立普通學校

所在地 京畿道始興郡君子面去毛里

公會私會

◇陸軍異動者送別會 時實京畿道知事李完用侯外京城の官民十六名發起となり今回陸軍異動の結果內地に轉任し又は待命退職せし安滿中將、前田、栗原、武川、黑江、志賀、小室の六少將を始め異動者中佐官以上三十六名を招待し左記に依り送別會を催す由希望者は京城府庶務課(電話本局八番十二番)へ申込まるべしと

日時 八月十二日(日曜日)午後正四時

場所 朝鮮ホテル

會費 金四圓(當日持參のこと)

申込期限 八月十一日午後三時限り

◇勸信株主總會 勸業信託の臨時株主總會は十一日午後二時より公會堂に於て開催の筈なるが附議事項次の如し

一、買入銷却の方法に依り資本金を五百萬圓に減少の件

二、買入の時期及び價格は取締役會の決議に一任の件

三、定款第二條及第六條の變更の件

人事消息

▲岡田寬一氏(神戸鐵道局長)十六日神戸出發京城一泊の上大連に向ふ由

▲堀江武夫氏(農商務水產技師)九日夜入城浦尾へ

▲長友寬氏(釜山水產試驗場技師)同上

▲三好殖銀釜山支店長 九日夜入城不知火へ

▲極川克彥氏(京城郵便局長)十日出發全北、忠南方面通信事務視察をなす由

▲鈴木高雄中將(陸軍砲兵監)朝鮮各砲兵隊檢閱の爲め三週間の豫定にて九日朝釜山着同九時北行

▲林田一郞少將 九日朝釜山通過內地へ(釜山特電)

京日評壇

漢字制限は文部省の英斷に依りて、愈々各方面に於て實行さるゝに至りさうな傾向を現して來た、東京大阪に於ける主なる新聞社は、最近漢字制限實行に關する共同の宣言書を發表した、まことに結構なことである

◇漢字制限が所期の通りに行はるゝことになれば、學徒の頭は餘程樂になる、尤も從來も學徒の神經衰弱症とは別に因果關係は無かつたやうだが、樂に成るといふことは結構なことである。

◇然し、先年米の不足した時に、麥を食へ、粟を食へ、といふ宣傳が盛んに行はれたが、如何に四苦八苦しても苟くも米を食ひ得る者は、麥を食はなかつた、粟を食はなかつた、唯々漢字制限も餘程氣永にやらねば、漢字を數多く知らぬ者が、數多く知る者を數多く知らぬことをキマリ惡く思はぬといふ位の效果しかあるまい、イヤそれだけでも結構なことである。

◇此上、慾を言へば、單に或標準の下に字數を制限すると云ふので無く、無茶苦茶に小面倒な熟語、半熟語、…は可笑しいが……兎に角變挺な熟語を制限することが大に必要だ、實は漢字の制限よりも漢字を二字以上列ねた熟語たるもの、制限の方が急を要するかと思はれる程である、

◇殊に法令の用語などは、漢字制限の企てを一時の遊戲に了らせるか、何うかといふことに大なる關係がある、現在でさへ、法律の條文などは、字義の解釋だけでも可なり骨が折れるものとされて居る、漢字制限が注文通り行はるれば益々難解のものと成る、故に先づ以て法律命令の用語から改めてかゝらねばならぬ、デ無いと、法智にあらざれば法律を知るの必要の無い世の中を創造しなければダメ

◇況んや、今時の法學者先生、法學の講義などするときには、盛んに漢語から種々の文學や文句を引張り出し漢語を學ばねば法律を學ぶに頗る不便であることを感ぜしむる、ことが流行るに於てをやだ、こんなことも止めて貰ふかナ、

海 の風に吹かれたり、泳ぎから上つて皮膚の荒れましたる時におつけになれば、美しくお顏の艶を增して、きめを細かにする

御園四季の花

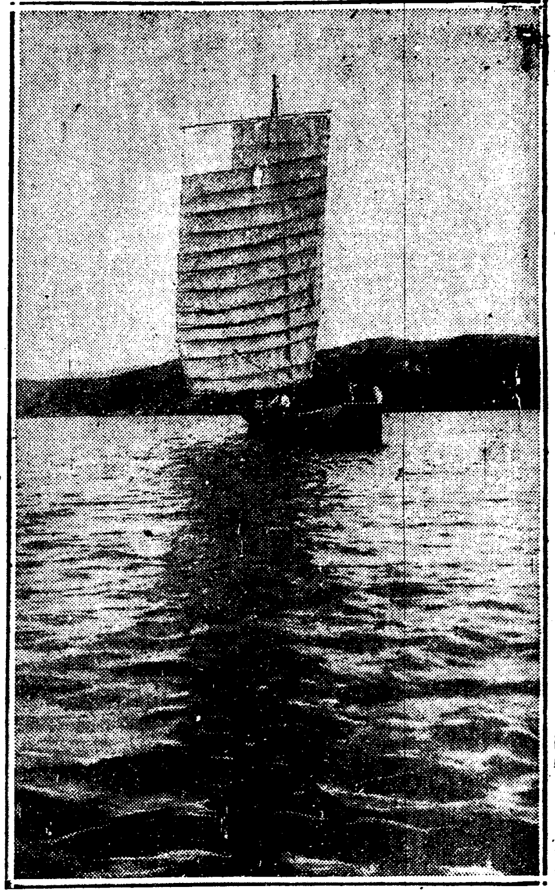
山 の溫泉にお遊びの折など、奧床しい芳香が常にお心を慰めてお手輕にお顏直しが出來る上お顏の脂肪とりにも一番よいのは

御園紙白粉

御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園

御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

三一〇



涼味一　漢江の午後一

有難き御聖恩
古橋事務官謹んで語る

聖上陛下には平壤大洪水の被害を聞召され八日御内帑金より七千圓を救恤金として御下賜あらせられた事は既報の通りであるが右に就き朝鮮總督府東京出張所古橋事務官は謹んで語つて曰く

『全く御聖慮の厚きに感泣せざるを得ない宮内省に於ては逸早くも平壤の水害に就き度々の御照會もあつて實に恐縮した次第である御下賜金の分配に就ては總督府で適宜に行ふことゝ思ふ平壤は大同江の氾濫の爲めに未曾有の慘害を蒙つたに係はらず死傷者の少かつたことは不幸中の幸ひである要するに是等の災難に照して治水事業の完備を圖る第一歩として山林事業の發達に益々努めねばならぬと』（東京支局特電）

强奪した七百圓を握つて首魁絶命
殘黨は鮮内に逃げ込む　清城鎭は秩序全く回復

清城鎭その他の情報によれば不逞團の襲擊は矢張り八日午前三時半の事で當時駐在所員十一名の内三名は巡視中で不在、八名が應戰したが不幸にも羅田巡査は敵彈に當つて即死した殘りの七名が奮戰して賊徒三十六名中五名を斃し二名に重傷を負はせた賊の首魁平北義州郡松長面生れの金承烈は七百圓の强奪金を懷中したまゝ重傷を負ひ救護班の手當中に死亡した、賊は午前五時半頃對岸に船で逃走したるを警官隊が一齊射擊したので内七名逃亡したるも殘りは鮮内に逃げ込み潜伏したので引續き嚴探中である、松尾巡査は奮戰中左大腿部に貫通銃創を受けたが生命に別條ない元檢事は八日朝新義州發現場に急行した、以上の外詳報なきも今は全く秩序回復してゐるといふ（新義州特電）

李鍝公殿下御歸着

學習院五年生に御在學中の李鍝公殿下は夏季休暇であるので九日午後六時五十分京城驛着列車で歸省せられた、東京より御附の人々は李王職贊侍朝沼純一、金永昌の兩氏で、仁木事務官は下關迄、又李堈公妃殿下は女官三人を隨へ天安まで何れも出迎申し上げた、京城驛には李完用侯を首め末松事務官其他李王職關係の人々多數の出迎ひ者があつた殿下には御機嫌よく自動車にて本邸に歸はせられた

二人娘家出
醫薬教師に惑されて

福岡縣田川郡金川村猪三三八番地酒井マツエ（二〇）同西村藤子（一七）兩名は數日前醫薬講師と自稱する行武周太郎（三〇）の甘言に迷ひ朝鮮方面へ高飛びし府内に潜伏して居る形跡があり府内各署で搜索して居る

虎列刺患者か
吐瀉して急死した男

府内黄金町一丁目の一六大番地勞働朴某は九日朝食を認めた處俄に腹痛を發し數回烈しき吐瀉をなし遂に午後四時頃に至り死亡したので光熙町の醫生徐内之が診斷したるも病名不明の爲め其の筋に屆出た本町署では直に此旨を道衛生課に通報したが時節柄虎疫ではないかと憂慮して居る

社長大恐慌
派出所に逃込む

府内黄金町一丁目の共濟社は鮮人の契を營み加入者も相當あるに拘らず社長朴逸根は加入者が契落札に抽籤して當つても言を左右にして落札金を支拂はないので加入者側で不平を鳴らして居たが朴逸根が二箇月前に辭したので忽ち掛金を費消したものに相違ないと强談判に及んだけれど埒が明かず九日午前九時頃加入者六七名が武橋町三番地の朴方へ押し掛け强談判したるも要領を得ず同伴して本町署へ赴く途中突然加入者達が朴を引摑えて暴行に及ばんとした騒ぎに朴は這々の態で太平町交番へ訴へ出た

阿只姫
元山へ避暑

李王職今村事務官は九日朝着列車にて來元し直に松濤園海水浴場に赴き仔細に視察したが右は近く阿只姫が元山に來遊相成る事となりその下檢分の爲めであると、阿只姫の御來元は期日確定せざる由なるも多分十一日御出發の上兩三日御滯在の事となるべく御旅宿は眺望絶佳なる府尹官舍を宛てられる事になつてゐる

二百圓掏らる

府内吉野町一の二二番地松葉旅館内奧田酒造藏は九日午後一時頃總督府新廳舍内で現金一圓餘と貯金通帳二百圓位入を何者にか掏取されたこと歸宅して氣付き午後九時頃本町署へ屆出た（元山特電）

社會事業を緊縮して鮮鐵の運賃二割値下
收入減百萬圓の補塡策として
東萊、龍岡の兩溫泉と月尾島潮湯を整理する

朝鮮鐵道の運賃値下問題は數ケ月に亘り京鐵局及び大連本社との間に研究調査中であつたが愈々値下を斷行するに決定し近く京鐵局より發表する事となつたが、その内容及び値下率については從來の一般貨物運賃の約二割の引下と長距離運賃のクラスシステム法により之亦二割の値下を斷行に決定した、而して之に伴ふ收入減は年額一百萬圓である、鮮鐵本年度の豫算は既にこの收入減一百萬圓を控除し作成せられてある故發表と共に實施せられる模樣である、この二割値下げに伴ふ百萬圓の收入減の補塡策としては鐵道の自然增收に待つ外人爲的にも經費の緊縮を極度に行ひ尚社會事業の中止、縮小整理をして補塡する事となつた、社會事業の整理としては差向き東萊、龍岡の兩溫泉場及仁川月尾島潮湯が算へられてゐる

釜山鎭紡織の男女工同盟罷業
準備中に發覺して鎭靜す

釜山鎭朝鮮紡織會社の男女工全部は會社が去る五日の第一日曜日から外出を禁止する事となつたのに反感を抱き六日午前七時頃から不穩の狀況を呈するに至つた矢先一女工の言動に對し監督が之を撲りつけたるに益々火の手をあげ給料問題、勞働時間短縮問題等も之に加はつて愈々結束を固め七日午前中に全く總同盟罷業の準備行動を終つた事を探知した會社側では大に狼狽し警察署の援助を求むると同時に入方鎭撫策を巡らしたので幸ひに罷業に至らず當局を煩はするを得たが尚全く安靜に歸せず善後策に付き考究中で警察では首謀者三名、關係者二十名を引致し目下嚴重取調べ中（釜山特電）

八名溺死
安東縣の豪雨

安東縣は九日午前一時頃よりの近來稀なる豪雨に市街大沙河附近は増水して碇泊中の支那ジャンク十三隻は折柄流れて來た筏と衝突して顛覆したが夜中のことゝて手の屆け樣もなく乘組員八名は溺死し積載してあつた大豆二千六百石は沈沒した（安東縣特電）

洪水奇譚　平壤支局

洪水は幾多の美談と哀話とをないまぜて過ぎ去つた。中には莫迦々々しい滑稽な物語りもある。これもその一つ

女房の黒燒　狼狽した亭主（上）

◆羊角島濁流に包まれて危險と見るや、米田知事は住民の安否を氣づかひ、一警官をして實地檢分を命じた處官は取るものも取敢ず、右の旨を友人に告げ、『留守中宜しく願む』と云ひ殘し、目的地に急行した◆二日一晩、豪雨に浸りつゝ萬難を排して任務を全うし知事に復命するなりわが家に歸ると、いそ〱と出迎へてその勞苦を犒ふべき筈の女房がこはいかな事、夫の姿を見るなり蒼白なヒステリックな顔をして飛び出し『貴郎と云ふ貴郎はまア！』と夫の胸倉を取つて小突き廻すので驚いたのは警官君『コラ何をするんだ氣狂ひ奴』と螺大の拳固を一ツと食はすと細君狂氣の如く身を震はし『あんまりだ〱〱』◆『何があんまりだ、人が生命がけで水見舞に行つて來たのに、あんまりだ』と折柄の雨の音を合方に妓許よろしく立廻りがあつてから、だん〱事を聞いて見ると◆遣ひも甚だしい矣。警官の友人が友人の細君に『××君は水見舞に羊角島へ行つて今夜は歸らぬ筈ですから』と電話で告げたのを、慌てゝゐる折とて遊廓と聞き誤り、さてこそ斯くの騷動と判明。（未完）

酷熱と苦情の中に
「生の闘を續くる電話事務員」（一）
玉なす流汗も拭えず痒い所も搔けぬ苦しさ
十五分の休憩は彼女達の天國

眩しい陽光がぎら〱と照りつける樣に照りつける、萬物は暑氣に喘いで死んだものゝ樣である、酷暑が加はるにつけて一寸そこまでの用にも電話で事を足し必ず先方に逢はなければならぬ所用の外は電話の架設のない家でも近所で借りて使ふ、中央電話局の通話數は的確にそれを物語つてゐる。◇

光化門分局が開設されて京城郵便局電話課が中央電話局と獨立し京城郵便局長の所管を離れて岡田君がその椅子を占めてから營業は滅法に攻擊されたものだ眞實分局開設の當初は加入者の相手方の番號を知らない故もありその他の理由もあつたが局長は當時そつと小さい聲で囁いた—實は私の方の交換手は中樞には不熟練なんで—と◇

それも漸く加入者も光化門に編入された自己所用の電話番號が記憶さるゝと同時に交換事務員の中樞に熟練する訓練も日と共に熟して漸く平調に復しようとすると今度は一年を通じての最高點が押し寄せる。◇

『何うも電話が好くない』と言ふ人がある、何故かと聞くと『暑いので交換モシ〱孃がサボつてるんだ』と如何にも當然過ぎる程の當然などとの樣に言つてのける、この人は京城の電話は『斯うしたものだ』と諦めてゐるんだ。◇

『岡田サン、餘んまり評判が好うございませんネ世間では交換事務員諸君がサボつてゐる樣に申ますが—』ちつと局長を凝視めると、岡田サンは苦笑ひか泣き笑ひの混血兒の樣な顔をして。

『君、さう言はれるとほんとうに加入者に對して相濟みませんが何うぞ一度見てやつて下さい』と交換室を指ざす電話に對する苦情を申告して來たものは殆ど皆蒸風呂の樣な感じのする濕氣の醞釀した暗いジメ〱した感じのする交換室の中を强迫される◇

光化門分局、龍山分局などは最新樣式の建築であるからまだ中央局よりも明るく多少の涼味もあるが中央局は交換室が窓側にあつて颱風の樣に外界から來る光と涼風とを遮蔽して室内を暗黑にしてゐる外に直後に局長室事務室に續いて休憩室とあるから交換事務員が生命戰場の第一戰線に立つて鍵手よく、文明の利器として充分に發揮しようとするには甚だしく氣の毒な構造の下に置かれてゐる◇

加入者が呼んで來ると交換臺の手前の小さい鈴が起ると同時に小さい燈火器が點る、一時間約二百の加入者が火から火へと呼んで來る、まつ白い細い手が忙しげにコードを繼續する、額からは玉なす汗が頰に傳はり落ちて來る、座席に坐つて交換事務に從事してゐる三十餘名の現實は肩から腰にぴた〱と汗に濡れて『モシ〱』を連續し同時に彼女の雙手は殆ど機械の樣にコードと前方の加入臺の間を往來して彼女等は坐席に就くか否や四十五分間は流るゝ汗を拭くことも、痒い所を搔くことも禁ぜられてゐる◇

許された十五分間の休憩時間に酷暑を拭き亂れた髪を搔き上げちよつと涼しい休憩室で暫しの休養をとらうとするともう坐席に就かなければならぬ、◇

八十五度乃至九十度の間の煎りつく如うな酷熱の中に生の闘ひを續けてゐる女事務員が現在中央電話局に百七十名ある。

慶應對滿鐵野球戰（滿鐵今岡選手三壘に憤死す）

9對0慶應大勝
對滿鐵軍野球第一回戰

慶大對滿鐵の野球試合はその第一回戰を九日午後五時から滿鐵グラウンドに行つた。滿鐵は何處かに調子拔けのした感が有り終始失策を續けて遂に九アルファー對一と云ふスコアーを以て敗れた。

試合經過　開始五時十五分

第一回（兩軍零）滿鐵網干三振今岡四球に出で二盜原田亦四球に出で今岡三盜に刺され兒島亦四球に出でしも原田三盜に刺されて好機を冒險に終す。▲慶大桐原右飛失に生き大川二匍死永井二飛死桐原三壘に據りしも山岡の投補死に終る

第二回（滿鐵零慶大二）滿鐵千葉三振小西二匍死鍋島三振▲慶大土肥遊匍死橋本三振捕逸に出で二盜青木二匍一失に生き高木中飛犧打に橋本生還新田の二越安打に青木生還桐原三飛

第三回（兩軍零）滿鐵濱崎二邪死守本四球網干中飛死今岡二飛死▲慶大大川一匍永井遊匍失山岡二匍土肥遊匍安打に永井三本間に挾殺さる

第四回（兩軍零）滿鐵原田三匍死兒島三振千葉三振▲慶大橋本遊匍死青木四球二盜高木投匍安打新田投匍死桐原中飛死

第五回（滿鐵零慶大六）滿鐵小西左前安打に出で鍋島四球濱崎邪飛死守本四球に一死滿壘となり網干投飛死に小西併殺されて再び好機を逸す▲慶大大川二匍死永井遊三間安打山岡遊三間安打土肥二匍失に永井生還橋本の一二間安打に山岡生還青木二越安打に土肥生還高木邪飛死新田左越本壘打を放ち橋本青木生還桐原三匍死

第六回（兩軍零）滿鐵今岡一飛死原田三上安打二盜兒島中飛死千葉三振▲慶大大川右飛死永井中飛安打二壘に據り山岡左飛死土肥遊匍死

第七回（兩軍零）滿鐵（慶大長濱を投手にす）小西三振鍋島二匍安打に出で濱崎の遊匍に封殺守本邪飛死▲慶大橋本中左間の二壘打に出で青木二匍死長濱投匍死新田遊飛死

第八回（滿鐵零慶大一）滿鐵網干三振今岡三右を拔く安打に出で原田三振の間に二盜兒島四球千葉二匍死▲慶大桐原遊匍一失大川中飛死永井死球山岡中飛犧打に桐原生還土肥右飛死

第九回（滿鐵零慶大アルファー）滿鐵小西遊匍死鍋島四球濱崎二匍死守本三振一試合閉止七時二十五分

滿鐵軍		打數	安打	盜壘	三振	四死球	失策
8	網干	4	0	0	2	0	0
2	今岡	3	1	2	0	1	0
5	原田	3	0	1	1	1	1
3	兒島	2	0	0	1	2	3
6	千葉	4	0	0	3	0	1
7	小西	4	1	0	1	0	0
4	鍋島	2	1	0	1	2	1
9	濱崎	4	0	0	0	0	1
1	守本	2	0	0	1	2	1
		28	3	3	10	8	8

殘壘　滿鐵軍 9　慶應軍 8

慶應軍		打數	得點	安打	二壘打	本壘打	犧打	四死球	死球
1,6	桐原	5	1	0	0	0	0	0	1
3	大川	5	0	0	0	0	0	0	0
9	永井	4	1	1	1	0	0	0	0
8	山岡	4	1	1	0	0	1	0	0
4	土肥	5	1	1	0	0	0	0	0
5,2	橋本	4	2	2	1	0	0	0	0
7	青木	3	2	1	0	0	0	1	0
6	高木	2	0	0	0	0	1	0	0
1	長濱	1	0	1	0	0	0	0	0
2,5	新田	4	1	0	0	1	0	0	0
		37	9	8	2	1	2	1	1

試合の後に

滿鐵は敗けた。千葉等は殊に不出來であつたが滿鐵は何處か氣乘りのしない處が有つた。▲滿鐵は二回戰をお斷りすると云つて居る由であるが此の言葉の中には今日の敗因が含まれてゐるかも知れない。▲實に運動は氣からである氣乘りのしない試合に勝てやう筈もない、▲慶應にした處で今日は少々荒くれて見えた斯樣に試合を荒ませた原因が何處に有るかは京城球界の研究を要する問題であらう

試合延期か

慶大對滿鐵の第一回戰は九日慶大の大勝に期したが第二回戰は十日擧行の筈の處滿鐵は何うしても十一日でなければと云ふので十日の試合は未定である。

五百圓を盜む
船頭の寢てゐる隙に

全南靈光郡佐面延平里禹率三（三〇）は五日宮川郡屈業島に出稼ぎ中木浦の出漁船に雇はれ九日午前四時頃仁川程鬪網內海州漁業に來寄したが同船の船頭某が委託を受けて濟町龍田漁撈船に渡すべき現金五百圓を所持した儘睡眠を貪ぼつて居る中前記禹率三は窃み直に逃走したのを目醒めてそれと氣付いた船頭は水上派出所に其旨屆出時を移さず手配り中午前四時半頃多朱面界隈に警戒中の巡査に逮捕された（仁川）

演藝案内

大正館　日活特約　當る八日より封切公開　◎國産實寫　フラフラ族生活　長尺　○クリスチーコメディー社作　眞珠美人　○喜劇　ダンホーム　全七卷　▲人間悲劇　アーグイン、ウイラツト社提供

酒と人間の世に悲劇は絶えない恐ろしいサタンが人の世に在る限り雪の夜の荒狂ふ永久にジョーは遂に酒の爲に吹ンシー其醉來め人となつた……娘のナドンウヰ人チェット懇願ラリーと物慘しい人間の現實を恰いほどまでに暴露してゐる

黃金館　松竹キネマ直營　當る八日晝夜より

▲大悲劇　父の罪　全六卷　純映畫藝術社提供

▲特別大興行　曲藝のいろ〱　全一卷　高尾光子、林千歲、岡田嘉太郎共演

實寫正邦宏　森訓導の死　全五卷

喜樂館　日活直營　本町壹丁目　電話五九七番　八日より上映　納涼特別大興行　實寫　自然の反響　一卷　滑稽　風の神　一卷　尾上松之助大一座　後藤と千代姫　五卷　覆面の女　全十五篇卅卷第一回四篇　戀吹雪　六卷

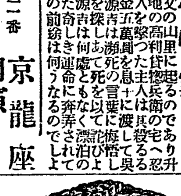
京龍座　龍山電話三一番　近日ヨリ開演

醫療器械及諸機械製作　裝飾金具鍍金一式　京城本町貳丁目五三番地　開正舍工作所　實業銀行本町支店横突當　電話三九三六番

最新刊
最近の金融經濟研究　福田、堀江、河津博士著　二、一〇
法令對照銀行の會計　岩垂至　二、七〇
或小間使の日記　山根政義譯　一、三〇
長編戀愛遊戯　足立欽一　一、四〇
勞農露國　川上俊彦　一、三〇
歷史家の旅から　坂口昂　三、〇〇
愛にさすらふ　倉田潮　二、〇〇
久遠の像　加藤武雄　二、二〇
通俗現代商業講話　伊藤正一　一、六〇
趣味の英文談話　鈴木芳松　一、六〇
大阪屋號書店　振替京城二五七三　京城電話本局 大四一、一六〇八

壹眞膏　賣藥と云へば　きめ確かな　ウチミ、クジキ、打身、肩ノコリ、リウマチス、凡テノ痛ミ　藥價五十錢　全國到ル處ノ藥店ニアリ　本舖　京都東洞院三條　藤村壽榮堂

奉天　ミヤコホテル



仁川　上城酒造場

內科、小兒科　仁川仲町　高木醫院　電話七一九番

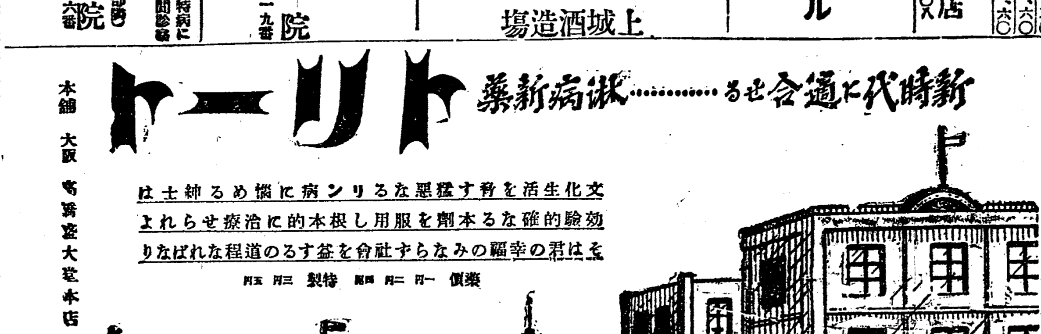
往診　自午前八時至午後十時（午後二時以後）　宅診　花柳特病に（仁川倶樂部隣）は夜間診察　仁川仲町一丁目　入院隨意　壬生醫院　電話六一六番　咯痰、血液、尿其他の必ず精に細菌檢査診斷

新時代に適合せる……淋病新藥　トーリット

文化生活を脅す猛惡なるリンシ病に惱める紳士は効驗的確なる本劑を服用し根本的に治療せられよ君の幸福のみならず社會を益する道程なれば也

藥價　一圓　二圓　四圓　特製　三圓　五圓

本舖　大阪　寄濱堂大藥本店



松崎朝比奈岩川田中各博士實驗檢定　治淋新藥　ツヨール　確的利尿劑著效　副作用絶無　醫學博士臨床實驗報告贈呈　淋疾原液の二種あり　製造元　東京日本橋株式會社ツヨール商會　發賣元　大阪東區伏見町日本藥品洋行

株式名義書換停止公告
大正拾貳年八月貳拾五日ヨリ合併成立後ノ總會終結ノ日マデ株式ノ名義書換ヲ停止ス
大正拾貳年八月拾日
朝鮮中央鐵道株式會社
西鮮殖產鐵道株式會社
南朝鮮鐵道株式會社
朝鮮產業鐵道株式會社
朝鮮森林鐵道株式會社
兩江拓林鐵道株式會社

魂の力 〔第三八回〕

中川雨之助作
小寺柳村畫

戀の敵手

『貴方のやうな同情者が在るといふことを聞いたら、村越君は何んなに喜ぶか知れませんよ』

然う云つた牧田の顔には、相手を擽て上げて置いて而白がらうとするやうな、輕蔑と狡猾とを混雑にした色が浮かんでゐた。

『けれども、私と村越さんとは、滅多お目に懸かる機會がありません。だから私の此の心持は永久に彼の方には傳へることが出來ないで終るのでせう。假令また私の心持をお傳へした處で、村越さんがそれを快よく受け入れて被下か何うだか、疑はしいんですものね』

英子の眸からは美しい顔の何處やらに、微んのり暗い影が射してゐた。それは彼女が心の中に蟠まる焦慮さを湛つて居るものであつた。

『否や、村越君といふ人は、そんな偏屈な人間では無かつた筈です。殊に何事をも理解した上で、貴方が同情して遣らうといふのに、それを謝絶するほどの沒分暁でも無い筈です。何有貴方の心持を傳へて遣つたら、屹度喜ぶに決まつて居ますよ。併し貴方は村越君に對して、そんなに同情をなさるに就ては何か其處に目的がお有んなさるのでせうね』

夏季の身體保全は胃腸の健康にあり胃腸病の補藥には………
ケンシヨウコエキス
下痢一切腸の諸病に效あり
發賣元 京城南大門通五丁目 廣岡正隆堂
電本局三九二七番 振替京城七九三番
全國到る處藥店に在り

疑ひに凝つたやうな牧田の瞳でぢいつと顔を見られると、英子はさすがに心の暗を、眩しい光りに照されたやうな心地がした。

『目的なんて何も有りません……』だが強て目的はと訊かれたら、先づ村越さんに喜んで貰ふ事ができさへすればそれで本望だとでも言ふのでせうかねえ』

『それで貴方は戀人に、心の誠を捧げやうとするんですね、實に美しい戀ですね』

『是が仍且戀なんでせうかねえ』

『戀ですとも。貴方は立派な戀の至上主義者だ。純非常で情死をした小說家の亜流ですよ、はゝゝゝゝ』

英子は何だか、牧田の爲めに冷評されて居るやうで、ちよつと不快な心持がした。而して牧田のやうな男に、うつかり心を打ち明かした輕率を悔るやうな心も起つて來た。

それから何となく座が白けて來たので、機を見ることの敏捷い牧田は、急に話頭を轉じて、音樂の話などを二つ三つ仕た上で、體よく暇を告げて歸つた。

塚谷邸を出た牧田は、夏の暑い午後の、まだ日光の强い街の、舗を擽つて歩きながら考へた。

險惡な悪戯好きな彼の心は、英子と審一郎との間に立つて、何か持前の悪戯が行つて見たくて仕様が無かつた。

今でこそ審一郎の友人として、表面美しく交際ではゐるが、彼は曾て京子のカフエー時代に、やはり彼女を獲やうとした男の一人であつた。だから京子と審一郎との現在の生活を見せ付けられる度に彼は決して好い心持はしなかつた。諦めやうくと思つてゐる心の底から、乘もすれば、怨みと嫉みとが、復讐とか憎惡とかの恐ろしい焔となつて燃え上がつて來るのであつた。

その矢先に彼は今日、圖らずも英子の話を聞いたのであつた。そこで彼の心が端なくも罪の深い悪戯を思ひ立つに至つたのだ。

富士見町から鷹尾町へ曲げて、電車の方へ行かふとする途中で彼は不圖審一郎に能く似た男と行き逢つた。單衣に兵兒帶、羽織も着ないで書類包のやうな可なり大きな風呂敷包を小腋に抱て、スタくと此方へ歩いて來る男、それは果して審一郎であつた。

『やあ、村越君』と、牧田は思はず聲をかけた。而して彼は丁度註文でもしたやうに妥で審一郎に出會つた不思議さを、しみじみと思つてゐた。

『あ、牧田君だつたか……』

俯向勝ちになつて歩いてゐた審一郎は、聲をかけられて初めて、眩いたやうに相手の顔を仰視た。

ほんの少時見なかつた間に、審一郎の顔が、驚くほど憔悴して骨ばつてゐるのを牧田は發見した。

『まだ金が出來なくてそれで苦しんでゐるんだな』といふ豫感が忽ち彼の胸に湧いて來た。

京日文苑 投稿歡迎

短歌題『赤』尾上柴舟選
俳句題『納涼』內藤鳴雪選
川柳題『裸』井上劍花坊選
締切 八月十五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛の事
其他 各地會報歡迎

俳句 內藤鳴雪選

題『暑さ』……（三）……

○京城 巨泉
人集ふ市場に暑し牛の皮
○兼二浦 雨蛙
鹽田の砂熱く人や日の暑き
○京城 抱二
練り塀の半ば崩れし暑さかな
○新昌 八潮
日に三度水浴ぶ人の暑さかな
○京城 正興
籬凋れて苔赤々と暑さかな
○仁川 烏瞬子
燻す物めらめらと燃ゆる暑さ哉
○平壤 一泉
日中のどんも暑さの一つかな
○裡里 盃山
田草取る老の背中の暑さかな
○京城 晴子
魚を釣る脊に西日の暑さかな
○平壤 三峯
長椅子倚りかゝりたる暑さ哉
○京城 京二
水面に漲流るゝ暑さ哉
○順川 正蝉
暑き日の鷄松にのぼりけり
○仁川 みつぐ
蒸し暑く愁度汐を浴けにけん
○京城 自堂
晴につく時を暑がる男かな
○同 老人星
蚊遣り焚く下駄職の暑さかな
○同 龍頭
鹽小屋に饗煮る人の暑さかな

南柯支社句會（八月例會）

宿題『瀧』『夜釣』

十三點
大瀧や峯を仰げば翼せまる 蔣南
十一點
夜釣して獨り仰ぐ雨後の月 澄水
虹を吐く瀧千丈や夕日晴 白骨
十點
舟と舟更けて呼び合ふ夜釣哉 南堂
糸伸べて潮頃を待つ夜釣哉 楚南
棧橋は荷役にともる夜釣哉 綠山
九點
瀧冷えの迫る木立の深さ哉 十八公
雨の瀧な淋しさに膨れ落つ 柯子
八點
舟の灯のぼうと夜釣の人暗し 南堂
カンテラに蚊の群れ狂ふ夜釣哉 溪舟
彼處にも夜釣の人や煙草の火 久波
七點
岩に立て瀧壺に湧く風のあり 水音
大瀧や二つに裂けて落つる瀧 泉園
老松に栗鼠戯れて瀧近し 澄水
瀧音のみに更けて親しき夜釣哉 吐風
夜釣人の袂に濕る煙草哉 十八公
好きに身をやつす夜釣の主哉 晚成
六點
夜釣更けて竹光る瀨を渡り鳬 左人
搖れ止まぬ木々の雫や瀧太し 抱二
甦る旅の疲れや瀧の風 晚成
旋き瀨や夜釣に慣れて我ありし 黄耳
五點
夜釣灯に更けて潮風迫り來ぬ 三星
月影の宿るひまなし瀧の渦 泉園
夕潮や夜釣の舟にはこぶ物 同
稍々離れて二人話さぬ夜釣哉 默
大瀧の暮れし避暑宿灯り鳬 同
向ふ河岸に篝火や夜釣人 竹城
岩燕すいくと瀧の谺かな 登水
夜釣すや遍馬車橋を渡る音 淺子
餌箱叩く音や夜釣の底を打つ 抱二
山雨過ぐ陽の眼に瀧の白さ哉 黄耳
旭光に虹生む瀧の飛沫かな 晚成
二の瀧や松に掛けたる白行衣 流東
四點
裏風や小瀧いまに燃れて落つ 靜花
煙草のむ火影や沼の夜釣人 同
釣り更くる夜の寂としく星亂る 潔水
上衣脫ぎまゝ瀧るや瀧飛沫 綠山
瀧殿や木の間に搖ぐ提灯 同
岩鼻に二つの影や夜釣人 青波
衰つけて夜釣の人の躍り鳬 左人
行過ぎし灯に時を聞く夜釣哉 水音
誰が殘す名句ぞ瀧の石の壁 竹城
夜釣する小舟出て鳬ちらくと灯 耕十
降り續く雨に太りし瀧の音 同
瀧の音御す山の深さかな 同
釣り上げて魚腹光るや月明り 靄州
夜釣する江尻の闇に大魚とぶ 稻香
……以下略……

川柳研究會（八、二 龍山）

席題『裸』 菅原選

錢湯から裸で這入る裏長屋 端麗濱
泉水の水をかへてる丸裸 赤島
番臺へどうして見ると貫心裸 靜の男
盃見た裸體がならぶ女風呂 柳三
裸體電'又當局の目が光り 寒念佛
御互に裸になつて熱を醒め 野光郎

秀逸
人
二三遍裸になつて世事に馴れ 寒念佛
地
親の慈悲きまつて裸でもやれず 靜の男
天
甲種ちやと裸の脊を叩かれる 寒念佛
軸
家出した二男裸で又戾り
素裸で來た子に夫婦喧嘩なり

松實の句會

龍山松の實吟社では十一日午後七時から市內倭城臺町倭城俱樂部で八月例會を催すべく社友及び一般俳人の出席を勸誘してゐる。恰も土曜日でもあり定めて盛況を呈するであらう。會費は二十錢。席題互選。

木太刀俳句會

木太刀京城支部八月例會は來る十二日の日曜日午後七時から開催する。會場は本町一丁目三越裏通『不老閣』會費は三十錢、宿題は『殘暑』『簑虫』各題二句吐當夜持寄のこと。互選高點十五等まで名家筆半折、色紙、短冊其他を贈呈すべく一般俳人の出席を歡迎する由

新刊紹介

◇寫眞引伸法（掛札功氏著）近時寫眞術の最も進歩した結果、引伸用の機械を求める傾向が素人寫眞家に著しくなつた本書は其手引書であり既に試みつゝある人の間には新しき參考書である（金六十錢東京市橋區木挽町十ノ九寫眞藝術社）

▲カメラ（八月）金八拾錢東京市銀座尾張町アルス社▲コニシプリンター、金三拾錢東京市日本橋區本町二丁目小西六本店

▲新演藝（八月）東西兩京は勿論神金澤名古屋各座の最近上演した名題を本誌獨特の美麗な寫眞數十枚に收めて卷頭を飾り讀物には感想評論道德評は各名士の腹藏なき所說に面白く夏芝居の見物噺り、花役者の旅日記、民衆演藝境の人々の記事など見逃す事が出來ない（一圓東京芝公園九玄文社）

▲八月二日の不束な母親へ！幼兒のアセモの妙藥には桃の葉を入れた御湯を以て朝湯あみをさせて御覽なさい必ず全快しますソシテ其あとで亞鉛化澱粉五、澱粉五、よりなる撒粉を小兒の患部全體へ振り當てゝ御覽なさいソシテ成るべく涼しい處に寢かせて置く事です（笠井町兒玉生）▲葡萄の木を蟲が食ふて折角結實したのも熟せず萎縮して遂に枯れおちて終ふのですが是を防ぐ能き方法はありませんか（木浦生）▲如何なる脚氣病にても生藥を煎漿にして之を水又は温湯にて一匙宛一日三回宛に服用せらるれば直に效驗を現して切りに小便に行きます左すれば自然全快します（人功ケ生）▲脚氣には白米食をやめて白麥二合小豆二合を共に時々水をさして焦げぬ様に二時間乃至三時間煮ると極柔かになるそれを三度に食されよ副食物は野菜に限る（仁川實驗生）▲ある事情により役所か局へ記者に御世話下さい朝鮮語及び諺文も普通會話位は分ります（廿七の女）▲本町に少しでも近い處で小家族向き二間位の家又は貸間はありませんか（濟子）

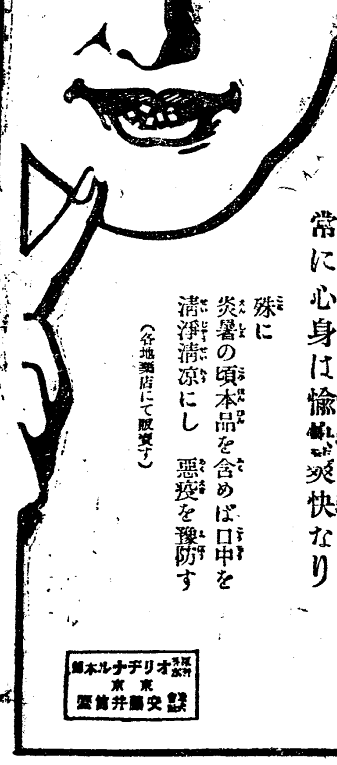
胃腸ニ一番ヨクキク
一道丸（イチドウガン）
胃腸全治
效能 卓越
胃腸ノヨワイ方ハ クダリ・ハライタイ其他
奇應丸本舖 大阪天滿橋 樋屋合資會社 振替大阪二二六〇

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戶醫院
瀨戶潔
（電話本局二四九八番）

本林のキナエン丸
かぜ・ねつ
あん熱、おこり
マラリヤ熱の良劑
藥價 廿五錢 五十錢 壹円
本舖 大阪四ツ橋 本林丁子堂
至ル處ノ藥店ニアリ。

アサヒ パーソン 國華 サンライス 自轉車
全鮮各地に代理店あり
登錄商標 要部に打込あり

（內科）（外科） 岩田病院 （入院隨意）
附屬 沃度注射院
正五位勳三等功四級 東京牧野沃度研究所顧問 岩田末彥
京城長谷川町 電話一六二〇

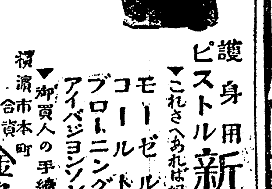


衛生口錠
カオール
常に二三粒を口中に含めば
常に心身は愉快爽快なり
殊に
炎暑の頃本品を含めば口中を
清淨清涼にし 惡疫を豫防す
（各地藥店にて販賣す）
東京 オリヂナル本舖
東京 安藤井筒堂 發賣

ライオン煉歯磨
ライオン煉歯磨は、他品の有せざる特殊の優良點をもつて、常に斯界の最高位を占めてをります。

特殊の優良點
第一 香味が最も洗煉されてゐます。
第二 適度の粘滑性が持つてゐます。
第三 完全なコロイド狀を呈してゐます。
第四 其收斂性は快適無類です。
第五 煉狀化粉末は微細均等です。

1538―12



護身用ピストル新荷着
▼これさへあれば絶對に安全！▲
モーゼル自働拳銃
コールト自働拳銃
ブローニング自働拳銃
アイバジヨンソン新式拳銃
▼御買人の手續極て簡單！▲
（定價表郵呈）
橫濱市本町 合資會社 金丸銃砲店
電話本局一五五及六九五番

內科 小兒科 村上病院
京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）
電話自宅三五大七 病院
院長 醫學士 村上龍藏

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城明治町二ノ三三 電話本局二二〇二番

●使ふほど心地よい
アルボース石鹸
品質優良 價格至廉

嫁入 御婚禮用には特に調製して居ります
本町三丁目 村瀨香濟店

森永ピース
歡談の泉だ
僕は怎うしても、此の一粒を口にしなければ愉快な話が出來ない。
十二個入 大型 金十錢 小型 金五錢
菓子店、食料品店、藥店驛賣店にあります。

森永製菓株式會社
M―16

京城日報

夕刊　朝夕刊合せて十頁

發行所 京城太平通 合資會社京城日報社　印刷人 小川三之介　編輯兼發行人 泥谷良次郎

獨逸帝國議會再開

【伯林八日發電】獨逸帝國議會は八日再開首相クノー氏は目下審議中の獨逸稅制改革に付いて演說する筈である

伯林外爲市場混亂

【伯林八日發電】伯林に於ける外國爲替市場の混亂は漸次擴大しつゝあり之は食料品市場の商業家及び輸入業者間に於ける外國爲替の需要は獨逸國立銀行が供給し得る額を遙かに超過してゐるからであると

世界平和の爲め惜む
埴原駐米大使語る

【紐育七日發電】喪に服した姿の大統領の到着を待構へてゐる華盛頓街は深き寂寞の中に沈むが如き哀さである外國駐在使臣の中一番早くハ氏の逝去を知つた我埴原大使を大使館に訪ふと『全く夢の如く人生の儚さを感じたが世界平和の爲め遺憾に堪へぬ』と打萎つてゐた又八日の國葬に於て我天皇陛下より靈前に贈られた花環は埴原大使より捧げられる筈である

女活佛毒殺さる
下手人判明せず

【北京電報】蒙古の女活佛が毒殺されしとの報道が北京に達した政府筋には未だ公報は來ないが四圍の事情から押して事實であらうと見る人が多い活佛は四年前から盲目となり政治は萬事女活佛が執つて居たが露支兩國の宣傳者及び蒙古王族の間者などが周圍に集つて居た爲め彼の女の政治は常に動搖して居た只今回の毒殺は反活佛の親露的傾向を帶びたるもの乃至或はウンゲルン部下の露人がクウデターの意味でなしたのか明かでないと

北京に戒嚴令
警戒嚴重を極む

【北京八日發電】京畿衞戍司令王懷慶氏は七日午前六時北京に戒嚴令を布告し北京内外の城門及び北京各停車場には保安警察部より武裝巡査三十名を派遣し十名宛交代にて歩哨任務に服せしめ北京各警察の私服探偵は拳銃を攜帶し警戒嚴重を極めてゐる

力民對支使命聲明

【倫敦八日發電】勞農政府御用通信に依ればカラハン氏は支那に向け莫斯科を出發するに際し同通信員に對し余の使命は左の三項である、と語つた

一、對支關係に今尚白軍の殘兵が蠢動して居る東支鐵道に關し取り極めをなす事
二、支那に於ける居留露西亞人の法律的地位の確立
三、露支兩國間の經濟的接近を遂ぐる爲め有利なる市場を作る事

靳氏を日本に派遣
―大借款を起さん計畫―

【天津八日發電】天津派の巨頭王承斌、曹鋭氏等は六日午後八時曹錕氏の公館に密議を凝した結果靳雲鵬氏を來る九月上旬日本に派遣し日貨排斥を絕對に禁止する代りとして日本に對し直隷派を援助すること及び當省の官有地を抵當に大借款を申し込むことに決したと

孫の部下狂暴を逞うす
約束不履行の爲め不平を起し

【奉天八日發電】臨城事件にて招撫された孫美瑤の部下は其後政府側に於て條件を履行せざるに對し不平を起し再び各地を荒し廻つたので孫は彼等を鎭撫せしところ部下は却て孫を怨み孫の妹二人を射殺し掠奪を擅にし棗莊附近二十九ヶ村より二百五十餘名の人質を拉致して五十餘名を射殺した、又大平莊附近に於ても小銃三百餘挺及び軍需品若干を強奪し更に官兵と衝突して四名を殺し狂暴を逞しうしてゐるので同地方出身議員朱國如氏は山東督軍に宛て出兵方を懇願して來たと

奉天廿八師復活か

【奉天八日發電】奉天第二十八師は直奉戰爭後解散したが最近奉天側に右復活の議起り之と同時に今次敗容の將校を起用する方針を執つたと

川上公使 代表解任

【東京電報】日露豫備交渉は去る三十一日全く終了するに至つたのであるが川上公使に對しては來る十三日外務大臣から口頭を以て暑中を犯し最も困難な使命をもつて此の重任を全ふされたる旨を謝し以て右代表としての任務を解くこととなる由

ヨッフエ氏 十日出發
敦賀より浦鹽へ

【東京電報】宮川通譯官の談に依るとヨッフエ氏の退京時日は十日午後十時半東京驛發敦賀に向ひ同港より鳳山丸にて浦鹽に赴くことに決定したと

カ氏哈爾賓着期
―來る十一日―

【東京電報】カラハン氏は莫斯科より専用客車にて十一日哈爾賓に着し數日間滯在の豫定であると

各省豫算概算 出揃期
來十五六日頃か

【東京電報】明年度各省豫算概算は八日迄に大藏省に廻附されたものは陸海軍内務司法の四省にて外務農商務は二三日中に廻附さるべく文部遞信省は省議既に決定の模樣なるも少しく遲れる見込にて全部出揃ふのは十五六日頃となるべく大藏省にては既に廻附されたる分にて査定してゐると

羅馬法王廳使節費
各方面の諒解成る

【東京電報】第四十六議會に於いて否決となつた羅馬法王廳使節交換費は佛教徒の反對からであつたが其後東西本願寺を始め贊成を唱ふる者多く又昨今熊田滿輔子が首相等を盛んに訪問するは表面サロン問題と稱するも實は使節交換費の豫算を第四十七議會に計上すべきことを力說しつゝあるもので漸く各方面の諒解成り八日該豫算十一萬四千圓を再び新豫算に計上することに内定した

巣鴨刑務所移轉を出願

【東京電報】山川健次郎男を會長とする自治會は巣鴨刑務所の移轉を其筋へ願ひ出たるが其跡へは公設市場を興す運動を起すさうである

鎌田大僧正遷化

【東京電報】眞言宗聯合總裁高野山管長金剛峯寺座主鎌田大僧正は豫て腸疾患に肝臟炎を併發し京都東寺にて加療中の處八日午前九時四十五分遷化した

日本側議事要錄に添付の書翰文の内容
露國側の誤謬を指摘

今回の日露非公式豫備交渉の結果川上ヨッフエ氏間に交渉の議事要錄は近く内田外相より攝政殿下に上奏の筈であるが、右議事要錄は兩代表間に公表せざる約束があつて發表の自由なきも露國側の議事要錄添付の書翰文によれば『最早日本代表にも提案すべき豫備的問題を有せず、而も日本代表も亦露國代表に何等問題を提出するを得ざるを以て、勞農露國全權は非公式交渉を之れ以上繼續するは不可能と思惟す』と斷言してゐるが會議を急速に中止するに至つたのは一つにヨッフエ氏の提案に依つたので、日本側に於ては何等交渉中止の必要を認めなかつたのである又ヨッフエ氏は『今次の交渉に依つて決定した處を基礎として正式交渉を開始する必要を認めるが、但直にサガレン撤兵を行ふべく自主的に聲明することを必要とする』と述べ、更に最後に要錄作成の要を論及してゐるのであるが、日本政府としてはサガレン撤兵に對する日本の主張に就ては同氏の熟知する處であり、今次交渉の結果のみでは全然正式交渉の基礎とするに足らずと信ずるもので本月三日川上代表は左の如き書翰文を日本側議事錄に添付してヨッフエ氏に手交するに至つた次第であると

書簡文

千九百二十三年七月廿六日附の日露非公式豫備交渉の議事摘要錄並に書簡を正に受領した、今回の交渉に於て日露兩國代表に依り到達し得た結果は遂に兩國意見の一致を見出すことを得なかつたとはいへ、雙方の意志のある處を明瞭にする事を得た、併し未だ充分意見の交換を盡し得ざる點があるが貴下が本國政府の命令によつて直に交渉を打切らむとの申出であり たると且貴下の病狀を顧念して茲に豫備交渉を中絶するの已むなきに至つた事は、予の頗る遺憾とする處である、貴下が予に致せる書簡中日本が露領サガレン州より直に撤兵するの意ある事を自主的に聲明する事を必要とする旨を述べられあるも日本軍の駐兵理由は當時世界に聲明した如く尼港事件に對する保障占領であつて、日本が即時撤兵の不可能なる事は貴下の既に熟知せらるゝ處なるべく日本政府が尼港サガレン兩問題の解決を以て撤兵條件とすることに就ては何等既往と渝らざることを茲に重ねて聲明せんとするものである貴下の提示された議事摘要錄中各所に誤謬を發見せるのみならず且つ其の内容は露國側の主張のみを骨子として記載せられ一方的の議事錄ともいふべく即ち本代表は之れを是正補足して完全なる議事摘要錄を貴下に提示する所以である、今回の日露非公式豫備會議に於ては充分なる効果を擧げ得なかつたけれども其結果は日露間の諸懸案の解決に資する爲め之を本國政府に報告した終りに臨み予が今日まで充分なる誠意を以てせる事は貴下も之を熟知せられたる事と信ず、尚ほ予は日露兩國の修交關係回復を希望するの意を述ぶると共に貴下の病綱の一日も速かに全快の期に到達せられんことを心より祈るものである

鮮内手形交換高膨脹
戰前に比して百割以上の增加

手形の交換高は何處でも一方信用取引の照尺とされ、他方亦財界盛衰のバロメーターと見做されてゐるが、近年朝鮮に於ける手形交換高は著しき膨脹を告げてゐる。即ち歐洲大戰前の大正三年迄は九千萬圓臺であつたが、其後漸次增進して大正六年には二億圓となり、七年には四億圓となり、八年には一躍して九億六千二百萬圓となつて戰前に比すれば正に百割以上となつたが、其後九、十の兩年はこれより少し減退して八億圓臺に落ちたけれども、十一年には又九億三千五百萬圓となつて戰前に比し矢張り百割以上の增率を示してゐる。之れを内地の東京が戰前に比して八十割大阪が同じく七十割となつてゐるのに比較すると、その增進の勢ひが特に顯著のやうである。尤も朝鮮の手形交換所は大正六年迄は京城、仁川、釜山の三箇所丈けであつて、其後大正七年一月に平壤が開設され、次いで九年十一月元山に十年七月大邱にと增設されたのであるから彼此一概に對照する譯にはゆかぬけれども、朝鮮に於いても戰時の好況時代から著しくその交換高を增加してゐるのは事實である。いま大正三年以降の手形交換金額とその增加率とを示せば左表の如くなる(金額單位千圓)

	金額	增加率
大正三年	九〇、八三三	
同　四年	九六、六四四	一〇
同　五年	一三三、九三八	四七
同　六年	二〇六、九〇五	一二七
同　七年	四三三、六九三	[illegible]
同　八年	九六二、四〇七	[illegible]
同　九年	八〇九、三六九	[illegible]
同　十年	八〇三、〇四二	[illegible]
同十一年	九三五、八六三	[illegible]

次に近年に於ける手形交換高の最も膨脹した大正八年以後の毎半年期の交換高に就て之れを見ると

	上半季	下半季
大正八年	三九六、四五三	五六八、一〇四
同　九年	四〇八、六〇〇	三九九、六九三
同　十年	三五〇、四二八	三七九、六二三
同十一年	四三三、四四七	五〇二、四一六
同十二年	四三三、一四〇	

(單位千圓)

のレコードであつて之れに依れば大正八年上半期にも五億四千九百萬圓といふ數字を示し爾來十年の下半期と十一年の上半期に五億圓臺を見たけれど後に八年下半期の好景氣の絕頂に達したる時代には及ばなかつた。每期の數字は下に示す通りである。

明年度正式豫算會議
終了は二十五日頃
昨年より二週間遲延

總督府明年度豫算は既報の如く去る三十一日から財務局にて査定會議を開催し爾來連日引續き開催中であるがイザ査定會議を開催して見ると内容も頗る複雜にて容易に終了を見る所までに至らず最初の豫定によると十日頃は無事終了正式局長會議に提出するの運びとなる筈であつたが此の調子にては到底豫定通りの進捗を見る事が出來ず十四、五日頃までは片付かぬ模樣で目下南鮮視察中の有吉總監が歸任後一兩日の後たる開催中の第一定例局部長會議に提出する運びに至らば寧ろ早き方にて總督府としての正式豫算會議を終了するには何れ本月の二十五日頃であらうとの事であるが結局昨年より二週間位は遲延する事となる譯であると和田財務局長は語つた

合同私鐵本社

合同私鐵即ち朝鮮鐵道株式會社本店は東拓京城支店二階の大部分を九月一日より借入れるべく契約中なりと

二重通信開始

京城局と京城釜山局間電信線は一日平均約四百通に上るを以て遞信局にては通信の疎通を圖るため南地間電信線を二重通信に改裝方計畫中であつたが今回工事竣成したので八日から二重通信を實施した

釜阪間電信不通

八日夜以來釜山大阪間電信線不通となりたるにつき釜山大阪間及び京城大阪間發著の電報は多少の遲延を免れずと

對外貿易
―七月中―

七月中朝鮮外國貿易額は輸出百十七萬七千圓、輸入八百八十七萬一千餘圓、合計一千四萬八千餘圓で前年同月に比し輸出三十一萬餘圓の減少に反し輸入八百三十六萬七千餘圓を增加せしを以て出入計に於て百五萬七千餘圓の增進を告げた　而して一月以降累計額は輸出一千四百萬二千餘圓輸入六千七百八十三萬四千餘圓合計八千百八十三萬七千餘圓で前年同期に比し輸出四百卅萬四千餘圓、輸入六百三萬二千餘圓合計一千卅三萬七千餘圓の增大を示し出入貿易の總額は輸入超過累計五千三百八十三萬二千餘圓で前年同期の入超額より多少の增加を呈して居る。今本月輸出貿易品の内容を觀るに鐵、海參、魚類其他多少增加したるものがあるけれど米廾一萬二千餘圓の減少を首め大豆、煙草、牛皮、紅蔘、木材等の主要品何れも減退に終つた　次に輸入では石油、機械、鐵道建設材料(新線)豆粕等比較的減少の著しかつたものがないではないが併し季節物たる支那麻布は既に前年來の手持品も大部分荷捌を見たれば新規註文の實需を呈し、粟は麥類の收穫後氣構へにて入荷引續き好況を告げ米價先高の傾向あれども米作不振の傾向あれども入荷引續き好況を告げ以上二品何れも三十八萬餘圓の增進となり其他石炭は鐵道貨車操の都合外米は鮮産減價高、晒金巾類は既往の仕入手控に依る在荷稀薄等を主因として何れも相當入增を呈し此等朝鮮内の需要品以外主として

内地向のもの

たる柞蠶絲の輸入が五十一萬一千餘圓の增進を呈した丈で他は本年の統計には前年

警務局長 指示事項(四)
於衞生課長協議會

『モルヒネ』『コカイン』取締に關する件

一、移入取締
從來『モルヒネ』『コカイン』及其の鹽類を移入せむとする場合は稅關に於て檢査を施行せしが移入稅撤廢の結果之を廢止し只移入品目中右藥品の記載ある場合に限り好意上稅關より移入地警察官署に通報することに協定せしを以て宜しく稅關と協力し此の種藥品の密移入防止に努められむことを望む

二、販賣授受に關する取締
本年一月及六月の兩度に亘り『モルヒネ』『コカイン』及其の鹽類の取締規則を改正し之が購入には總て所轄警察署の認證又は身分證明を要すること〻なれるを以て認證又は身分證明を與ふる場合に於ては不正使用の虞なき程度に於て之を與へしめ以て右取締の徹底を期せられむことを望む

檢黴の實施に關する件

娼妓其の他の健康診斷に要する費用は本年度より府面に於て之を負擔すること〻なれり然れども檢黴の實施に關しては毫も從來と異ることなきを以て常に府面と警察との連絡を保たしめ萬遺憾なきを期せられむことを望む

汚物掃除に關する件

汚物掃除に關しては各位の努力に依り漸次改善せられつゝありと雖未だ遺憾の點少しとせず都市目拔の場所に於ても往々汚物の堆積散亂せること〻あり若し夫れ場末の地を踏査せむか尿尿の浸潤、流出せるもの或は塵芥の堆積醱酵せるもの甚だ多く中には蒼蠅の棲所場と化せるが如きもの勘しとせず之法令の缺如、經費の不足等各種の關係に基因すべしと雖其の運用如何に依りては更に改善の餘地あるを認む抑清潔保持は衞生の基本に付十分部下吏員を督勵し萬遺漏なきを期せられたし

夏期飲食物取締に關する件

清涼飲料水其他一般飲食物の取締に付ては常に勵行せられつゝありと信ずるも近時各種の清涼飲料水の種類極めて多く而かも此等製品中には往々にして不良のものあるを以て夏期に際し一層檢査を嚴密に施行し遺漏なきを期せられたし

衞生試驗成績報告に關する件

衞生試驗成績報告(月報)中不適品の措置及不適理由を記載せざる向ありて其の都度附箋返戻する等取扱上不便少からざるに付爾今不適理由及其の措置方法を備考欄に記載せられたし(完)

出張命令【九日附】

總督府事務官 山崎眞雄
一時歸府を命ず

公會私會

◇總督邸招待會　齋藤總督は九日午後零時半から目下入城中の東平伯及淺井川村兩代議士並に西村早大教授を官邸に招待午餐の饗應をなした尚引續き十日は午後七時から菊池大將安滿中將藤田少將山口少將外十九名の今回異動のあつた各將校を主賓とし各局部長を陪賓とし官邸に於て晩餐の饗應ある筈

◇有吉總監招待　有吉政務總監は十一日正午目下開催中の地方改良講習會出席者を京城ホテルに招待茶話の饗應ある筈

◇記者協會評議員會　朝鮮記者協會では十日午後三時から日本ビルヂング内事務所で記者協會評議員會を開催する筈

◇地方改良講習會　地方改良講習會第八日(九日)は引續ぎ行政講習所内で開催午前中西村殖產局長午後原田土木部長の各講話あり終了後一同は新築總督府廳舍を視察した。

◇朝鮮水產會終了　六日間に亘つて京城倶樂部にて開催中であつた朝鮮水產會は八日各役員、豫算其の他全部の査定を終り同日無事終了した。

人事消息

▲亥角全北知事　九日朝入城巴城館
▲スミス博士　八日夕歸城
▲石隈信乃雄氏(平壤電氣支配人)　九日朝入城不知火旅館へ
▲鈴木莊六氏(陸軍中將)　九日朝入城巴城館へ
▲松浦少佐　九日夜入城巴城館へ
▲堀江武夫氏(農商務省水產局長)　九日朝入城浦尾旅館へ
▲美濃部鮮銀總裁　十日朝歸城の筈
▲山崎總督府事務官　九日附一時歸府任被命

綸の如き多島海を後に 水態麗かな麗水へ
八日黄昏無事到着
―總監元氣頗る旺盛―
金剛丸無線電信　西村特派員發

【麗水】七日木浦に一泊したる有吉政務總監は八日午前四時半と云ふに早くも眼醒め六時旅館三吉野を後に埠頭に向ひ稅關ランチで港内を觀察した上警備船金剛丸に移乘麗水に向ふ總督府秘書官からは元知事、松井内務部長、士師警察部長、木村水產技師、原秘書課長等見送り勞々麗行する、此日空は瑠璃色に晴れ鏡の如き海面には翠の山がクッキリと姿を浮べてゐる、總監は

白のヘルメット 鼠色の背廣と云ふ姿で上甲板の籐椅子に倚り海脚を按じながら次から次へと懸案を處理して接件員を振はせる、木浦の港口を出ると之からは名にし負ふ多島海である鑑を溶かしたやうな海の色、舷側に碎ける白い波の沫、上甲板は到底眞夏とは思はれぬ程凉しい船は文祿の役に我水軍が全滅したと云ふ右水營に差寬ると總監は特に中村秘書官を呼んで其附近の風色を說明に擢らせる船は更に海南半島の突端を廻つて愈々外海に出ると流石に幾分の動搖があるので多少動搖を感ずるやうになつた

今迄愉快さうに 談笑してゐた誰彼は云ひ合せたやうに船室に逃げ込んだが總監は頗る元氣なもの『瀨戸内海よりは樂だよ』と云ひながら厭かず風光の美を賞する船上に於ける最初の午餐は洋食で次から次へと御馳走が並ぶ總監も『コイツは意外だ』と益々の御機嫌食事が終ると總監は態々京城から持參のビスケットを取り寄せバターを附けて食べたから『諸君もやり給へ食後の菓子としては恐らく此の位旨いものは無からう』と一同に進める……小鹿島が見えます……と云ふ聲に總監はヤオラ身を起してサロンの窓から遠望する、其處には天刑病患者のパラダイスが

鬱蒼たる翠色に 包まれていかにも美しく彩られてゐた、今迄さながら臥牛の如く横はつてゐる老島が近くなつてから與りは一層烈しくなり三百噸の上を幾何も出ぬ金剛丸は絶えず急角度の傾斜を繰返したが總監は相變らず平氣で木村水產技師の說明を熱心に聽取してゐた、精力の旺盛な只驚くの外は無い、麗水に着いたのは黄昏時、港の町は赤い灯に美しく彩られてゐた

木浦は天然の良港
丁度女が美しく生れついた樣なもの
築港は木浦許りを除外してはゐない
有吉總監語る

【麗水特電】木浦の築港問題は同地多年の懸案として府民の最も熱望せるところであるが一日木浦府内を視察した有吉政務總監は右に就いて語る『本日親しく實地に就て視察した結果木浦が天然の良港であることを知つた丁度女が美しく生れついたのと同じで自然に惠まれること夥しい、木浦の今日あるは或る程度まで此の良港の賚であると云つても決して過言では無からう此上に更に築港といふ設備を施せば鬼に金棒であるから當局としても適當の機會には必ずや之れを實現せしめたいと思つてゐる、海陸の連絡の如きも木浦ならば至極簡單である、唯現在の干潟地を埋立て之に引込み線を敷設すれば充分であらう恐らく二百萬圓とはかゝらぬであらう光山や鎭南浦に築港をして同地と同じやうな狀態にある木浦を除外するのは怪しからぬと云ふやうな不平を聞くが當局が何も好んで木浦を除外してゐるのではなく總督府の眼から觀れば木浦も群山も鎭南浦も皆一視同仁で其間に何等の差別は無い木浦築港著手の時期は今明言する事は出來ぬが要するに木浦に限らず何れの地にせよ貿易港としての力が充分に備はつたならば此の問題は立處に解決するのである』

麗水視察
李舜臣の碑を弔ふ
九日朝統營に向ふ

【麗水特電】有吉總監一行は八日午後八時五十分警備船金剛丸にて麗水著埠頭にて内鮮官民多數の出迎へを受け自動車を驅つて富士屋旅館に入つたが沿道は歡迎の群衆人垣を作り麗水市中は時ならぬ賑を呈した九日午前七時麗水に到り管内の狀況を聽取し七時半より主なる官民十餘名の案内にて接見終つて麗水鎭、文祿の役に我水軍を悩ました李舜臣の碑を弔ふて金剛丸に搭乘八時半麗水發統營に向ふ筈

茶話

總督府の明年度豫算査定も昨年より二週間ばかり遲れると云ふことである▲最も其査定者手が遲かつた豫算もあらうがそれにしても昨年より遲れ方がひどい▲そした處から見ると矢張歲入財源は增加せぬのに事業は徒に膨脹すると云ふ所が潜んで居るものと見えるが何れにしても此の暑いのに財務局だけは非常に緊張して居る▲永らくの降雨でゴルフも出來ず退屈して居た大塚内務局長は此の雨上りで久し振に朝起きると庭を掃除した相だ▲所が永らくの降雨ですつかり石垣が緩んで居たので其石垣に上ると同時に大男が背負投げを喰つてしたたか大腰を打つた▲お負けに足まで傷を受け流石の局長も膝の痛みで眞面目に椅子に腰掛られぬと云ひ局長甚だ當惑して居る▲それはお氣の毒樣でと云へば『何にこれでゴルフをやるには一こう差支はないんだからネ』と

藥

勉强第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速

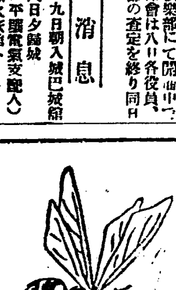
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黒南海堂
電話長四〇五、三一七
振替京城四五六

京釜線平澤驛前
各官衙御用達
文具日鮮雜貨商
宮崎哲太郎商店
電話二〇番

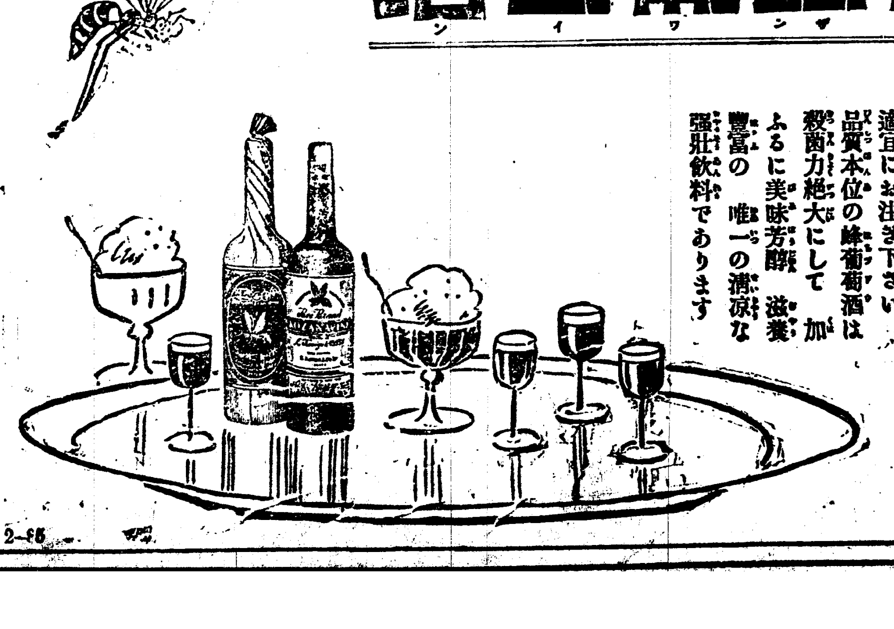
京城府西小門町二十一番地
普通病室 隔離室 設備アリ
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話光化門一八、八五六

拾貳封度 レール用
チルド車輪　在庫豐富
レール商 諸機械
藤野商會
京城府太平通二丁目九五
電話本局二五一九番

京城長谷川町(鮮銀裏)
備前屋旅館
鑛泉 冷 溫
電話本局一五四、一四六一番



蜂印香竄葡萄酒
ハチジルシコーザンワイン



氷水にハチブドウ

夏の涼しい飲料として水や氷を召し上がる時は必らず蜂葡萄酒を適宜にお注ぎ下さい品質本位の蜂葡萄酒は殺菌力絕大にして加ふるに美味芳醇滋養豐富の唯一の清涼な强壯飲料であります

近藤利兵衞商店

お馬の帽子
この頃府内に日射病で斃れる馬が多いので馬車の馬は之が豫防に帽子を冠つてゐる

文學と水泳に堪能
踵の固い事級中一の李鍝公殿下
九日朝釜山に御上陸

避暑休暇の爲め御歸鮮相成りたる李鍝公殿下には九日朝釜山着の連絡船德壽丸にて御着船中にて少憩の後直に棧橋から午前九時發列車にて北行せられたが淺沼教育掛は車中殿下の御近情に就て左の如く語る

殿下には去る五日まで沼津にて水泳の練習をして居られたので御顔の色も黒く灼けられたが成績頗る御良好で一氣に三哩まで進まれた御熱心には教師を始め一同舌を捲いた位です平素の御學業で最も優れて居られるのは文學で童謠などにも優れたのが澤山あります御性格は頗る快活で學校の御通學も外の宮家方が自動車や車を用ゐられる樣な雪降りの日などでも平氣で徒歩せられると云ふ活潑さで級中でも踵の固い事は自分が一番だと云つて居られる位です、御邸宅の新築は代々木の方は中止となり青山學院裏の御料地に變更される豫定であるがまだ決定に到らない（釜山特電）

京城と釜山との通話が早くなる
電話線に電信機を取付けて

京城釜山間には電話線が二回線あるが其中の一回線の電話線には電信機を取付けて京城釜山兩局の間に交換に必要なる事項の打合せを爲し愈々双方が出た時に初めて電話線で話をすると云ふ事にした換言すれば今の通話のお話中に次の通話の番號や其他通話交換に必要な事柄を電信機を使つて交換者の手で相手の局へ通知して順番の來るのを待つて居るのである、それで今迄のやうに電話線を使つて交換者同志の通話をする事がなくなるので電話線が加入者の專用となつて通話はそれが爲に自然早く捌ける事になるのであるが愈々十日から實施する由である

大阪行の電報
故障の爲遲延

八日以來釜山、大阪線に故障を生じたる爲め復舊するまで京城大阪線は釜山京城兩局にて交互に特別通信を爲し居るが故に差向き同方面へ發着する電報は頗るに輻輳す付幾分遲延を免れずと

賊魁を生擒る
敵は四名斃れ二名重傷
わが福田巡査即死松尾巡査負傷
清城鎭賊徒襲擊事件

平北警察部に於ける武裝鮮人金承烈は三十餘名を引率し七日夜清城鎭下流法山洞より鮮地に侵入し八日午前三時五十分清城鎭を襲ひ二隊に分かれ一隊は郵便所を襲ひ電線を切斷放火し一隊は駐在所を襲ひ當時室内見張勤務中なる巡査福田能孝氏を狙擊即死せしめ外部見張中なる巡査松尾讓氏は腹部に貫通銃傷を負うた之より前同所大作警部補は犬の吠え聲に異狀を感じ巡査を召集し直に郵便所を襲へる賊に向ひ擊退し次いで駐在所を襲へる賊に猛射したるに賊は江岸に退却し川船に依り對岸に逃走せむとしたるも我猛射に遭ひ下流に流され再び鮮地に上陸せるより包圍追擊中、右格戰中賊魁金承烈を生擒し賊四名を斃し二名を重傷せしめモーゼル拳銃。露國式長銃爆彈を押收し尚清城鎭に於ける掠奪被害金品は金承烈所持し居たるより全部回收した

我は内地人巡査一名即死一名負傷人民一名賊彈に斃れた（警務局著電）

小學生の林間生活
興天寺に於て

府内日出小學校は夏季休暇を利用して來る十一日から十日間崇仁面貞陵里興天寺に於いて林間生活を試みる筈であるが其の目的は

一、都會の炎熱と塵埃と喧騷とより遠ざからしめ新鮮にして清涼なる空氣に浴し靜寂を味はしめ以て沈靜の氣を感得せしむ、

二、自然の抱擁により精神の愉悅を計り田園生活の趣味を養成し土の潤ひに浴せしめ以て平和の氣に馴れしむ、

三、境を移すことにより自ら心機の轉換を計ると共に自然に接觸して實際的知見の啓培に資す、

四、共同的精神を養ひ和親睦の情味を體得せしめ以て自治的規律的生活に馴れしむ、

五、本年度は特に病弱兒童の保健衛生に資し且つ體力の増進を計り延いては知力の發達をも期さんとす、

と云に在るので其の生活表を見るに起床午前六時、朝露を踏んで牧場の芝生、林間、小川のほとりを散策し體操を行ふ。朝食七時半。朝食後は自由學習とし圖畫、寫生、綴り方、夏休み練習帳整理、教科書復習、唱歌會、談話會、外來者のお話、新聞記事の重大事報告、三面記事の批判、昆蟲採集、植物標本、自由散歩等、晝食正午より一時までの間に行ひ午後は整理休養の時間とし午前中の作業整理、圖畫感想、童話綴り方披露及指導、蓄音機、土いぢり自由談話、遊戲としては野球戲、トランプ等其他持參の玩具にて自由遊び午睡等で三時お八つを與へ其後牧場の芝生、林間に於て競技及び遊戲をなさしめ夕食入浴行はれ後六時半夕食を濟まし日記の整理、月夜の散歩、お伽噺、唱歌等の後九時就床。因に今回の兒童數は五十三名であると。

倫伯間飛行盛況
ルーン地方のコダノから

ルール地方の秩序や其他衛生などを維持する爲め大部分飛行機を利用せんとして居ると電車に乘らる（各午後十）

新聞を種に恐喝横領

…昨年十日を要する打撲傷を負うたは八日大阪地方裁判所に召喚され遠谷檢事の取調べを受けたが同夜恐喝未遂罪で起訴され三田豫審判事の…

…なる北部三丁目…數名から五千七百二十圓の拂込を受けながら之れを橫領した外森田辯護士に輪轉機一臺を賣へと強請したが同氏が相手にせぬ…

電氣課對京取庭球試合

八日明治町京取コートに於て遞信局電氣課對京取との庭球試合を行つたが…

二（岩崎　野　北）三（堀　三（濱　三（中　澤
三（中　三（宋　田　馬　二　金

八萬圓横領した支配人と會計
有罪と決定して公判に廻附

株式會社共益社取締役末太郎、福田又兵衞支店、鬼頭千藏、釘本藤次郎、淺海助太郎、前出鳳翔等の京城一流の實業家にて組織されてゐる府内南大門通二丁目京城石油共同販賣組合の支配人であつた旭町二の二七鶴田總太郎（四三）同會計係なる黃金町二の一九九山口三郎（四二）に對する業務橫領事件は京城地方法院末廣豫審判事係りにて取調中であつたが九日有罪と決定公判に廻附せられた被告山口には大正四年秋頃より大正十年十二月頃迄の間に業務上保管してゐる五萬九千八百九十六圓を京城及び仁川府内にて定期米を賣買して費消し尚右兩名は共謀の上大正五年から大正十年十一月迄の間に於て二萬圓を被告鶴田總太郎の講掛金及生活費等に支拂つて費消したものである

勇敢なる兩巡査
十數名の賊徒を擊退
鮮人巡査は敵彈に當つて負傷

七日未明平北道昌城郡七坪駐在所に十餘名より成る一隊の不逞漢が突然來襲したが居合せたる内鮮巡査二名で奮戰首尾よくこれを擊退したが鮮人巡査は右大腿部に貫通銃創を負ふた外に被害なし（新義州）

娼妓に惚れて
鮮人賊を働く

忠南扶餘郡出生當時住所不定崔南鎬事崔南錫（二二）は豫てより仁川敷島遊廓金光樓娼妓錦江に現を拔かし金品衣類等價格三十圓を與へた外現金八十圓を彼女に預けて居た事實を警察が探知しその擧動不穩なるより取調べたるに去月十四日夜濟州町海岸に碇泊中の帆船乘組の鮮人某から兩刃鋸を借り受け支那町檢疫所前の支那人所有の倉庫を切り破り支那麻布四十二疋（時價二百六十圓）を更に麻布五十四疋（價千百七十圓）を竊取したるを手初めに前後九回の竊盜を働き該贓品は大部分鮮人遊興に消費し殘品は知人株山町柳錫泰方に隱匿し居る事を自白したので引續き嚴重取調べ中（仁川）

少女十四名誘拐
紡績女工に叩き込む所を
警察が探知して保護を加ふ

全北茂朱郡茂朱面邑内里金喜植（三〇）同所吳德然（三七）の兩人は豫て妻の夫趙錫逵が四年前から明石大日本紡績會社に事務員として雇はれ居りて同人から女工一名の募集に對し報酬金五圓を與へる故直ちに募集して渡航さして吳れと手紙で依賴されたので共謀して無許可にて女工募集に着手し古董（一三）外十三名を誘拐し渡航さする手筈に運んでゐたが茂朱警察署の探知する處となり右兩人は勞働者募集取締規則違反の廉で各科料金十圓に處せられ一方被募集者に對しては內地事業界の狀況を說き諭し戒めたので何れも渡航を思ひ止まつたが一般に此の手の勸誘に乘らぬ樣注意すべきである（全州）

龍山署刑事阿片で自殺す
原因は家事に煩悶してか

龍山警察署司法刑事柳聖浩（三七）は五日午後八時頃府內大和町の自宅で阿片を多量に飲み自殺を計り苦悶の末六日午前六時死亡した、原因に就て龍山署では家事上の事情に依つて煩悶して居たのでそれが爲め自殺したものらしいと言つて居るが他に事情があるらしく遺書の有無に就ても不明であり尚使用した阿片の出所も調査中である

首相から銀製花瓶
ヨッフエ氏へ贈呈

加藤首相は十日歸國するヨッフエ氏に對し豫備交渉の記念として直徑一尺高さ二尺五寸の銀製大花瓶一對を贈ることとなり八日午後四時淺井秘書官が之を攜へて樂善會にヨ氏を訪び進呈したがヨ氏は首相の好意を深く喜び病床の側近く置いて飽かず眺めてゐる（東京電報）

海員審判所裁決

帆船朝丸の船長田中壽助は本年一月十三日咸鏡北道新浦より西湖津に向け航行中前津沖にて同船を座礁せしめたる廉に依り遞信局海員審判所に於て譴責の裁決言渡を受けた

總督夫人晩餐會
夫人達を招待して

齋藤總督夫人は十日午後七時から鈴木軍司令官夫人を始め安滿、原田、藤田、志岐、松村各將校夫人並に丸山局長、松村兩秘書官夫人を官邸に招待し晩餐の饗應ある由

大蜃氣樓
日本海に出顯

六日午後七時頃福井縣丹生郡四箇浦村字城谷海岸から約二十哩の沖合日本海の海上に一大蜃氣樓出現したのを避暑客が發見した蜃氣樓は大深林と城廓樣のもので同地海岸附近の人の談によると今日まで蜃氣樓とは氣が付かなかつたと（敦賀發電）

轢死二件

七日京釜線大田驛著上り第四六列車が大新、金泉間を進行中鮮人男の轢死體を發見した何れのものとも解らない又八日夜京義線土城、開城間で年齡二十歲位の鮮人男が轢死せるを發見したが氏名不詳の爲官憲に引渡した多分午前六時京城著上り七二列車に觸れたものらしい

枕を並べて三人轢死
湖南線江景論山間の線路上に
熟睡して居た大馬鹿者

八日朝七時頃湖南線江景論山間大田起點三十三哩三〇鎖附近を巡回中の線路工夫が鮮人男が三名枕を並べて轢死せるを發見したが三名共頭部に大負傷を受け約一千間計り引摺られて則死して居たが同所は海倉驛踏切であつて鮮人特有の線路に横臥して眠つて居たものが多分午前一時大田發下り第三二〇列車が進行し轢死を遂げたものならんと

ハ氏の靈柩白亞館へ
由緒ある東の部屋に安置

【華盛頓七日發電】故ハーデング氏の靈柩は七日夜十一時當市ユニオンステーションに到著大統領代内閣員兩院議員以下出迎へた、靈柩は列車より黑布を飾へる砲車に移され騎兵及び野砲兵隊に護られてホワイトハウスに向つた靈柩はホワイトハウスの由緒ある東の部屋に安置された靈柩は更に八日午後六時特別列車で華盛頓を發し九日朝ハ氏の故郷マリオン市に到著する筈で大統領代內閣員外交官は十日朝マリオン市に到著し最後の禮儀を營む筈である

若夫婦に亂暴
嫉けた二少年

八日午後十一時頃府內壯洞四〇番地都職工梁在喆（二二）鄭老馬（二〇）の兩名はパゴダ公園で夕涼み中府內中學洞一七二番地梁洪基（二〇）夫婦が仲睦じく談話して居るのに向つて腹を立て矢庭に水を浴せかけたり兩名を毆打して居るのを鐘路署員に發見され目下取調べを受けて居る

平安南道那部水害視察（四）
鐵道線路に禍ひされた中和
昆陽川の改修も急務
小西特派記者發

余は今回の大洪水に際し中和郡の災害地を視察して最も痛切に感じたのは昆陽川の改修と中和驛附近線路のガートを急設する事であつた。昆陽川の如き曲折の多い河川は他に餘り見ぬまで豪雨の爲め每に氾濫するのが當然なやうに出來て居る今度最も慘害を蒙りし唐井、楊井兩方面は特に甚だしかつたのもその爲である。一朝この兩川たる河川と雖も改修して上流と大同江本流の距離を短縮したならば如何なる豪雨であつても決して氾濫する事があるまい、洪水を豫防するばかりでなく兩川地積が最も有望な水田と化する事に於て國家の利益が大なることを確信する。其水田地價の見積り價格に依つて充分改修費の大部分が捻出されると思ふ、幸ひ大同江改修問題が今回の生きた教訓に依つて促進され實現の速かならんことを希望すると共に各河川の水位轉運策を講じて貰ひたい、又中和邑内が三日の雨に既報の如き厄に遭ひ浸水家屋百五十餘戶倒壞流失四十戶にも達したのは稀有の豪雨であつた關係もあるが其害因は線路の爲めに排水を阻害されて氾濫数刻に及んだからである。前述の蛇曲長蛇の如き昆陽川の鐵橋が一つ架せられる以外地上二間位の高さに築かれた線路に依つて阻止され蛇蜒、上流から來る河水は悉く效に停滯されて斯くの如き慘害を釀すのである減緣に於ては僅な經費を惜まず適當の施設を此際至急に講ぜられんことを切望する此のガート緊急は啻り水害を緩和するのみならず中和今後の發展を豫想して建設した驛附近の土地が驛建設以來二十年を經過する今日猶犯姿たる發展に北緣にあつて市街の擴張發展を見ぬのは實に線路堤防に禍いされ水害を怖れる事も爭はれぬ事實である文明の尺度である鐵道に依つて却て土地の發展文化の促進を妨ぐる如きは矛盾も甚だしいもので此點は特に安藤局長に考慮を煩はし度いと思ふ。

女の金を白晝強奪
十九歲の青年

住所不定朴乙龍（一九）は八日午前十一時半頃南山町一二二番地入田澄子（三一）が同町郵便所へ用足しに行く途をつけ狙ひ同人の所持せる風呂敷包（現金三十圓入）を強奪して逃走中を逮捕され本町署へ引致された

畜犬に豫防注射
黃金館で施行

本町署では此頃狂犬病發生多き旭町、本町、永樂町、黃金町方面の畜犬に對し九日午前十時より本町署で狂犬病豫防注射を實施して居るが十日は黃金館で施行すると

慶北知事より感謝狀
本社義捐金に對し

慶北浦項地方の海難罹災者遺族救濟のため本社が募集したる義捐金千百六十五圓五十錢は澤田慶北知事に寄送金しその分配交付方を依賴し置きたるに同知事より本日秋月社長並に義捐者諸氏に對し領收書に添て左記感謝狀を寄せられた

醵啓益御清穆之段奉賀候陳者浦項地方海難罹災者遺族救濟慰安の爲多大の御同情を以て義捐金を募集せられ今回其の總額一千百六十五圓五十錢を御送付被下正に領收仕候就ては右金額は不日夫々遺族に分配交付と併せて貴旨の存するところを傳達可仕並に貴社の篤き御高配に對し感謝すると共に併せて貴紙を通じ義捐者各位に對し厚く謝意を表し度不取敢御禮旁御通知迄如斯に御座候

大正十二年八月七日　慶尚北道知事　澤田豐丈
京城日報社社長　秋月式都夫殿
每日申報社社長

辯護士に化けて
箱乘りを稼ぐ掏摸の親分
三名本町署に捕はる

客月二十日以來府內北米倉町四〇番地旅人宿玉真瑞方に辯護士であると自稱する鮮人三名が宿泊し常に外出する擧動が不審なので本町署刑事が拉致取調べると最初は言を左右にして其實を吐かず係官を手古摺らしたが遂に左の如く自白した即ち彼等は全南和順郡綾州面新基里朱殷泰（三）慶南陝川郡三嘉面一部里具甲辰（三）忠南牙山郡江景面黃金町朴德洙（三）と云ふ孰れも前科三犯を有する掏摸の親分格で常に配下數名と共に京城を根據に京釜京義兩線で箱乘りし多額の金品を掏取り懷中に現金二百圓を所持して居たが餘罪ある見込みである

通行人を傷く
梨を投つけて

八日午後七時半頃府內勸農洞一五五番地林周文の妻崔氏（三）が臥龍洞一〇〇番地を通行中同洞一六二番地安全石（二）が梨を同人目蒐けて投げた爲崔氏の眉間部に命中し負傷したもの

荷車を盜む

府內鍾路五丁目共同所前に於いて本町一丁目一五金順秀（三二）は七日本町一の四九三好氷店雇人呂相薰の所有荷車を竊取し八日午前十一時頃知らぬ顔して明治町を通行中を發見され本町署員に取押へられた

白熱化したデビスカップ庭球戰

デビスカップ庭球戰も益々白熱化して來て愈日本對濠洲の試合を行ふ事となつた右に就き熊谷氏は語る

七月末に行はれた日本對加奈陀の戰跡では日本が頗ぶる有利である樣だつたけれど加奈陀位に勝つたと迚も駄目だオールカナダ選手競技などには亞米利加の中流處の連中が出ても優勝出來るのだから更らに一方布哇は濠洲に破ぶれたけれど加奈陀に比ぶればづつと上である夫れを安々やつつけた濠洲の力こそ本統に警戒を要するものだ來る十日市俄古の日本對濠洲戰に出る濠洲のアンダーソンフオークスの兩選手はもう二年も前から日本と對戰した經驗は持つて居るするから恐らくは日本よりは上手だろうと此試合に勝つ何れかは乾坤去年の覇者たる亞米利加とぶつつかるだろう佛國がヨーロッペゾーンに勝つたけれど日本よりも下だからである要するに十日からの試合は兩國に取りて重大なやうだから豫想外に接戰を見るだらう日本が勝負は其日の當り具合だから何とも言はれない加奈陀にしても試合は永引けば日本に取りて有利だ我々は選手諸君に最善の努力を臨んで止まない（東京電報）

將校送別會
官民有志の發企で

今回の陸軍大異動に伴ひ朝鮮軍隊の將校にも多數の榮轉及び退職等を見たが府內官民有志發起となり佐官以上三十六名を招待して來る十二日午後正四時から朝鮮ホテルにて送別會を開催する由であるが出席希望者は十一日午後三時まで京城府庶務課へ申込まれたしと、尚會費は四圓で當日持參の事而して招待すべき人々の官職氏名は次の通りである、

新補	官等	氏名
航空部本部長	中將	安滿欽一
步四二長	大佐	原田良吉
福知山聯隊區司令官	大佐	隱岐熊男
步三三附	少佐	橋　正雄
步四大隊長	少佐	草場辰巳
待命	少將	栗原重平
步三九旅團長	少將	武川壽輔
待命	少將	黑江英次
待命	少將	志賀剛次
待命	中佐	太田朝吉
待命	少佐	笹生俊平
待命	中佐	津田與十
同	少將	小寶　郞
同	少佐	齋藤總藏
大分聯隊區司令官	大佐	安倍良夫
京都聯隊區司令官	大佐	山本芳輔
步八〇附	中佐	甲斐源喜
步五六附	中佐	長山正毅
步二四附	少佐	早川止
士官學校訓育部附	少佐	舟橋茂
步一四附	少佐	中馬越之助
步五〇附	中佐	中川金吾
步六三附	中佐	安達政之助
近步三附	少佐	吉津忠男
步二九附	少佐	眞山周二
步三九旅團副官	少佐	柴田道政
騎三長	大佐	原田宗一郎
一六師團兵器部長	中佐	安部長一郎
工八長	中佐	小野澤猪平
工七附	少佐	荒木勇五郎
八師團經理部長	一等主計正	高橋倉松
大阪被服支廠	三等主計正	山本廣三郎
待命	少將	前田昇
大邱憲兵隊長	少佐	三原參治
待命	大佐	山口鹿太郎
待命	少佐	阿部高治

人蔘湯

この間の土砂降りの倶樂部中に南大門通りの出雲屋食堂へも浸水してテーブルが踊出しそうになつた▲ウエーター連も陽氣分になり『うちは出雲屋やさかいこの泥水の中に』『ドジヤウ』を入れて蒲鍬ひをやらかしまひよ』と衆議一決して▲赤い腰卷を繻へしながら、めいめい有合のザルをもつて安來節の総出演をやつたと云ふ▲實に呑氣連が集つたものだ▲有島武郎氏の情死から故人の禮讚したものが京城でも賣れるとの事だ一層の事人道主義者で賣つたら賣れはしまいか▲人道主義と云ふ名前は悪いから人情主義と變へたら宜からうと云ふ者がある

溺死體漂着

八日午後三時頃漢江第一鐵橋附近二村洞沿岸に年齡二十五歲位の鮮人男の溺死體が漂著したのを發見し龍山署より檢視したが死後既に十日を經過し腐爛せる爲め人相等判明せず死因に就て研究中である

罹災民へ慰問袋

開教院主催で十一、十二兩日午前九時より椎尾辨匡師の婦人講演會を開催するが講演後西鮮地方水害罹災民のために慰問袋を作製し罹災民に寄贈する由

元山海岸通
高等御旅館　愛媛館
電話長二三三番　六二一八番

漬物十樽
水害罹災民へ寄贈

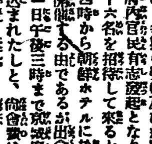
府內永樂町市場田中久松氏は西鮮地方水害罹災民に對し本社へ漬物十樽（價格二百圓）の寄贈方を依賴して來たので本社では直に平壤支局宛送附の手續きをした

二百圓寄附
平壤罹災者へ

…しく直に平壤に出張して罹災民の爲め金二百圓の寄附を申込んだ…

父の罪
映寫幕

松島遊廓…父は八日夜…

るいれき

ルイレキ
首の兩側のアゴの下までにもクリクリのグリグリのセンパリにもンパ腺病も短日にて全治す
時にキラズに治す名法の良藥を助けの爲切手封入御申込次第詳報
明石市都役所前　横山家本邸

模範全乳
▲李王職御用　▲鐵道病院御用
東亞牧場（電話五二番）

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
釜山幸町（電話京城二三三九番）

京日案內
五號活字十六字詰九行一回金壹圓五十錢　居名八回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

株券　金融　自九時至五時
日歩安く簡單便宜に取扱申上候御照會次第御返信
明治町一ノ五九　電話本局二二四〇番　竹下

代診　藥局生看護婦入用
希望者は來談又は履歷書送付あれ
仁川宮町　松本醫院

外交　販賣員募集
市內及地方共日收多大實行よき商品
京城旭町二ノ四二（京城上高臺）面談の事　森川商店

外交　員として活動の青年二名急募す
南大門通濟生ビルデイング七號室
金物道具御卸商　絹田商店京城出張所

ほねつぎ
一切の治療御依賴に應ず
京城明治町貳丁目　柔道

電話　京龍月賦販賣　電話格安讓物あり　擔保低利金融　物業借券高價買入
明治町二ノ二フランス教會前　電本一八六八番　双益商會

中古　ミシン買入ます御希望の方は御一報次第參上
▲ミシン用針油部分品卸小賣店▼
京城鍾路二丁目二七　電本二三三八番　ミシン商會

貸間　新築二階八疊三疊　眺望佳し
宵葉町一丁目三一

店員入用
鮮人十七八歲より二十歲位迄內地語を解し裁縫ミシンに多少經驗ある者市內に確實なる保證人を要す
本町二丁目　電本一五八八　永松商店

賣家　住宅向二階建三十圓　住宅向家貸廿五圓
御希望の方は本町三丁目五四　京城信託社へ

女子　內地人女子にして十八歲より廿五歲迄店員入用
希望者は自筆履歷書持參來談あれ
市內鍾路一丁目（裁判所上隣）元昌洋靴店　電光五七四番

上女中入用
年齡二十歲以上三十歲位迄
京城南大門通五丁目　電本一五五一番　新築笑福旅館

電話　甲號卓上譲受物有り御希望の方は至急左へ御通知下さい
明治町二丁目三七　電話本局五六九番　田中カタ

買入　商品券賣買仕候詳細は電話本局一三四六番へ地方御一報次第御伺ひ申候
京城旭町一ノ二日の出湯前入　振替京城八六八三番　齋藤商店

貸家　平洞二十四番地（西大門郵便局裏）平家二間家賃十六圓　二階家三間
右御希望の方は旭町一ノ一七二番　電話本局二四六五番へ

讀者勸誘員募集內地人鮮人
學歷不要にて可　希望の方は左記へ御來談あれ
京城南大門通二丁目　大阪朝日新聞京城販賣所

特別欄

ミシン　家庭用工業用附屬品一式
何方樣でも出來る最新式小供洋服型紙各種著荷
御用の方はシンガー報　電本一五四二　黃金町二丁目　シンガー裁縫機械會社

下宿　一ケ月宿料二十三圓　一泊料一圓
右之通り格安懇切に御世話致します
京城太平通り二丁目二七九　三好館

のむだけ血となる肉となる
體素
津野博士指導創製
血を增す唯一の方法として、先以て體素を推奬する。體素は飲むだけ血となり肉となる血液の素ヘモグロビンを主成分とし、之にヴイタミンA、鐵、カルシウム、レチチン、等人體にとり最も必要なる動植物の有効成分を合理的に配劑せしものにして、貧血、腳氣、肺病、生殖器衰弱、腺病、神經衰弱、產前產後、小兒の貧血、及び凡ゆる病後の人等に用ゆれば大に醫治を助け、健康を恢復せしむるの効確實なるは日に增す實行にて是を證するに足る。
定價　錠劑　一.三〇　二.〇〇　液體　四.〇〇
發賣元　大正製藥所
本店　東京小石川關口
支店　大阪市長堀橋
▽全國有名藥店にあり

慶北道農會の事業（下）
產業懇談會の希望條項

六、米穀の調製に注意せられたき事

本道の產米は品種が統一せられ、又其の收穫したる物は其の質良好であるが乾燥と調製とが粗雜なる爲め折角の優良品を惡變せられて居る憾みがあるから、各位は小作人に對して籾の改良を督勵し又は乾燥の處理を行ひ又は乾燥調製の施設に對しては補助をなすとか又は共同用具の貸與又は技術者をやるとか相當の施設を行ひ人力を盡くして米質の改善に注意して貰ひたい。

七、玄米調製を行はれたき事

地主又は農家の各位が籾にて米穀を賣却せらるゝといふ事は手數を省き危險が少く便利の爲であるが國家としては原始的の方法であると云はねばならぬ、將來研究をして貰つて成るべく優良な籾は玄米となしその良否を鑑定し又進んで米穀檢査を受け證明濟みの上に之を放賣する樣にして欲しい。

八、果樹其他の有用樹を栽培する事

本道の風土は果樹に適し鮮內有數の果樹栽培地であるから各位自ら相當の經費を投じ經營する事は有利の事業と信ずる、又果樹の種類によりては例へば柿とか栗とか桑とかその他漆樹の如き工業原料となる有用樹の苗木を小作人に配附して住宅の附近に植付けさせるとするならばその利益は知らず識らずの間に擧げ得らるゝ事となり其の恩澤は永遠に迨ぼすであらうと思はるゝ。

九、蠶業を獎勵したき事

本道は古來養蠶を以て著名の地であるが最近蠶種の改良と技術の進歩により養蠶の利益が如何に多いかと云ふ事は既に各位も周知して居る所である、各位は進んで桑園を新設し貴重なる家庭の副業として養蠶を實行せられん事を勸めたい、尚小作人にはなるべく一定の條件にて小作田に桑樹を植付けしめ又は宅地其他の空地の一部を桑にて植付せる樣にし養蠶を行ふ樣に特に獎勵を望ひたい

十、棉花獎勵に關する事

棉花は吾々の生活に缺くべからざる重要の農產物であり、又工業の原料として內地及び朝鮮に於ける需要の販路を有する、又陸地棉が普及してから反當りの收益も決して尠少ではないから小作人をして適地には進んで棉作を獎勵して貰ひたい

十一、畜產の振興を圖られたし

本道の農業は牛によりて其の一半は經營せられて居るのであるが其の數に於ては未だ十分とは申されぬ、殊に最近は內地に移出する牛の數が增加したので牛を飼養して利益を圖る事が出來る樣になつた、此の機會に於て牛の生產を增加し併せて牛の品質の改良を圖る事は誠に適切なる事と信ずる、各位は適當なる小作人に對し優良牝牛を預託せられ又は種牡牛を自ら購入して之が種付を行ひ、小作人の畜產を改良增加する樣に御研究を願ひたい、又畜產組合に選定した種牡牛の種付を小作人に勵行して頂きたい

十二、山林を經營し並に之を愛護せられたき事

山林は本道農業の基本と謂つても過言ではあるまいと思ふ、美事なる山林のある地方の農家は飼料、肥料を自給するのみでなく、林產物を利用して多大の利益を擧げて居るのみならず水利の便も又良好である、人情も溫厚であることは各位周知の事である、本道は造林せねばならぬ地が澤山ある、各位は國民として山林の保護を要する、各位所有山林の伐採の採取の經營を考慮せられて山林を愛護し苗木を造林する事は勿論なるべく自己の山林を用ひられん事を希望する

十三、本會の結果を有效ならしめたき事

本會は道農會である民設機關の施設でありまして、吾々はこの結果に多大の期待を有して居る依つて此の狀況は當局の援助を請ひ各小作人等を御集めになつて十分御援助を願ひたい（完）

煙草作は案外良好
但今後の天候が懸念さる

大邱專賣支局技手　渡邊確氏談

大邱專賣支局管內の耕作地面積は大邱支局の直轄區である達城郡月背面の百十四町八反步は米葉種、淸道郡の三十五町大反步は出水種、永川郡の七十五町五反步は在來種、同郡の九十五町一反步は水府種、其他永川郡を加へた本年の耕作地は全部で四百四十九町步である右の內達城郡月背面に於ける米葉種の耕作者は主として內地人である關係上克く當局の指導命令が徹底し、又其の命令を實行するので移植は五月の末より六月中旬を以て全部終了し其の後病蟲害の發生更になきにはあらざるも其筋に努力せし結果去る大正八年中の豐作なりしレコード反當り四十五貫の收穫に對し或は五十貫の收穫を得るに至るべし次に淸道郡の出水種は昨年は非常の旱魃に遭遇し二十貫の不作であつたが本年は殆ど同一期に植付し得たり昨年の收穫は一反當り二十四貫六百匁なりしが本年は二十六貫を下らざる見込みなり、淸道の在來種は昨年迄凡て指宿種を栽培し來りたるも本年度より品種を統一して出水種となしたるものにして出水種を栽培するは全鮮中淸道郡の三十五町餘あるのみとす、水府種の產地は前記永川郡の九十五町步餘の外四百四十九町步にして一般に苗床時期以來移植期に至り降雨多量なりし關係より發芽生育其宜しきを得たるも六月下旬より七月に亘り殆ど連日の降雨あり爲め俗に雨傷け又は水焼けと稱する病害發生したるを以て當局に於ては技術員を各地に派し專ら排水其他の指導中なるが、排水不良の地は右の如き被害あるも山地の傾斜地及び砂礫地に於ては排水の便宜しき處は其作況は頗る良好なり、又水府耕作地の一部には目下赤星病と稱する病害發生せるを見るも其被害は甚大ならず密陽、昌寧、指宿、水府の三種にて其耕作反別は約六百町步なるが內水府の產地百町步は播種期に於て降雨多量の爲め一時一般の苗を移植するに至らず一般の成育のものも健全に發育し殆ど二番苗の苗床を造りたるものもありしも其後一番苗は其用を爲さず二番苗を以て移植したるもの鮮少ならず、今後の天候にして快晴ならば一般に一割以上の增收は確實なるべきも天候不順にして連日の降雨を見るが如きことあらば或は不慮の不作を見るやも又知るべからざるべし收穫期は八月廿五日以後なるべく兎も角茲三週乃至四週間の天候は本年の煙草作に重大の關係あるべしと思はる云々

開城學議補戰

【開城】既報開城學校組合議員三名の補缺選擧は本月二十一日を以て施行せらるべく告示せられたが未だ公然名乘を擧げし候補者なく何れも自重一般の形勢を觀望せるの狀況であつたが斯くて果つべきにもあらずとなしたる元老側久野卯太郎氏宮崎義一氏、月山□次郎氏の三氏は曾て官民聯合候補者選定の衝に當り現議員を出したる關係上其の選擧期間に於ける補缺選擧たるの故を以て七日民間側の候補者は公議者官吏側として各官公署の首腦者と面事務所に集合之が協議をしたるが聞く所によると官吏側の候補者は轉任等の爲に常に缺員勝の狀態にあり一般の氣受宜しからず寧ろ官吏側より選出せんとせば轉任等少なき道議員自ら其任に當るを妥當とし主腦側の決心を促したに過ぎない民間側は此協議の如何に關せず適任と認むる候補者の選出に努むべき可能性を有するものゝ如く此處二三日中には候補者も公然名乘を擧げ選擧戰序幕は將に開かれんとするの狀態にある

烏山水防工事

【烏山】水原郡城湖面烏山里に於ては、昨年烏山川汎濫の災厄を被り市中に浸水し且農作物の被害甚大なるより、烏山川堤防工事は同地に於て久しき懸案であつたが、曾々客年の大洪水氾濫は一層其必要を痛切に感じたるより、部落內全部連署を以て其筋に補助方を具陳したる處、本府にても之を諒とし、國費より金一萬八千圓、地方費より七千餘圓計二萬五千圓の補助があつたから、工事費山川二十町の築堤工事中の處此程竣工したるも上流に於て尚危險ある爲め過般の豪雨にて一部破壞の厄を被りたるより、更に該箇所に築堤を施すべく不日着手の計畫である、因に同記水防工事に對しては、大西友次郎氏が委員長となり、內鮮人數名の委員にて努力完成せしめた相である

何よりも重任が嬉しい
夫れ程新義州が好きだと
進級した久留島分隊長は談る

【新義州】新義州憲兵分隊が今回の官制改正から昇格し少佐分隊長が配置さるゝ事となり其の第一次分隊長に現分隊長たる久留島群造氏が少佐に昇級して任命さるゝ事となつた久留島少佐は廣島市に生れ本年三十九歲明治三十八年士官學校步兵科出身將校第十期生に轉出し四十一年中尉大正四年六月憲兵に轉科し兵分隊長となり朝鮮には大正六年四月晉州分隊長となり七年六月大尉に昇進し安州分隊長となり大正八年十二月咸興分隊長となつた新義州分隊長として赴任して今日に至つた新義州府とは非常に緣故の深い者がある加ふるに七年間國境地帶に活躍した事とて國境事情に精通し通ふ穴迄知つて居る快男子で現に國境地帶有數の運動獎勵家として知られてある其の功績は多々あるも中にも警察行政は他に誇るべきもの多く現に雲山金鑛會社の金塊強奪事件の米人九名殺傷事件犯人李明龍は對岸大平溝に逃走した日韓併合當時の頭目李鐵龍、李碩大を檢擧し其の一味の幹部六名をも逮捕して感狀を得た定州の騷擾事件に於ても僅少の部下で八千名の暴徒を鎭壓したりなどの大物もあり近くは陸軍省屬員の五萬圓拐帶者龍山監獄脫走兵逮捕等の活躍振りを示してゐる吉報を齎して分隊長室に久留島少佐を訪ふと『昇進した嬉しさよりも再び新義州に置いて貰へる嬉しさが多い私は新義州が好きだ皆樣の御親切で大過なく國境の軍事警察事務を任者として重大任務に復し國家の爲め萬分の一の報恩が出來れば之に越した事はない新設された當時から引續き四年間の在職を終へ更に昇格した分隊に此の儘置いて頂く事は一層新義州とは緣故が深い前世からの約束事と思ふ重ねて諸氏の御指導を願つて奮鬪する決心である』と包み切れぬ笑みを浮べてゐた

平壤醫師會協議會

【平壤】平壤醫師會は七日午後四時より道廳會議室に於て協議會を開催し道より藤原警察部長はじめ關係各課長出席左の事項を協議決定した

一、傳染病患者は勿論其疑ある患者を診察したる時は直に警察署又は派出所に口頭又は電話にて報告すること

二、診定永引くと思料したる患者ありたる場合は警察醫を派遣すべきに付直ちに報告すること

三、傳染病又は其疑ある患者（家）に對しては豫め消毒方法を指示し置くこと

四、傳染病患者は絕體に自己處理を許さゞること

五、細菌檢査を要するものある時は可檢物を道衞生課に送付すること

六、開業醫師宅には時々警察官を出張せしめ診療患者の狀況に付臨檢せしむることあれば豫め了解し置かれたきこと

七、罹災者にして警察の診療券を所持するものに對しては當分の中無料又は割引すること

迫つて水害に就ては水道斷水の爲め自然飲料水の不足を來し不良水を使用するに至るに付必ず煮沸して使用するやう注意を與ふると共に一般飲食物に對する衞生方法を指示し往々水害後に發生の虞れある傳染病の豫防に備ふる爲特に盡力せられんことを望む。

府及警察の衞生施設

一、給水問題の解決
一、汚物掃除の塵埃搬出の勵行
一、淸潔檢査の施行
一、附生石灰及石油乳劑の配布
一、傳染病早期發見及隔離の勵行
一、洪水後の衞生に關する宣傳ビラ

尚府道聯合にて八日衞生宣傳ビラ二萬枚を市內及水害地に配布したと

塵埃搬出が急務
大洪水後の衞生施設
これを怠ると病魔襲來
當局も市民も注意せよ

平壤醫師會は七日午後四時より道廳知事室に會合、洪水後の衞生施設に付き各自忌憚無く意見を吐露したが平壤衞生新報主幹にして醫師會長たる笹間孝三氏は左の通り語る（平壤）

去年腸チフス大流行を極め、その慘害を蒙つた市民はその後著しく衞生思想向上し、今回の水害にも洪水後の衞生につき細心の注意を拂ふ傾きがあるのは悅ばしい事である、僕は斯く思ふ、市街の早く水に浸つた處は朝未明から避難し處は午後五六時であつた、增水時の水質は汚穢極まりなく殆ど糞尿に等しきものであつたが減水前よりは濁流なるも有機物の含量は極めて僅少で、所によつては市街の洗滌を施したと云つてもよい、浸水全部流れ去つた低地の如きも有機物の含量の如き最も少かつたやうに思はれる。出來れば洪水後の天水を茶人は一ケ年分のものを器に貯へ花を活ける人々は大造に祕して一ケ年分の用意をすると聞いてゐる。これは腐敗する事がないのと其質殆ど蒸餾水に等しき物で、その水は遮日も何斗何石と降りしきり殆と病原菌等存せざる山野を晒し洗ひ最後が洪水として現れる物であるから、細菌の數は至つて少いものである故にこれが原因となつて諸病の流行するなどは思ひもよらぬ、古來水災地に諸病の流行するは洪水後二週間頃から發見を見るは明かな事實であつて、これに就ては他に原因を求むるが我々の務ではあるまいか、

（一）水中にて身體を冷却し腹痛輕度の下痢、發熱等をする者あるもこれ等は一時働いたからで擾動を繼續せざる人々に多い

（二）若し病に罹る者多數出るも罹災地の病菌があつたものではなく救恤せらるゝ食物に附著してゐたものと思はれる

（三）蒸餾水の如き淸水には洗ひ流された土地も、住むに家無く寢るに床なき人の排泄物から惡疫の流行を見る場合が多い

（四）糞、塵、塀其の他凹地高地等は殘留せる汚穢物が腐敗して危險である

（五）燐と雜居

故にこれ等の原因を除かうと欲すれば塵埃搬出を第一の仕事としなければならぬ、罹災民の生活狀態を改善し非常の場合に對しては醫療施設の設備をなす事は最も緊急であると深く感ずる次第である、これを怠ると慘禍の甚だしいものは遺憾しなければならぬ、當局者たるもの一刻も早くこれに心を留めその搬出の排泄處分並にその施行順序等に就ては緩除隊の編成等をしても鋭意努力されて度い又各戶に於ても此の點に十分注意して淸潔を實施して貰ひ度い斯くすれば惡疫流行の徵候はおのづから消せらるるのである

天に輝く煙火—
海に漂ふ火龍の群
眞黑の夜を彩る元山の海祭り
愈々來る十二日擧行

【元山】去る七月二十五日執行せらるゝ筈であつた元山海祭り及び煙火大會は、當時生憎の雨天續きで天候不良であつた爲め五日に延期したが五日も亦降雨烈しくて一兩日延期し殆ど無期延期の有樣となつたが幸ひ天候恢復し、比較的凉しかつた今迄を埋め合せでもあるまいが、暑熱猛烈を極め連日絕好の海水浴日和となり、松濤園海水浴場は頗る活氣を呈し非常な賑ひを呈する樣になつたので海祭り及び煙火大會も共に愈々來る十二日の日曜を卜して盛大に擧行する事となつた海祭り祭に付いては當番町は本町より其他の各町に於ても夫々準備を急いで居る、海祭り祭は例年通り海神を神輿に迎へ奉つて同日午後から市中を巡行し、夕刻御座船に移し各町からは御供船を繰出し、各船には大小樣々の趣向を凝らした提灯を吊し、鉦や太鼓の鳴物入りで灣內を縱橫に練り漕ぎ廻るのであるが丁度恰も一大火龍の觀を呈すべく、尚同日は元山每日主催の煙火大會も催さるゝ計畫であるから火の海を彩るに火の空を以てし壯觀實に極まりなかるべく、當夜の松濤園は定めし一層の賑ひを呈するであらう。

獻穀田出穗

【平澤】振威郡成歡小島新治氏が誠作せる獻穀は幸ひに本年の旱魃にも拘らず成育極めて良好にして、既に穗出揃ひたり

水害地方診療班

【平壤】平壤慈惠醫院に於ては地方水害地に對し巡回診療班を組織し一週間の豫定を以て七日出發せしめたが各班の分擔區域並に隊員は左の如し

慈惠醫院活躍
罹災民救護班成る

【平壤】慈惠醫院に於ては洪水後市內各收容所に收容されて居る罹災民の爲め巡回救護班を組織し每日午後三時より巡回診療に從事して居る、又三十一日の洪水當日より六日迄無料診療に應じて居る外來患者は左の如し

月日	施療	入院
三十一日	四二人	二人
一日	三五	一
二日	一七	―
三日	一九	―
四日	五三	―
五日	四六	―
六日	二八	一
計	二四〇	四

慶南稻作狀況
照込充分なれば豐作

【晉州】本年稻作狀況は降雨適當にて挿秧も例年より早く完了し土用入後數日間は降り續て前途の樂觀をさせなかつたが四五日前より天候恢復し照り込みも充分であるから今後天候の異變がなければ豐作である

土用中の氣溫

【大邱】大邱は日本一の暑い處だと云ふがまさか日本一ではあるまいが朝鮮一位には暑い事であらう大邱測候所に就て土用中の溫度を調べて見ると左の如きものである

日次	最高氣溫	最低氣溫
七月二十一日	八六、〇	七三、二
二十二日	八六、五	七二、一
二十三日	八一、五	六八、〇
二十四日	八六、四	七五、二
二十五日	八八、九	七三、九
二十六日	八八、七	七五、二
二十七日	八九、四	七三、九
二十八日	九三、九	七六、一
二十九日	九三、二	七三、四
三十日	九三、九	七六、三
三十一日	八九、四	七二、一
八月一日	八二、八	七一、七
二日	八五、八	七二、七
三日	八九、四	七五、〇
四日	九二、一	七二、七
五日	九三、九	七四、五
六日	九五、〇	七三、六
七日	九七、〇	七五、二

右の通りであるが昨年七月中の平均最高は八十八度二分、最低は七十二度であつたが今年同月中の氣溫は八十三度一分最低六十八度九分で最高に於ては五度一分低く、最低に於ても三度一分低い方で七月中は昨年よりも涼しかつた譯である昨年八月に入つてからの昨年の最高は一日が八十九度四分で本年は同日に比し六度六分低く昨年の二日は八十八度五分で本年は二度七分低く昨年の三日の最高は九十三度二分で本年の四日は九十五度で本年の同日は九十三度九分であるから一度一分は低い昨年の七日は九十七度九分で今年は九十七度であるから昨年に比べて纔九分丈けは低い譯である是を以て見れば本年の暑さは必ずしも去年より暑いとは謂はれない兎に角大邱の酷暑は八月一日から十日までが頂上で十日以降は追々下降する相であるから是より追々氣溫も下降するであらうが云ふまいと思へど今日の暑さ哉

琴湖江の鮎狩り

大邱支局　靜山生

◇鐵道從業員釜山日報支局の主催で、中央線永川驛附近の琴湖江上流で鮎狩を試みるから往かぬかと誘はれて五日日曜日の午前七時四十分の列車にて永川まで行く、君子は自重して危きに近よらず、悪遊びで投網をひねくる事さへ知らぬ自分の事、名は鮎狩りと稱するけれども實は鮎狩り參觀と云ふ格である、

◇汽車穩約二時間餘、永川驛に下車して直ちに現場に行く、一行の鼻息はと謂つたら一網で三百匁位の鮎は獲れようとか三貫匁位の鮎は獵りには竹籠に入れて歸らうと云ふ意氣込みである、漁場は永川驛前の鐵橋を中心に上下數町の間と定められる、イザ鮎を立てる、倉我と思はん面々は投網を投げるが拙いて置いた筈の鮎も生命が惜しいと見えて姿々網に入らぬ自分は鮎狩參觀者であるので、各位のお手並を拜見して廻る大邱の日中は直射百十度位もあらうが、茲は流石に水邊で凉しく鮎は網に這入らぬ迄も三伏の苦熱を忘れられる

◇午前十時頃から打ち掛けて午後四時四十分の上り列車で歸るとの約束であるから、遊食も考はず、打つは打つは山幸、海幸、川の幸、思ふ樣に往かぬ

◇今日の鮎漁の決勝は鮎の大小に拘らず其の數の多い事に依つて決し其他の雜魚は採算の外に置かるゝ規定であるが天晴れ一等の榮冠を頂いたのは藤本さんで肥太の鮎十五尾、外に雜魚交て約一貫五百匁獲り其他の雜將猛卒は多く諸るに足らず、某々子の如きは一尾の鮎も入らぬと云ふ悲慘さ川狩大狗の鼻の低き事將に何分何厘なるやを算するも亦愚なりける次第であつた、斯くて一行は午後四時四十分發の列車にて退散。

◇自分と小松子、小小松子の三名は凡てこの世の習ひとかで、斯て驛前に引き揚げ小憩、漁具を整へ驛前の某氏を引き揚げを待つ其間驛前在住の某氏の好意により意外の饗應を受けて各位の鮎の網打漁的に一快擧を試みんとの計劃を立てる、

◇今日の鮎狩りは午後七時驛前に引揚げて歸る事に間に合ふ事となつた。◇出來鮎狩りと云ふものは、漁の潮時があるが如く朝か夕か潮時であつて、日中の川狩りは甚だ其の時機が惡いのだ相である、若し夫れ自分等の經驗に聞き、永川に越きし鮎狩りの趣味を十分に味はんとするものあらば午後の終列車にて同地に到着し朝鮮人宿に辛抱して翌曉昧爽を利用して鮮人漁夫を雇ふもの、自分の腕に撚りを掛くるもの、兎も角潮の間に活動したならば先づ二貫位の鮎は手に入るであらう。

◇夏の川狩りは又風流の一つである今や永川の鮎は肥えて大は尺に近く小も亦六寸を降らぬ、內地の本場のそれの如く香氣造だ高からずと雖も佳味大に味ふに足るものがある、我思はんとものは奮つて永川又は其附近琴湖の湖江を漁るべしである何ありと鮎網に光つて凉し朔の月

宛ら河童の世界
仁川臨海學校大繁昌

【仁川】臨海學校當初降雨續のため延期を餘儀なくされて居た仁川臨海學校は天候恢復すると共に京城各小學兒童約千名宛來仁し干潮の時間は山間の岩礁に戲り談笑に耽り滿潮の時は綠波の海に浴して寄せ來る波と遊び同校占有の海水浴場は河童の世界宛然の展觀である斯くして心身を鍛錬し修養して有意義なる臨海敎育は實施されて居る猶ほ雨の爲工事進まなかつた校舍も二階は全部完成したので九日から利用する事になり三日中には全部の竣工を見る豫定で完成の曉は仁川の兒童に取つて寄宿生活を自さしむる譯である

英陽の猛獸狩
英陽署の活動

【英陽】英陽郡の一部には近頃三頭より成ると思はるゝ猛虎の一群が出沒し野外に放牧せる牛豚を咬殺する被害甚大なるを以て英陽警察署にては地方の狩獵家と協議の上來る十五日より三日間に亘り郡內に猛獸の棲息すると覺しき山野を包圍し猛獸狩を斷行すべし

全く無經驗です
深く研究します
新任西崎地方課長談

【晉州】東京にて自動車に遭難し負傷の療養で著任が遲れて居た西崎地方課長は五日著任した同氏は語る「慶南は私が任官せし當時最初に赴任の爲め來りました土地で最も印象の深い處です京城から來ますもの〻納夏の爲め別莊に來渡した樣な感じがします、拾八里の自動車は全く嫌になりますね併し南鮮鐵道の工事も余程進捗しておりますから開通しましたら便利になりますでしやう、私は地方事務は全く無經驗ですから、前任者の計畫を遂行をしますと共に深く研究をするつもりです」

仁川手形交換高

仁川に於ける客月下半期の手形交換高左の如し（仁川）

定期預金	四、八五四、七八二
當座預金	二、一五九、三九六
特別當座	一、二二九、九七九
諸預金	一、六五二、七五七
貸付金	一〇、六六四、五二二
當座貸越	一、二八一、五四四
割引手形	二、六三三、三四二
荷爲替手形	一、三三五、二二三

共立銀行成績

株式會社慶尙共立銀行第六期の定時株主總會は去る七月三十日內地に於て開催せり當期の純益金及び前期繰越金四萬五千六百六十四圓九十錢にして之を左の如く處分せり（大邱）

▲一萬二千五百圓積立金▲二千百圓役員賞與金▲二萬五千圓株主配當金（年一割）▲六千六十四圓九十錢後期繰越金

沙里院衞生展覽會

【沙里院】沙里院警察署では其筋より標本を取り寄せ十二、十三の兩日間公普校で衞生に關する展覽會を開催し一般公衆の衞生思想の向上をはかるべく目下其準備中なるが雨期の衞生は一層注意を要するものあり時期適合の措置として在鄉軍人會修養會婦人會其他も應援して大に之れが宣傳に努めて居る

衞生宣傳協議

平北道廳では七日區長全部と面協議員を招集して衞生宣傳の協議を爲した（新義州）

死亡者數と傳染病

【全州】全州面の死亡數に對する傳染病死亡數割合を見るに大正九年死亡總數四百十七人中傳染病死亡八十二人約（二割）大正十年三百二十一人に對し四十一人（一割）同十一年三百九十三人に對し二十二人（一割未滿）であるが比較的傳染病死亡者の多いは下水道の設備のないためと今一は慈惠醫院が市街の中央にあるためではないかと噂され此點から慈惠醫院の移轉の一日も早からんことを市民一般は熱望してゐるらしい

熊本縣視察團

熊本縣主催の滿鮮視察團一行二十餘名は來る十三日門司出帆の連絡船にて釜山上陸釜山を視察の上大邱に下車する由團長は同縣內務部長熊谷宗直氏にて縣內の主なる實業家敎育家及び在鄉軍人等なりと（大邱）

平壤局員に

平壤郵便局員の水害に同情し大邱郵便局長梶本彌一氏は野菜百二十貫を又鎭南浦郵便局長吉住誠氏は奈良漬其他の食料品を孰れも成田平壤局長迄送付し局員に分配方を依賴し來れりと（平壤）

亞麻製織囑託

東京に本店を有する東洋製麻株式會社大阪支店は今般亞麻製絲三種を慶尙北道に送附し來り麻布製造の原產地に於て朝鮮人向き麻布として試織方を依賴し來りたるを以て道當局に於ては大邱及び安東の兩地の業者に委託し製作の上今秋大邱に於て開催する全國特產品陳列大會及び京城に於て開催する副業品共進會へ參考品として出品する筈なりと（大邱）

金宗熙の篤志

新義州府眞砂町金宗熙氏は今回の府外光城面龍田洞水害罹災民二百五十六戶一千百六十二人に對し粟一升宛をそれぞれ寄興した（新義州）

大同江畔より

破魔弓

◆平素はさうでもないが何か大きな事件なり問題が起ると、人の手腕なり力量なりが分るものである。今回の大洪水に際しても、見苦しく狼狽して任務を忘れたものと、機宜の處置を執つたものとがある。

◆平素「酒」を汲み交せてゐると他愛ない米田知事の如き、驚かず騷がず情報を得る毎に命令を下して部下を督勵し何事も徹底的に斷行せねば止まぬ意氣込みを示したなど頗る賴もしい知事振に然り血氣盛んな各部長が不眠不休その職責を全うするに努力し宮府尹が自ら陣頭に立つて食糧配給に努力し、岡本學長は人命を救助する一方治安維持の方を講じ萬遺漏無きを期した軍隊は又命令通りとは云ひながら天晴れの出來である事も疲勞の色を見せない活躍は當然の事とは言へ

◆電興、瓦斯は二千人の避難民を收容し電興、平電の職工は發電所に水を入れじと苦鬪した。水道の技手は最後まで濁流と戰ひ、本間土木所長は築堤中の擴張若しくは決潰を防ぎ大同江派出所長は身を共にせんと橋上に立つて堅い決心を見せるなど、賴もしい事ばかり。伊藤殖銀支店長は銀行の重要書類を階上の安全地帶に移すなり、單身濁流を泳いで行員の社宅に向ひ、行員の家族を全部收容、自宅に避難せしめたる如き、平素の修養が窺はれる

◆洪水美談を纏めたら、胸が一杯になるやうなエピソートは尠くあるまい。小生はこれ等の人の行動を實際親しく見てゐるだけに、これを書くさへ熱い淚が溢れる。濁流の中にも斯うした光り輝く物語りがあるのが嬉しい

地方集會

●記者倶樂部例會【大邱】大邱記者倶樂部八月例會を八日午後七時より七星町刀水園に於て開會記者協會創立に關する外主要問題を審議して宴を開き散會せり

▲記者團招宴【大邱】慶尙北道知事澤田豐丈氏は九日午後七時より料亭原行に席を設け在大邱新聞社記者及び通信員を招待して今秋大邱にて開催する全國特產品陳列大會に關し宣傳其他の後援に就し懇談を交換せり

地方人事

七日

▲金英鎬氏（慶北道參與官）七日より賜暇にて京城へ（大邱）

▲上村直親氏（大邱慈惠醫院長）八日京城へ出張（大邱）

▲安藤袈裟一氏（平北道警察部長）七日夜出城（新義州）

▲寺田吉夫氏（京城日日編輯局長）八日滿洲視察の途次來新（新義州）

▲谷幸次郎氏（慶北道土木課長）郡吐橋落成式參列の爲め義城郡へ九日出張（大邱）

對抗野球大會

期日　八月十日午後四時

場所　釜山中學校庭

徵文軍　稅關軍　對抗野球大會

會員券　大人三十錢　學生十錢

主催　京城日報釜山支局　每日申報釜山支局

ハテ……胃がワルイ

と氣附いた時は、帖佐博士の推奬する胃活を用ひて根本的に治療せられよ

胃病は輕い間に治さねば遂に取返しのつかぬ事になつてしまひます

胃活の特色

（一）胃活は胃病の特效藥のみを配合してあるから容量少くして效能偉大である

（二）胃活は一時の消化藥に非ずして根本的の健胃劑である………故に

（三）持藥として用ふる後に害を殘さない

夏の胃病にソレ胃活
食あたりにソレ胃活
水あたりにソレ胃活
夏の旅行に胃活錠

胃病良藥

●藥は必ず思ひ立たる時買給へ

胃活定價　一圓・五十錢・三十錢・二十錢
胃活錠定價　二圓・一圓・五十錢・二十錢

本舖　東京市日本橋區本銀町　振替東京二八七〇番　山田安民藥房
發賣元　大阪市東區南久寶寺町　振替大阪二〇二〇番　山田安民藥房

●全國各藥店に請買す

御十八歳の時の良子女王殿下

典型的御女性良子女王 (九)

御體育にも御熱心

就中テニスは非常な御上達

薙刀で邸内も道場の學友と熱心に御練習

麹町一番町の御本邸はもとよりお廣い方ではなかつたので女王の御學問所も亦極めて御手狭な御習業なものであつた。併し生れながらにして惠まれた御稟質的なそして獨創的な女王の御趣味はこゝにも申分ない迄に發揮された。そうして階下御書齋の前には、日ならずして立派な花畑が出來上り溫室までも設けられて、春だと云ふのに、眞赤な

南國の花が 香高く咲き匂つて

居た。女王はこの御學問所で入り替はり立ち替はり伺候しては進講申上げる色々な學者からの御話を、如何にお熱心にお聞きになられたか、今こゝに御進講擔當者の名を記して見る

倫理　杉浦重剛氏
歴史地理　依田學習院教授
理科　鈴木學習院教授
讀書及習字
實驗心理學　大島學習院長
語學(佛語)　兒玉學習院教授
音樂　神戸絢子女史

大體以上の樣なものであるが、其外に時事問題例へば華府會議や平和會議等についても、依田學習院教授は各新聞紙は勿論外國電報等に依つて極めて細かにその經過や批評をその批判に至るまでを申し上げるのであつた。又圖畫は中等科時代は木炭と水繪をお習ひになつたが、御學問所では主として大和繪を學ばれた。書は故小野鷲堂氏が承はつたが女王は非常に御趣味深く渉らせられ、色紙、短册などへよくその御優しい御筆を運ばせられた。何物にも拘束されない自然な、それで居てよく整つた御上品なお筆それが女王の御書風であつた

女王の御資性 と思ひ合せる時

我々はそこに更に一層のゆかしさを感ずるのである。……御學問所に於ける御日常と個々の御學科については次回に於いて詳しく述べる事としてこゝでは御學問に對する御態度の方面を簡單に附記して見る

◇御學問丈けでも既にお暇を見出せない位に御多忙に渉らせられるにも拘らず、女王は御體育の方面にも亦一層の御注意を拂はせられた。就中テニスは前にも記した通り非常な御上達で御學問所に移らせられてからもよく御學友達と集はせられて、御遊戯になられた、夏の朝等はよくお庭の一週に設けられたコートから、ポン……ポンと球を打つ彈力に富んだ音が聞かされた。その外薙刀は學習院時代から府立第一高女の土取教授が御指導申し上げ、稽古を御積みになられたので、頗る御上達遊ばされ學校をお引きになつてからは、邸内に特に設けられた

道場で 御學友を相手に

更に御練習あらせられた。こんな風だつたから女王の御體は氣持のいゝ程に御發育遊ばされ學習院時代にはクラスの中でもお小さい方であつたにも拘らず學校をお引きになる頃は五尺一寸餘りの御丈になり完全な健康體に渉らせられた。

◇暑さ寒さの折等には女王はよく箱根や鹽原等に御出でになつたが日頃御熱心な御運動で鍛へさせられた女王は非常な御健脚でお供のものが登れない樣な山や谷をも平易に御歩きになつた。

▲昨紙標題の下に(七)とあるは(八)の誤り

婦人講座

本箱の日本女 (七)

奥様美と藝者美と女給美

『我が妻よ』と主人に信用されよ

中村久榮(講演筆記)

次に頭を見ると第一ちゞれて整らぬ旦那樣が見いノヽといふ間はまだ脈があるが、もう女の髮は臭いものに決めて匙を投げられたら最後である、白粉は白い、白い顏をすればそれで化粧は立派に出來たものと思つてゐらつしやる、一寸平等に白ければ好いと思つてゐらつしやる、佛蘭西人は七種の自己の肌に合ふ化粧品を使ひます、化粧は徒らに白くするのが化粧ではない、顏に活々した活氣を出し如何にも愉快相に外から見ても胸のすく樣なのが化粧の眞實であるそうするには相當の知識が必要である、髮を洗ふ方法目的は髮の臭味を去り、毛髮の硬直性を柔軟にすることにある。研究して然して教へるこれが母親の親切な心の表現でなければならぬ。お召物が不具者に着せた樣になつたりしてゐる、今夜の大勢の方の着衣法は私の目から見ますと殘念ながらコンマ以下です。太つた方のも細く見える樣に、運動にも適する樣に多額中などは一度行せば形が毀れぬのでなければいけない、試みに神樣を掃除して御覧なさい、謝禮をおつくろひになるでせう、それは仕立法がよくないからです、何故斯うなるかをお極めなさい、仕立が惡いと申せば私の先生は斯う教へましたと仰しやる方があります、誠によく先生の教へをお守りになる生徒さんですの然し不便なもの、不合理なものは除いて便利な簡單なよりよい方法は躊躇して、時間的にも經濟的にも外形を繕容するとは強ち徒事ではないと思ひます、髮を結ぶのに三分間、白粉をつけるのが三分間、衣物つけるのが六分間、併せて十二分あれば立派に外出のお支度が出來ます。第一夫に對して好い感じを與へます。他に對する禮儀です、嚴い容子をしてゐてはお客樣に相濟まぬ、玉なす汗をかいてゐては口に愛嬌を振り撒いても歸つて來た主人は廻れ右をします、所謂敬遠主義です、さうならないうちに奥樣は奥樣らしく氣品のある身だしなみをなさるが好い。藝妓の美は容色を資本に他に求めやうどする所があるから從つて品性といふものがない女給の美が又然りで、令孃は令孃らしく小綺麗にさつぱりとお粧ひなさい、美容を整へて更に又書を讀み、經濟を研究し、その他歌を勉強したら主人からは我妻よと信用されます、信用されたら婦人參政權など騷がなくても一家の名擧權はあなたの手中にあるではありませんか、そうして美しい內外共に美しい世界は開けて來るでせう。(終)

偉大なる皇國の幻影 (二)

五、流血の跡なき宗教をもてる唯一の民よ。一切の神々を統一して更に神聖なる眞理を發揮するは我國なるべし。

六、建國以來一系の天皇、永遠にわたる一人の天皇を奉戴せる唯一の民よ、皇國は地上の萬國に向つて、人は皆一天の子にして天を永遠の君主とする一個の帝國を建設すべき事を教へんが爲めに生れたり。

七、萬國に倶りて統一する民よ。貴國は來るべき一切の統一に貢獻せん爲に生れ、汝貴國は戰士なれば人類の平和を促さんが爲めに生れたり。

曙の子等よ◆海原の子等よ、斯の如きは花と焔との國なる我國の七つの榮譽と、七つの大業なり。

◇他國人でさへ此の樣な大幻影を我國民の前途に眺めて居るではないか。

◇諸君は大きい幻影を我村の前に、我學校の前に置かねばならぬ。

◇諸君にして其の幻影が明瞭であるならば、どうしてグヅノヽして居られようか。

◇何時までに實現する積りか、今月は……今年は……とズルノヽやつて居る間に少年は身を誤り、老人は逝き、惰氣滿々、而して、陸すさんで、淫風は無遠慮に吹き下の赤子が續々と亡び行くではないか。

投稿歡迎

修養團各支部及び團員の活動狀況、各自の感話並に修養團に關する逸話等▲一行十五字詰五十行以内を標準とす▲封筒には住所又は支部名と氏名明記のこと▲送稿は京城吉井櫻洲宛の事

朝鮮に於ける海水干滿の檢査 (下)

京城測候所　田中希一郎

朝鮮の土地測量は元々土地調査の爲であつたので經費の點からも年月の上からも多くの制限を受けた爲め大地測量としての諸必(價値といふやうな意味)は甚だ稀薄であるから近き朝鮮に於て或る程度の改測をなすことが必要である。從つて大地測量の基本たる比較表面の決定が必要になつて來る。

◇內地に於ては東京の靈岸島に驗潮所の基點が設けてあり參謀本部內に水準原點が設けてあつて此兩者の關係を測つて比較表面を決定してゐる其他の驗潮所は皆年々靈岸島との關係を檢することになつて居る。

◇然るに朝鮮では幸にして土地調査時代に規附た遺物がある清津と元山と鎭南浦と仁川と木浦とに驗潮儀が据付けてあるのである。此の外に土木部で据付けたものが釜山に一個ある。合計六個の驗潮儀が朝鮮の沿岸に設けてあるのである。處が土地調査の仕事が濟んで調査局の閉局以來といふものは、經費の出所もなくなつて驗潮儀の監視は固より器械の修繕も等閑に附せられて今日では其成果の如きは諸になりさうでもない。仁川の驗潮儀は既に三年前から故障が出來て運轉が止まつて仕舞つてゐる。他の五ヶ所も亦之と同樣な狀態ではあるまいかと思はれる。

◇朝鮮の沿岸に驗潮儀を据ゑ付けたのは全く他日の大地測量の事を豫想しての事であつた。然るに其大地測量が近い將來に行はれようといふ今日に及んで折角設けあつた驗潮儀の狀態がコンナ事では誠に以て遺憾に堪へぬ。是といふのも最初の計畫者は土地調査事務の終了と共に退職し殘務を取扱つた人々は何の爲の驗潮儀か其目的も了解しないので其後の保管を託する上に於ても思慮の及ばなかつた點があつたからのことである。ソレを今更彼れ是れ詐つて見た所で始まらぬ話であるが、善後策としては先づ其所管を適當な官廳に移すことと次に其破損の程度を調査して至急之を修繕して兎も角も運轉に故障のないやうにして置くとが大切である。

サテ又右の驗潮儀は獨り海水干滿の測量が出來るのみならず之を河水に應用すれば河水の水量及び一年內の水面の高低を測定することが出來るのである河川の改修といふことは朝鮮に於ける重要なる問題の一つであるが、河川の改修を立案するに根本的材料は其河川の水量と一年間に於ける其河川の水面の最高と最低とでなければならぬ。此の三ヶ條ち(一)最高水面(二)最低水面(三)水量の正確な材料が得られぬ以上は河川改修の根本材料が具備してゐない譯であるから從つて河川改修の立案も十分に正確なものといふことは出來ないのである。若し正確に其河川の水量、最高水面、最低水面を知らうと欲すれば其河川に驗潮儀を据付けて之を測量するのが最も便利であり又最も正確である。

◇朝鮮に於ける水力發電の調査に就いても年々少からぬ經費が支出せられるやうに聞いてゐるが、河川を利用する水力發電の調査ならば是も前者と同樣に其河川の水量と其最高水面、最低水面とが非常に重要な要素材料でなければならぬ。之を調査するのに是迄如何なる方法によつて調査して居るかは審らかにしないけれども驗潮儀の如き器械を應用した程の正確な調査方法が行はれてゐるものとは思はれぬ。して見ると驗潮儀の利器を之に應用して微妙なる器械の作用に依り徹底的に調査の歩を進むることが肝要である。

◇朝鮮に於ける海水の驗潮は必ずしも永久に必要な譯ではない。又其の個數も至つて少いのであるから此の際寧ろ本府の直轄に改めて內地の例に倣ひ相當な監守を任命して直接の管理の方法を取るのが最も適當と考へる。其れに就て大事なのは監守の任務である。驗潮儀は海水の干滿を示すのに縮尺が用ゐてある。仁川と鎭南浦の器械は五十分一の縮尺になつてゐるので海水に五尺の高低があれば器械は之を一寸として現すのであるから器械の上の一分は海水の五寸になる。從つて監守の器械の觀測を一分でも見誤れば忽ち五寸の海水干滿の差を見逃すことになるのであるから監守を選擇するには綿密な頭の者で注意深い人物を取らねばならぬ。仁川なり鎭南浦なりの一驗潮所での御通りでも勿論大した事であるが若しも各驗潮所で觀測を間違つてゐた日には驗潮所は丸で無效になつて仕舞ふのである。

土用干 仕方一つで無駄になる

土用干しの季節が來ました、土用干には骨董品や刀劍類何でも手入れが肝腎ですが、殊に衣服類の手入れは最も必要です。土用干しに一番いゝ時は秋口ですが、たゞ一度だけでは不充分ですから土用中に數回かけぼしにするのです、梅雨があけるとすぐに土用干しをするのは[illegible]、たとへ晴天でもまだ前日の雨の濕氣が地面にしめつてゐては駄目です

折目に御注意

晴天がつゞいて地面も空氣もスツカリ乾燥した日をえらんで衣類を風通しのいゝ室にひろげて充分にかはいた風を通すとしめり氣が取れます、夕方もまだ太陽の沈まぬ前に箪笥、行李、トランクといふやうなものにをさめる時は充分にうち振つて毛のやはらかいハケでチリをふいてナフタリンか樟腦の蟲よけを入れて置くことが必要です、羅紗物やセル地類は折目の所を特に注意してゴミを取ることです、洗濯の出來るものは時間と費用を惜しまないであらつてぬひなほすのがかへつて保存の上に必要です

襟垢と油のシミ

襟垢はキハツ油で綺麗にふき取りおしろいでよごれてゐる所は最初少量の水油をつけて暫く置いて脫脂綿でふき取つてから今度はその油をキハツ油でふくときれいに落ちます。それを充分にほすとおしろいが白い粉になつて生地の上に浮きあがりますから天鵞絨刷毛でこするとよごれが取れます。洋服類や洋傘などはホコリを充分に拂はぬと其縞に色があせるものです、インキのしみやお乳等が移織れて充分に振り動かせば取れます。[illegible]ラを着てその汁の中へシミの所を入れのよごれと鳥の糞と飯とねり合したものでよくもんでからあらへば落ちます。

印肉と汗のシミ

印肉や車の油等は石油であらへばキレイに取れるからその後をキハツ油であらうかふけばよろしい、汗のシミはどうしても洗濯をせねば駄目ですが、あらへぬものはアンモニヤでふき取るより外方法がありません

頭禿げても美人になる

便利なかつら 米國で製造

昔から女は髮形と云つてどんな美人でも若し髮の毛が惡い時には美人の格から落とされて了ふといふ程、殊に東洋の女には頭髮といふものを大切に考へられてゐる、それだけに髮の毛の少い人は、絶えず毛を厚くする事に苦心してゐる。又特種の病氣のために毛の脫けてない女の方などは、身も世もないまでにそれを悲しい事に思ふのであつたが今度米國で數年間苦心と研究の結果、立派なかつらが出來る樣になつた。夫れは今迄の樣な張子かつらでなく、芯が自由自在になる細かいネツトになつてその網の目一つ一つに髮の毛を結びつけたもので禿頭の方など、それをかぶれば少しもわからない樣に毛を結び上げる事が出來る又額に禿のある人には夫れにふさはしい樣に作られてあるそして之は洗濯が自由にきくと云ふ非常に便利な進歩したものである

公設市場小賣値(九日)

品目		單位	價格
梨	大	一ケ	七〇
リンゴ(祝)	大	同	六〇
同	中	同	四〇
同	小	同	三〇
土用水蜜桃	大	同	六〇
同	中	同	五〇
同	小	同	四〇
天津水蜜桃	大	同	四〇

流經新藥 月經レスノリン
閉止四五ヶ月以内に確實の流經作用を以て容易く應用の目的を達し得られ優秀なる効力を有せり
藥價一瓶貳圓五拾錢 送料四拾五錢 切手一割増 說明書三錢切手添申越あれ
振替大阪[illegible]番
大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院

氷が解けて春が來ました松花江も之からです
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催して居ます

胃病からイの一番
イカイ胃散
登錄商標 イカイ胃散 健胃 胃散 胃弱症の特効劑 衛生堂
大阪市江戸堀
本舗 猪飼史郎藥房

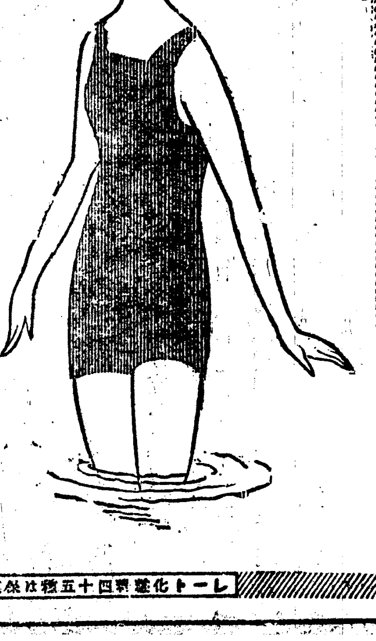
夏休みの 仁丹勉強法
消化と毒けし 仁丹
仁丹をのむと…暑さが苦しくない。
仁丹をのむと…頭腦が明晰する。
仁丹をのむと…疲勞が少しもない。
●仁丹をのむのが…全く
銷夏と復習の両得
金言 書籍は人生幸福の大部を占む(西諺)
御常用には 德用五十錢包を お奬めします

登錄商標 九重 精釀味淋
[illegible] 石川八郎治製
代理店 山邑酒造株式會社京城支店

雨期來る!!!
雨傘新荷着
蛇目傘及小供學校用傘及車夫用人夫用
雨合羽防水布各種其他魔法瓶中瓶取替
鞄製造販賣
京城本町二丁目 高木鞄店 電話二三二四 四五二

鞄は丸喜のカバン
七月中 夏季割引賣出
合資會社 丸喜商會
京城本町二丁目 電話本局[illegible] 振替[illegible]

日ヤケを止め 汗にくづれぬ 一分間美粧料
肌なめらかに 白くなる 二重化粧作用
レートメリー
簡潔で清楚で活動的な美粧料として女學生方の愛用盛なり
本舗 平尾賛平商店
12.7—N52
レート化粧料四十五種は保健美粧の必需品



新資金を何して得る

擔保品の處分は時期を待つ外無し

實銀專務　豊田明敬氏談

銀行では仁川方面で米資金百五十萬圓貸出してあつたが五月末より回收に着手し六月中には殆ど終了した目下夏枯れ閑散季で一向新資金の需要が無いが九月は鮮人の償還節季で鮮人方面と取引の多い銀行は多少決濟資金の移動を見るだらう十月は例年の通り冬物の仕入れ季節に入るが今年は不況であり鮮人も仕入れを手控勝だから大した資金の需要は起るまい、唯現在の情勢から推測すると今年は米高らしいから同資金の需要が相當あるだらうと思ふ、不景氣の癒るも久しいものだが部分的の立直りが遲いやうだから我財界の前途も測るべからざるものがある自分の考へでは其の不況のドン底には未だ到達して居らぬやうだ、ソコデ各銀行で背負ひ込んでゐる擔保品なども今の處では何うする事も出來まい、無理に處分しようとすれば銀行及び取引者兩者が損失を蒙る場合を生ずるから先づ適當の時期を待つ外はあるまい若し銀行が今後積極的方針に出でんとするには減資や合併を行つた處が無益だ、ソレよりも新資金を得るのが最良策であるがサテ其の新資金を如何にして得るかと云ふ事は問題だと思ふ、

滿洲救濟資金 貸出開始期

滿洲救濟資金は何分興業資金であつて放資方法を愼重に研究する必要があるので未だ最後の貸出金額は決定して居ない本店で書類を纏めて東京に送つて關東廳及び大藏省と協定し場合に依つては東拓とも協定して愈貸出を開始するのであるが先づ本月二十日過ぎになるであらう今回の金額は先に大藏省から出た第一回低資四百萬圓中當行の分二百萬圓と別に當行から出す分四百萬圓計六百萬圓になるであらうと鮮銀某當局は語つた

現信及商信株 買上と方針

現信會社株買上高は八月既に六萬五千を算し殘り三萬五千中二萬株は重役持分なれば殘部は僅に一萬五千株に過ぎず會社の方針としては全部買收の目的を以て次期の定時總會前迄買上を繼續すべしと尤も十株を七株に減資すべきを以て此の割合(即ち減資後は一株七圓十三錢餘)にて買收に應ずべしと又商信株は一萬株中目下三千株の買入を終り殘り七千株中重役持株四千數百株に達し總計二千數百株は之も次期總會迄に買入を終る豫定にて買入と減資を終るべき次期總會頃より重役一派小數の株主の會社となり更に資本金一百萬圓拂込六十萬圓程度に大減資を斷行し徐ろに安取株其他の財產の値上りを待つ方針なりと

市場賣上減少

七月中に於ける京城府四公設市場總賣上高は六萬三千四百八十二圓二十一錢にして之を前年同期に對比する時は八萬一千三百二十九圓二十三錢の大激減を示したがこれが原因と見做すべきものは私設市場增加の關係もあるべきも一般財界不況のため各需要者の購買力減退せるに因るものにて以前は升拔のものは一升以下の購入なかりしも本年は砂糖の如きも小買多く其他の商品も總て斯の如き調子にて賣行き減退せるにあり前記各市場の賣上高は左の如し

市場名	本年七月	前年七月
明治町	三〇、〇八〇、一〇	五一、四〇二、三三
花園町	二三、〇六〇、〇〇	四〇、一六七、二〇
龍山	二、三五五、六〇	一八、三五五、六〇
鍾路	七、一三五、六〇	三六、八六八、六〇
計	六三、四八二、二一	一四四、八一一、四四

東拓棉花投資

東拓にては支那滿洲に於ける支那人の棉花栽培に對し積極的援助を爲すべしとの入電ありたるが右は昨年より開始せるものにして既に五百萬圓以上の資金を供給したる由滿洲棉は支那棉の權威にして消費地にも近く大に有望なりと

綿絲在荷增加

七月末日現在大阪の綿絲在荷高は三萬八千六十七梱で前月末に比し一千七百三十三梱を增加した、番手別は左の如くである(單位梱)

種類	倉庫	上屋	合計	前月比較
二〇	一〇、四六五	四八五	一〇、九五〇	增三八五
一六	五、二〇七	一〇	五、二一七	增一七六
以下一四	一一、八〇六	一〇六	一一、九一二	增五五一
以上三二	一〇、五一四	一二二	一〇、六三六	增八二三
合計	三七、三二二	七四五	三八、〇六七	增一、七三三

東拓貸出用途

東拓京城支店に於ける七月末現在の貸出四百六十二口、千三百萬二千七十八圓にして六月末に比し七口、二十二萬七千百二圓の增加であるが其用途別は左の如くである

用途別	口數	金高(圓)
土地改良及開墾	二一〇	二、九〇〇、〇一六
市街經營	三四	五一二、八二〇
水利事業	三七	二、六八〇、四八八
農事經營	一六	三九六、一七一
林業	一〇	四三一、五三五
人蔘耕作	一八	一二九、〇四三
棉耕作	一	[illegible]
煙草製造業	一	九〇〇
果樹栽培	三	六、九二八
蠶業	四	八、〇二七
畜產業	三八	一、〇二三、六三八
鑛業	四三	三、六七四、二四九
精米業	一	八、三三七
窯業	一	三、〇〇〇
電氣瓦斯業	二	三七、〇〇〇
運輸交通	二	九六、〇〇〇
諸製造業	二	一五、〇〇〇
衛生	六	四四五、五四一
教育	六	一一九、八九七
雜資金	二八	六八三、五〇五
合計	四六二	一三、〇〇二、〇七八

魚市場取引高

七月中京城府内三魚市場に於ける賣揚高は數量五萬七千四百六貫價格九萬三千百十圓なるが之を前年同期に對比する時は數量に於て四千七百貫價格に於て二萬八百九十五圓七十錢の減退を示したるは魚價著しく低廉となれる結果にして種別の取引多きはブリの一萬九百貫を筆頭にアヂの八千九百七十貫スキの七千三百七十八貫之に亞ぎサバ、タイ、メバル、サワラ、アワビ等の順序である而して本年七月中三市場の賣上高を見れば左の如し

市場名	數量	價格
京城魚市場	三六、〇六〇貫	五一、三六〇圓
日の丸水產	一八、〇三六	二七、六三九
龍山水產會社	四、三〇〇	一四、二一〇
計		

夏蠶繭相場

八月七日忠南公州に於て生繭十貫に付交雜種白繭最高七三圓九九錢最低四二圓九五錢賣買五五圓七二錢の割にて二〇五三貫の取引ありたり

横濱生絲相場

八月八日　目途り勝にて築みたる商談なしむを得ざる買物の外新規商談なし信州武州格一八五〇圓

海外諸相場 九日入電次の如し

倫敦銀塊	三十片十六分ノ十五
米綿	壹圓五拾錢安
英米爲替	四弗五六仙八分ノ五
スチール	八七弗四分ノ三、一弗四分一安
アナゴンダ	三八弗八分ノ五、一弗四分安

京ビル愈々開業

京城ビルデイング株式會社は有力者の發起出資に係る京城ビル、ブローカーは前京城高等商業學校講師松本氏を營業代表者として愈々開業の運びと成つたが同店は營業部を金融部、證券部、不動產部、手形部、調査部の五部に分けて(一)金融證券不動產の擔保貸付、證券賣買其仲介(二)有價證券の擔保貸付、證券賣買其仲介(三)手形の割引斡旋賣買其仲介(四)動產不動產の保管(五)一般の利殖及び代理貸付、同店の特色として出資者に對し年利一割以上の金額並に仲介業を營む出であるが同店は元金を保證し更に純益金の配當をすると云ふので評判が好いやうだ

商品市況

滿洲粟(強腰)　豪雨以前九圓八十錢處であつたが雨後西鮮地方の水害を始め南鮮湖南の各地よりの注文殺到と鮮滿兩地共に品薄の關係で奉天昌圖物は十一圓二十錢處を唱へるに至つた四平街物は九圓九十錢であるが品拂底と云ふも上等品にて二級品から下は鮮内にも相當ある樣である奉天昌圖物は十二圓臺を見せるであらうと云ふ強氣もある程で一段高の氣配で奔騰を見るに至つた原因は大正八九年財界瓦落に際し斯業者の深傷手を負ふて以來小心翼々の態度で大麥の出廻り頃までに賣り切るべく努力して居たのが今年は最近に至つても水災その他にて賣行旺盛なるに鮮内及び滿洲共に品拂底にてそれに一段高を思ふて賣惜みも相當手傳ひ目下一纏つたものはないと云ふ有様である

麺類(保合)　賣行旺盛であるが麥粉の惡角軟弱なるに押されて相場は保合つて居る拵保の糸七圓三十錢古拵保の糸八圓冷麥七十二把入三圓五十錢饂飩上一圓九十錢乾そば二圓二十錢處である

雜穀(不變)　北海大福十七圓白丸鶉十四圓五十錢丸鶉十一圓五十錢同中長九圓金時九圓五十錢青豌豆十四圓相場は不變の狀態である

綿糸布(軟り)　米棉四十錢高と材料軟りながら利喰賣物現はれ三品相場氣撓なれ共底意手堅く現物相場軟りなり其の主なる相場左の如し

相布　三A二百五十八圓九龍二百五十五圓大A二百四十五圓金剛山二百三十圓金閣二百十五圓燒管二百三圓白頭山百八十圓

細布　飛犬(十三手)十三圓二十五錢世樂鳥十二圓二十錢晒金巾進軍十二圓一十五錢銀龍十三圓十五錢

綿糸　扇面(十六手)二百二十圓、女二百十五圓

晒木棉　竹一圓十五錢梅一圓七十五錢

雜記帳

▲鮮銀では八日夜二百六十五萬圓の古紙幣を燒却したが毎月二三回行はるゝさうだ▲夜更けて鮮銀附近を通ると高い煙突から黑い煙を吐いてゐるが何しろ幾千と云ふ人間の汗と脂肪で汚れた紙幣だけに燒ける匂ひが一種云ふべからざる不愉快を與へる▲鮮銀では近く紙幣を焚かす新機械を外國から取寄せるさうだが同機は古紙幣を或程度迄溶解して紙擬するのでソレを日銀に送ると新紙幣を製造する原料となるのださうだ▲現信商銀の合併問題は總會は無事終了したが株買上は順調に進んでゐるらしい

株式 (九日)

現株中値出來値

銘柄	前場 當	前場 先	後場 當	後場 先
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
鮮銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
殖銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
商銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
漢銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝銀 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
東拓 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝土 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝紡 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
滿毛 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
京電 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
電興 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
釜瓦 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝郵 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
殖鐵 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
中鐵 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 場前	九、〇〇	…	九、〇〇	…
鐵門 引寄	…	…	…	…
京南 引寄	一〇、〇〇	…	一〇、〇〇	…
金剛 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
南鮮 引寄	七、五〇	…	七、三〇	…
滿鐵 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
東亞 引寄	一〇、〇〇	…	一〇、〇〇	…
同新 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
鮮火 引寄	…	…	…	…
現信 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
商信 引寄	[illegible]	…	[illegible]	…

乙の部

銘柄	前場	後場
安取 引寄	…	…
朝信 引寄	…	…
大新 引寄	…	…

市場取引

銘柄	大引	高値	安値
大新 前	七〇、三〇	七〇、三〇	七〇、二〇
大新 後	七〇、八〇	七〇、八〇	七〇、七〇
仁取 前	…	…	…
仁取 後	…	…	…
同新 前	[illegible]	…	…
同新 後	[illegible]	…	…
朝紡 前	…	…	…
朝紡 後	…	…	…
中新 前	…	…	…
中新 後	…	…	…
拓新 前	…	…	…
拓新 後	…	…	…
安取 前	…	…	…
安取 後	…	…	…

大阪長期取引

銘柄	九日前場寄付	八日後場大引
大株	九二、四〇	九二、七〇
同新	七〇、七〇	七一、五〇
郵船	三三、〇〇	…
同新	四一、六〇	九六、一〇
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二九五、九〇	二九五、七〇
同新	二七一、〇〇	二七一、五〇
東紡	一一五、六〇	一一三、九〇
日魯	一〇五、九〇	一〇六、六〇

大阪短期取引

銘柄	九日前場大引	九日後場寄付
大株	九二、七〇	九二、九〇
同新	七一、〇〇	七一、六〇
郵船	…	…
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二九五、九〇	二九六、三〇
同新	二七一、一〇	二七二、二〇
東紡	一一五、七〇	一一五、八〇
日魯	一〇六、〇〇	一〇七、六〇

○九日前場

銘柄	寄付	大引
大新	七〇、三〇	七〇、二〇
鐘新	二六八、〇〇	二六七、九〇
天取	…	…

○九日後場

銘柄	寄付	大引
大新	七〇、八〇	七〇、七〇
鐘新	二六八、九〇	二六八、〇〇
天取	…	…

安東株式

○八日前場

	寄付	大引
安取	…	…
先當	…	…

○九日後場

	寄付	大引
安取	…	一八、三〇
先當	…	…

鎭平銀

○八日後場

	寄付	大引
當限	…	…
先限	…	…

○九日前場

	寄付	大引
當限	二二、三五	二二、三七
先限	二二、四四	二二、四三

▲前場京取高

當限小高く納會

後場京取高の低落を入れて大新は七十圓三十錢の低落を突込み利喰に七十圓二十九圓七十錢迄突込み利喰に七十錢と戻したるも底意軟弱を免かれず京取は賣過ぎの咎めを現はし當物は七圓三十錢高に始め九十錢と歩み大引賣物薄のまゝに八圓三十錢と跳ね當限棹尾の一振を示し先物は市川派の優勢買に寄付三十八圓ドタと上乘せ更に八圓五十錢と昂騰し稀丈の成行を呈した

長期　▲京取當七十錢高、二圓先九十錢高殖銀尚四十九圓ドタ同新當十十錢寄り二圓ドタ引南鮮先七圓五十錢高

短期　▲大新保合、仁取出來ず仁新保合、安取出來ず

▲後場ヂリ高

新甫小堅く發會

前場は京取強硬に打止め後場の新甫發會は株不足見越の人氣から四十圓からまりの高値を期待されたが後場は賣物存外多き模樣にて軟弱と擧ら揚員がかつて寄付は九圓八十錢の高値に寄付ただ九圓ドタと稍期待外れ氣味の引けとなり大新は大阪七十圓八十錢の高報を入れて七十圓七十錢と七十錢方高く仁新十錢方小緩りしも見るべき手口はなく不氣乘閑散に大引した

長期　▲京取當五十錢高、先三十九圓ドタの寄止め當日物三十八圓三十錢鮮銀先八十三の一本値六十錢と吹き勸信五圓七十錢の寄止め

短期　▲大新七十錢高仁取安取は出來ず、仁新十錢高

當限納會平穩

先限は結局株不足乎渡し株の準備に努力したのと賣方小口が一巡投げ退いた揚句に買方小口の手詰めも目立つたものなく僅かに小薄のまゝに八圓三十錢の高値に打止めた丈で平穩に納會を告げたが先限に對する株不足は最早一般より事實と認めらるゝに至つた振合があり且つ逾株の大部分が借株である關係上軟派が如何なる態度に出るか結局戻れば叩いて拾ふの外なかるべきも其叩いた場合にウマク拾ふへるかドーカ値頭が値頭丈に反つてマバラに拾はれる結果となりはしないか軟派の苦心も此點にあるべく若し夫れか爲めに軟派が買戻しに無理をする場合があるとすれば相場も自然強調を呈するに至るべく買方の付目がこゝにあるのは勿論で軟派が先限に對して如何なる態度を執るかは一般注意の目標となつて居る

今一歩上か

要するに小相場を脱せず

京取株は昨小戻しの氣先今朝大阪の低落を入れたるも人氣之れに從はず反つて突込過の咎めを現し軟派小口の手詰めと買方一部の優勢買に寄物入圓臺に上乘せ稍活氣を呈し株不足の市情を暴露して打止めたが當限は軟派が先限の早引結果株不足に充てる等方策を講じた爲め渡株に投げも手詰めも目立たものなくして平穩に納會を告げた而して放れ方は當限受渡しの結果借株出廻りに就ては當限受渡しの結果借株となつて現はるべきものもあるべく一面に堅實なる小口筋に引かゝるものも勘くない爲めに夫れ丈浮動株が減少すると共に新規に提供さるゝものも減少する譯で株不足は兎角事實となつて現れ易い振合となり相場の堅さと共に値頭が隨分安くなつて居る關係上堅實筋の小口買も現はれ易く從つて尙相場の前途は恐らく小戻しなりとも氣を持つに事になれば尙一歩の上値があらうと觀るものが多い併し財界の情勢は容易に樂觀を許すべくもなく依然警戒され勝であるから自然相場も小掬び氣となり以て値三十五圓高値四十五圓の間を往來するの小相場に過ぎなからうと

下値淋しきも

反撥は困難

大新は今朝七十圓三十錢の低落を入れて七十圓臺割に始め跡七十圓臺突込みしも大阪の小戻しに七十圓二十錢と返し保合に打止め小康狀態を呈した何株此邊は値頃としても兎角高いものではなく突込ぶ可き買ひ易いから餘り下値はあらざるべく見先七十圓を棄上下の保合と身らる此の小康狀態を續けるものと觀られ財界の大勢觀から尙反撥は困難のやうに見られた

軟派の策戰か

京取株は前場小高く打止めし折柄株不足の人氣は益濃厚となり後場の新甫は四十圓所の高値を期待するもの多かつたが賣物割合に多かつた振合で軟派主力筋の崩れ物が續出したが其割昂騰せず三十九圓所の小堅い成行で稍買方の期待の外れの感があつたと同時に軟派の賣物は表面頽れと見ゆるも其大部分は四十三四圓所の賣物が多く立派な利喰となる譯であり軟派の崩れとしては稍目場を揚する振合があつた所から見て軟派が値を揚り一般的に買付いた高値を狙つて賣叩くの策戰とも見られぬでもない新甫が期待された程の突飛高を演ぜず小堅い發會を示したのは人氣が賣に傾いて來たとしてもまだ堅破心に捉はれて居るから相場の前途に對して尙隱命を殘して居る譯で堅實なる成行とも見られて居た

鮮火上場休止

朝鮮火災株は都合に依り九日後場再より上場休止となつた

出來高　▲甲部三千百六十枚累計十七萬一千三十枚▲乙部出來ず累計四百五十三枚▲短期千三百六十枚累計十萬四千二百五十枚

算定　仁取、仁新安取出來ず大新七十圓

日歩　仁取四十五錢、仁新二十錢新五錢拓新十、安取十錢、大新逆五十錢

主要株手振

前場　▲京取當新出、中村マバラ、中村、市川、宗岡、有田、吉見買出來高七百五十枚▲同先新田、白井、宗岡、趙、中村、金秀賢、中村市川、田中、南、洪鍋出來高千三百枚

後場　▲京取當有田マバラ賣、谷口、宗岡、趙、吉見買出來高三百枚▲同先吉見李宵(六四〇)白梁新賢、李宵(三三〇)(三二〇)市川、金秀(三三〇)(田中、中村買出來高千三百二十枚

諸株喰合況

九日市場現在

▲京取取組高(十日受渡しの分)一八〇提供三五二〇賣方十六店買方十三店▲同先取組高六九九〇提供七〇賣方十二店買方十四店▲大新取組高四三三〇不足一八〇賣方十四店買方九店▲安取組高二五九〇代引七四〇賣方七店買方十店▲仁取取組高一一五〇代引三〇〇賣方九店▲仁新取組高三〇三〇代引一〇五〇賣方九店買方九店

米況 (九日)

仁川期米

前場反撥

昨後場は阪地の止め安に一段安を見越せる賣物を呼びて二十九圓九十五錢と不勢狸に打止めたが今朝は大阪の二十八丁高を入れて人氣一變賣物出來さりしも中三十五錢先三十圓三十錢と三十五錢と三十錢と高寄付

▲第一節　當出來ず先二十八錢に始め大阪跡五十六錢の移りに三十六錢と締りしが丸カより目立つた賣物現れ二十錢と脆ろく叩かれしも丸カの買向ひに三十三錢と跳返し三十錢と引

▲第三節　當中出來ず先二十八錢より三十錢と締りしも跡賣物薄に二十三錢と押し四錢と引

▲第四節　當中出來ず先二十二錢始め大阪跡三十八錢の移りに十五錢と押し買方の防戰に九錢と引

▲第五節　當中出來ず先十七錢より二十二錢と賣物薄に盛返し引

▲第六節　當中出來ず大阪跡六十錢の移りに先三十錢より四十五錢と締り三十九錢と引

▲第七節　當中出來ず先四十五錢と手堅く大引せり

仁川米豆取引所仲買人
㋟仲買店

警報か賣過か

今朝の阪地反撥に對する市場一角の聲によると九州方面の警報ともいはれ又單なる賣過き反動ともいはれ未だ其の原因は確かでないが各方面の情報を綜合する時は獨り阪地のみならず天候の順調に人氣が非常に賣られて地場並に玄人筋は何れも上賣成の傾きとなつて居たのは各地共通の成行きで財界の不況と内鮮の好順を眺めながら共に相場の伴はないのも畢竟共等の事情が原因して居るらしい今後此の儘天候順調に經過せば無論大した上値は望み難いが之れに引替へ一朝異報あらんか其の反動は案外激烈に來るやも知れない

仁川米豆取引所仲買人
高橋謙三
仁川府港町
電話長一五一番

追戰と買向ひ

當面の仕手關係を見ると賣方主力は丸一手に買方は㋕㋘と云ふ手口か主もで別に目立つた行動を取る向なく小口筋は右二店の動靜に付て注目して居るが今朝丸より突然三十圓三十錢摘みより追擊的の賣物が現れた之れに對して㋕は透かさず買向たので多少市場の注目を惹いた樣である更に角奴方動靜だにあらば一番闘を試みんとする傾向か仄めいて居る

眼先向小高下

天災期と云ふ丈に少し阪地が上足に運べば人氣は直ちに買に傾き亦安いと見れば直ぐ賣に變ずるといふ風で始終賣過きや買過きの反動を繰返して居るが今朝の皮肉高も昨阪後場邊りの賣過き反動といふべきで目先之れと云ふ材料なしの相場として尙は暫時此の邊小高下を繰返すの外仕方がないらしい

仁川米豆取引所仲買人
太仲買店
仁川府港町一丁目
電話長四四四番 二〇番
略號(カネダ)

賣買差引殘

賣方		買方	
㋑	三〇〇	㋕	三〇〇
㋟	一二〇〇	㋣	七〇〇
希	二〇〇	太	二六〇〇
久丸	七〇〇	㋕	一〇〇
㋙	二四〇〇	川	一〇〇
豐	三〇〇	丸タ	三八〇〇
丸大	四〇〇	三輪	二〇〇
㊁	三〇〇		
丸久	六〇〇		
丸張	一〇〇〇		
金証	一三〇〇		

○九日前場

	前場	九日後場
寄付	三〇、三〇	三〇、二〇
止値	三〇、四五	三〇、二九
高値	三〇、四五	三〇、四〇
安値	三〇、一五	三〇、二〇

○前場公定值　【後場公定値】

	前場	後場
一節	三〇、三〇	三〇、二〇
二節	三〇、三四	三〇、二三
三節	三〇、二六	三〇、二二
四節	三〇、一九	三〇、三七
五節	三〇、二〇	三〇、三六
六節	三〇、三九	二九、九九
七節	三〇、四五	…

値段 當限	二九、五〇
値段 中限	三〇、三〇
値段 先限	三〇、三五
取組高 當限	千五百石
取組高 中限	八千石
取組高 先限	三萬五千九百石
出來高	一萬〇九百石
累計	十二萬三千五百石(?) 三六〇〇石

後場硬かり

▲第一節　當中出來ず先三十圓二十錢寄付

▲第二節　當中出來ず先二十一錢より二十錢と押し四錢と返し三錢引

▲第三節　當中出來ず先二十七錢上り二十錢引

▲第四節　當中出來ず先二十五錢上り四錢と押し四十錢と跳ね卅四錢引

▲第五節　當出來ず中三十圓四十五錢の寄止め先三十五錢より八錢と締り五錢引

▲第六節　當中出來ず先三十圓二十九錢引

米界餘聞

▲年來稀なる順調の天候が作柄の自體に對して此以上は望み難いと云ふ人氣が落在して居る爲め相場は丸で萎靡して仕方がないやうに云ふもんだ一方にビンと財界不況とか云ふヤバエもんが眼につくのに兎角足が伸び難いので此邊鬼角足が伸び難い▲然しお天燈樣は天災期でやうが文句のつけやうがない位日照つて居る譯で此のまゝ行けば何事も無く照り續けるので天災派も文句のつけやうがないといふ不心得な輩の面皮が引む▲財界の惡い事や順氣の好いのを突込んで若しもピン來られたら目には目も當てられないと云ふ騷ぎで仁川觀測の事がどうかは疑問である▲仁川觀測の所の天氣據に依ると高氣壓の配置から觀て内鮮共に尙は當分は天災も起りそうにないと▲して見ると時は恰も實田棒めの時代に當り農家は大なり小なり持米を手放して決濟をつけなさやならぬ時でもあるから同じ一六勝負を張るにしても今少し垢抜けのした處を買ふのが安全ではあるまいがか

京城穀物

正米現物

沿線筋は依然賣り上介入地場手持品の處分も一巡氣味なれば賣物は出廻り來る位にて賣人の意嚮益々強く殊に實田棒を懸念して近來買控へ方針を執れる精米筋も漸次原料庭透き模樣にて今朝は此の種の買物もあり氣配三十錢方を引締め三等合格三十圓七八十錢四等三十圓三十錢見當の唱へとなり尙ほ此の邊思はしく手に入らずとか

在庫穀物高

七月末日現在の京城在庫穀物左の如し

延　九月中限二九七六▲九月末限二九七八出來高百石

玄米一七一五〇叺▲白米二四一二叺▲籾三〇三三叺▲大麥二五〇〇叺▲小麥八四九叺▲大豆三九一叺▲小豆八四〇叺▲蕎麥三〇〇叺▲粟八二四袋▲胡麻二六七〇叺▲雜穀二五〇叺▲雜玄三一七四叺

仁川正米

賣物は引續き乏しきも期米反騰移りの潮白米の移出商談無活氣の爲め精米筋の買氣添はず今朝は丸キ四等二十九圓五六十錢地摺玄米二十七圓六十錢籾八錢八厘見當なるが取引は至極閑散である

群山正米

餘り買へはなきも期米の反騰移りに尙唱へとなり今朝は三四十錢高の敎良都三十圓六十錢神力三十圓二十錢處にて六百五十個出來

大豆　持合ひの十八圓三十錢處にて六十八個出來

延　九月中限三十圓十錢九月末限二十九圓七十五錢より三十圓十錢出米高一萬石

仁川米豆取引所仲買人
㋒仲買店
電話 六六三番

群山正米

現物二十九圓三十錢八月末限三十圓十五錢九月中限二十九圓五十五錢九月末限二十九圓二十錢より五十八錢出來高三萬三千七百石

大邱正米

九月末限二十九圓四十錢より六十錢

○桑野仲買店
仁川府海岸町三丁目
電話長三九番

東京期米

	九日前場	九日後場
先寄	三六、七四	三六、九五
二節	、七二	、八九
三節	、七九	、五九
四節	、七〇	、七九
五節	、七九	、七九
六節	、九五	、七六

大阪期米

	九日前場	九日後場
當寄	三四、一一	三四、二九
止め	三四、四〇	三四、三〇
中寄	三四、九九	三五、一七
止め	三四、三一	三五、一九
先寄	三四、九九	三五、四八
二節	五、四九	、五二
三節	、四九	、四八
四節	、五六	、六〇
五節	、五〇	、六五
六節	、四八	、五一
七節	、三八	…
八節	、五〇	…
九節	、六二	…
十節	、八〇	…

兵庫期米

	九日前場	九日後場
寄付	三四、五九	三四、九九
止め	三五、一七	……

下關期米

	九日前場	九日後場
	寄付 止め	寄付 止め
當限	… …	… …
中限	… …	… …
先限	三四、六〇 三四、五〇	三三、八六 …

桑名期米

各地期米

○八日後場止め

東京	三六、二四	大阪	三五、一一
兵庫	三四、四二	下關	三三、八九
桑名	三五、〇〇	古屋	三四、六一
熊本	三三、三〇	金澤	三三、七〇

○九日前場

	前場	後場
寄付	三五、〇九	三五、五一
止め	三五、四一	三五、三六

大阪三品

米棉一圓五十錢安

○九日

	前場寄付	前場大引
八月限	三三、七〇	三三、七〇
九月限	三三、二〇	三三、一〇
十月限	三三、七〇	三三、六〇
十一月限	三四、二〇	三三、九〇
十二月限	三四、〇〇	三三、九〇
一月限	三四、二〇	三三、九〇
二月限	三四、〇〇	三三、八〇

○九日

	後場寄付	後場大引
八月限	三三、四〇	三三、六〇
九月限	三三、〇〇	三三、一〇
十月限	三三、六〇	三三、六〇
十一月限	三三、九〇	三三、八〇
十二月限	三三、〇〇	三三、八〇
一月限	三三、六〇	三三、六〇
二月限	三三、八〇	三三、五〇

京城米豆取引所仲買人
仁川米豆取引所仲買人
㋮
廣澤正次郎
仁川海岸町三丁目
電話長七六番 一六〇番

正しき補血強壯增進劑

ブルトーゼ

三大特長

一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛にし體力を强壯ならしむ。

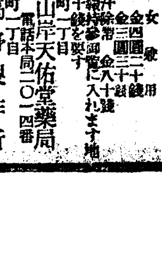
補血强壯增進劑 單味ブルトーゼ
神經質疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ

賣捌各地藥店にあり
說明書進呈

發賣元 藤澤友吉商店
藤澤友吉京城支店
代理店 合資會社 高井商店

牛印
西洋ハイトリ紙
◎牛ニハ蠅ガヨクトマル!!
『タレズ流レズ蠅ニゲズ安クテヨクツク牛印』
陸軍、病院、學校、各道廳其他一般御用品
專賣特許 島田商會謹製
一、有効確實、使用輕便ノ理想品實價ノ爲多少ヲ不論大々的特價提供
▲特約店募集 見本無代進呈
釜山幸町二丁目三九
滿鮮販賣部 中村石松

東京海上火災保險會社
共同火災保險會社
フシ、ヰ、ゥド火災保險會社
東邦生命相互保險會社
仁川木綿布及雜貨輸入貿易商
代理店 河野本店
仁川本町四丁目



羽衣はだぎ(完全汗除)
高價なお召物に汗が絕對に浸まず而して肌ざわりよく涼しく盛夏の季節是非本品の御試用を乞ふ
特價 男上製 金一圓二十錢 女用 並製 金一圓
●市内は御報次第持參御覽に入れます地方送料三十錢を要す
京城本町一丁目
特約店 山岸天佑堂藥局 電話本局二〇一四番
發賣元 京城本町一丁目 高野製作所 電話本局一二三六番

時計職人入用
希望者は履歷書携帶來談
奉天浪速通 大草洋行

通俗太閤記

第二百三回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

此の兵庫助といふ人は、決して人倫に背いた事はせぬ人である、親として己の子に出來るなれば相續をさせたいといふのが當然だ、夫をば兄の家であるから兄の子に相續させなければならぬと思ふて居る　宗『何故あつて當家の相續を好まんのだ』十『さればにございます、今日本六十餘州は麻の如く亂れ申すも如何な譯ではございますが、當家相續をいたさば天下を普く遍歷し、諸國の城の様を明かに見ると云ことはなり兼ねます、何卒いたして武術兵法を究めんといふ志し、夫がために好まんのでございます』宗宿は默つて聞いて居りましたが　宗『ウム、然らば其望みを果すこと叶はんが故に相續をせぬといふか　十『左樣でございます何ういたしても十兵衛は明智の城主たる事を更に望まない、其處で其儘に相續をさせなかつた、サア夫れから十兵衛は軍法、劍術、馬術を學び殊に近年流行の砲術といふものに目を注け、常に鐵砲の稽古は最も熱心にいたした、後には釣げ針も外さぬといふ程であつた、光秀が最も砲術が熟練であつたと云ふことは何の本を見ても出て居る、然るに弘治の二年四月齋藤道三其子義龍の爲に討たれ、美濃一國は義龍に從つた、處が此の光廉入道宗宿は至つて仁義の固い人である、兵部太輔義龍が親の道三を討つたは八逆の大罪、大罪を犯した者の旗下になり如何に世を安穩に治めんとは云へ、斯る惡逆無道の義龍の旗下となつて何かせん、必ず彼に從ふことはならんと兵庫助光康一人は兵部太輔に從はない、尤も山城入道道三とは無二の間柄である、其好館もあり、尚更義龍に敵對したのである、義龍大いに怒り、好し此上は大軍を以て明智の城を攻め拔き取詰めた、宗宿は最も寡兵、殲滅の人で兵部太輔大軍を引率して明智城へ手段を盡して戰ふこと數度、併し敵は目に餘る大軍、破ると雖も怯まず碎くといへど屈せず、攻め詰めく戰つたが此方は如何に勇ありとも衆寡敵せず、最早籠城思ひも寄らん時に光康が十兵衛、續いて我子彌平次次郎の兄弟を招き　宗『十兵衛義を重んじ仁を尊み、不義の義龍に從はず斯くの如く數度の戰ひに力を盡すと雖も衆寡敵せず、此の城郭を保つことは思ひも寄らん、假令明智の家一度滅ぶるとも仁義の名は末代に殘るべし、當城と共に入道茲に討死いたさば明智の家名を繼ぐ事なし、汝は我が子兩人を伴ひ、早々に圍みを遁れ重ねて家を興して吳れるやう、此事汝に頼む』十兵衛之を承はり　十『伯父上の仰せにはございますが、伯父たる御身一人當城に殘し、些儘にいたして私共圍みを逃れ出でることは出來ません、共に城を枕に討死いたしたく、何卒當城に最期の儀をお許し下さるやう、如何に彌平次殿、次郎殿、御身等とても十兵衛に同意であらう　彌『如何にも十兵衛殿の御意の通り、父が最期をば餘所に見て子たる者が圍みを脱けて逃げられませうか、何卒いたして父上と諸共に討死の儀をお許しを願ひたう存じます』と甥と我が子が二人、三人が入道宗宿と城を枕に討死の儀をば兩み進んで申し入れた、兵庫助光廉之を聞いて大いに怒り、宗『世にも不覺の事を申すものかな、勝ましき事に犬死して敵に利を付けるほどのにては、生き存らへて絶えたる家を興し、親伯父の恥辱を雪ぐといふことはよもや出來べからず、夫程に汝等死にたくば勝手に死ね、此の光康と共に討ち死いたすことはならん、如何なる艱難なりと陥つて相果てよ、城中に死ぬことは罷り成らん、入道と一緒に最期は許さんぞ』。

名刺ノ御注文ハ陽氣堂へ
振替京城六一〇〇番
京城明治町二丁目四八

皮徽科 外科 專門
扇田醫院
京城太平通二丁目
電話二二五八番

森醫院
内科 小兒科
醫學士 森定吉
京城明治町二ノ七五（電二六二三）

皮膚科
皮膚病 黴毒 泌尿器病 專門
京城皮膚科醫院
明治町二丁目六九
電話四〇〇五番　一番ケ瀨讓次郎

金剛山探勝團募集

【新義州】新義州在住紳士間では來る十一日出發廿三日夜歸新の豫定で金剛山探勝團を組織して目下有志の募集中であるが旅費は一人宛百圓の見當で吉元新義州驛長が肝煎である

窃盗嫌疑者

成北鏡城郡羅南面東本町飲食店藤本市次郎（二〇）は京畿道坡州窃盗罪の嫌疑に依り七日羅州警察署に引致された（大田）

田中博士講演

安東縣滿洲教育會支部では今回東京帝大助教授文學博士田中義能氏の來安を機とし八日午後七時より公會堂にて國體闡明大講演會を開催盛會であつた（安東縣）

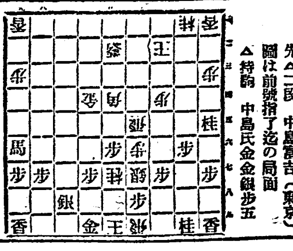
仁川税關入札

仁川税關本館は愈築港構内に移築することゝなれるが十日午前十時競爭入札に附し直に工事に着手すべしと（仁川）

將棋新手合（完）

於芝區琴平町大崎將棋所
專門天狗競技會席上

平香交
平手番▲三段　佐藤　功（大盛）
先△二段　中島富吉（東京）
圖は前號指了迄の局面
△持駒　中島氏金銀歩五



△六八玉▲六九桂ナル△同銀▲四八飛ナル△五八桂▲同銀ナル△同銀▲同角ナル△同玉▲四七歩ナル△六九玉▲五八金△七八玉▲七七歩迄にて佐藤氏の勝

八月十一日（舊暦六月二十九日）

△二黑▲暗劍未申▲土曜
△丙辰▲佛滅▲成▲氐宿

▼二黑▲　拔かれ易い日輕々しう他人の意見に從うて不利東と南が吉
▼三碧▲　物事中途で挫ける日諸事に乘り過ぎては損する西と東が吉
▼四綠▲　我儘を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉
▼五黄▲　外から泣込まるゝことがある世話事控へて利東と南とが吉
▼六白▲　福德重なり來る日諸事進むほど有利旅行開店金談吉巽が吉
▼七赤▲　目上の引立を受出世の緒に就く日重して進んで利巽が吉
▼八白▲　如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉
▼九紫▲　居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊更有利乾が吉
▼一白▲　[illegible]南と北と西が吉

三吉野式
幕の内辨當金六拾錢
と
鰻蒲燒
仁川宮町
三吉野

完全無比
稻麥扱

製造發賣元
帝農社
大阪西區大正橋西詰
電櫻二〇五六
創業拾周年紀念大賣出中
特約店大募集
說明書進呈
製麵機も特價提供

タイプライター
活字
良品極廉迅速
熊本市紺屋今町
酒井活版製造所
長電一七四五番　振三三〇一番

御料理
安東縣
太陽樓
電話七三番

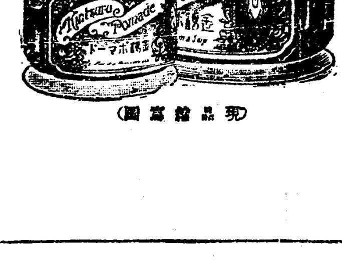
御料理
安東縣
由良之助
電話二五九 二九二番

お髪に涼しく薫りは清き
植物性
煉香油
金鶴ポマード

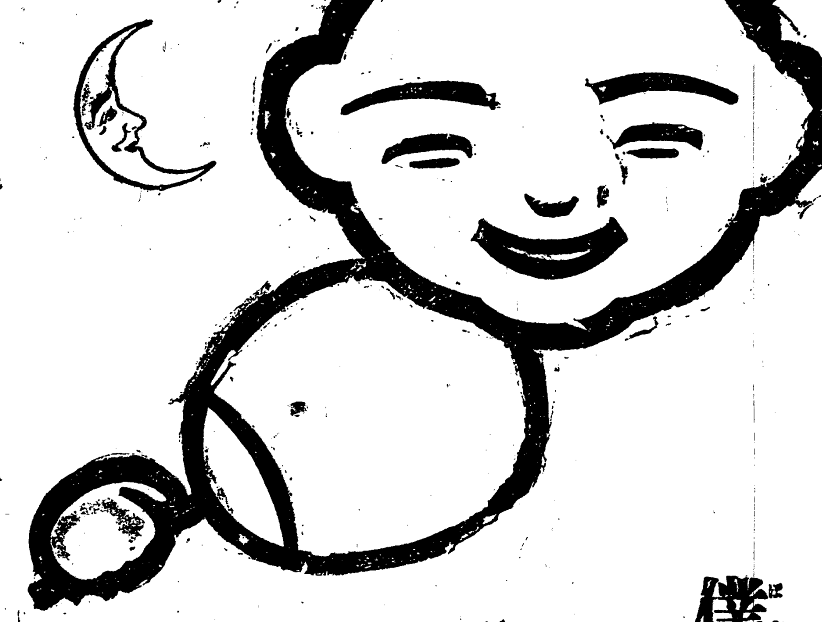
植物性を以て名高き現代流行の金鶴化粧品は今や人氣の焦點となつて居ります。その清新なる美しさこそ現代の流行であり、精華である！

金鶴石鹸
金鶴香油

金鶴化粧品
都の花石鹸
本舖　野村外吉商店



（現品寫眞圖）



僕の家では一年三百六十五日
石鹸といへば良くて廉くて徳用と評判の……
品質本位
花王石鹸
に決めてゐます

選ばれて
帝國陸海軍　帝國大學醫學部　慶應義塾大學醫學部　鐵道省　赤十字病院　慈惠病院　各府縣立病院　御用

花王石鹸製造元
東京馬喰町　合資會社　長瀨商會
電話浪花三番　四番　五番　六番　三三番
振替口座東京九番

西洋料理
仁川宮町
東洋軒
電話五一九番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社本局　電話二三三〇、二三三一
釜山支店　佐藤町
元山支店　海岸通
仁川出張所　海岸町
京城代理店　蓬萊町

●元山代理店　吉田運輸合資會社

釜山丸	八月廿一日	大阪行
京城丸	八月十二日	下關行
濟州航丸	毎日	[illegible]

○釜山代理店　大池廻漕部

慶尚丸	八月十七日	横濱行
忠清丸	八月十六日	大阪行
京畿丸	八月十五日	下關行
新義州丸	八月十三日	新義州行
雄基丸	八月廿一日	北鮮行
清津丸	八月廿四日	浦潮行
金剛丸	八月十五日	鬱陵島行
平城丸	八月十二日	濟州島行
昌慶丸	八月十一日	江原道行
統營丸		木浦行

○木浦代理店　商興合名會社

慶尚丸	八月十六日	濟州行
忠清丸	八月十四日	大阪行
海州丸	八月十二日	釜山行
公州丸	八月十一日	濟州島行
慶興丸	八月十一日	多島海行
全州丸	八月十七日	仁川行
新義州丸	八月十四日	新義州行
江原丸	八月十四日	青島大連行

○仁川取扱店　堀回漕部

慶島丸	八月十四日	横濱行
忠清丸	八月十二日	大阪行
新義州丸	八月十二日	新義州行
全州丸	八月十七日	木浦行
互濟州丸	八月十二日	海州行
盈德丸	毎偶數日	鎭南浦行
江原丸	八月十七日	青島芝罘大連行
平安丸	八月廿三日	安東大連青島行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經過）
×大信丸　月　日午後三時出
×天智丸　月　日午後三時出
△勝州丸　八月七日　日午後三時出
●南浦安東縣行
△東晃丸　月　日午後三時出
△第七原田丸　八月六日　日午後三時出
●鎭南浦行
新高丸　月
●元山出帆
新高丸　月　日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
日午後三時出帆
●大連出帆
●上海福州基隆高雄行（但し○印は青島寄港）
○京城丸　八月十四日　日午前二時出
日午後一時出

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月十三回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●台灣行毎月二回●南洋行毎月一回
×印一等客御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店
電話一武・武一〇・五五
切符發賣取扱所
京城　内國通運會社支店　電話七〇番
仁川　京城通り旅館　電話二六番
事務仲次　仁川本町　堀田組　電話二八四
商船　仁川港町　堀田組　電話四二一

三菱商事 船舶 仁川出入

往航
鎭南浦大阪行
三瓶山丸　月　日
長浦丸　八月十九日　日入港　日出港
門司神戸行
長浦丸　八月四日　八月二十日　日入港　日出港

三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目
電話長五〇番　長一〇八番

[illegible]